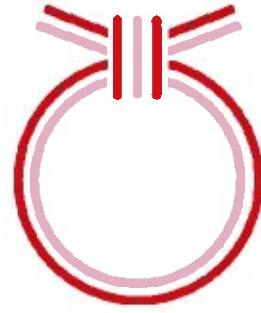


令和5年度(2023)

事業報告及び決算報告書



千代田区社会福祉協議会
Chiyoda Council of Social Welfare

第1章

令和5年度事業のトピックス・寄付者

ちよだ社協 令和5年度

「はあとプラン」「中期経営計画」に基づく、5つの取り組み目標

ふれあい福祉まつり



R5.10.14(土)開催
入場者数のべ 2.800名
(うちボランティア 600名)
参加団体65団体

かがやきプラザ5F テラス 植栽整備&ガーデンサロン

利用者と地域団体で、花と緑あふれるテラスへ整備。多様な人々の交流の場に生まれ変わりました。



多世代交流 Ciao!

「親子で学ぶ!認知症って何だろう??」
「福祉体験カフェひだまり」



年齢を問わず楽しく交流しながら学ぶ
多世代交流事業ならではの
福祉教育

「食」をテーマにした居場所 みりおん家~ごはんもあるよ~



世代問わず共通の課題「食」がテーマの
サロン・食堂をアキバ分室にて開設

つどい

災害時に備えた ちよだEテレネットワーク(CMN)の周知 災害ボランティアセンター開設・運営訓練



平時からの気づき・つながり構築の
大切さを住民・団体と共有しました

気づく

地域の課題を知り、意見交換する場 「ひきこもりの理解を深める学習会」 「町会福祉部連絡会」 「まちミーティング」

挨拶の大切さに気づき いろいろな人がつどい・つながる 社協オリジナル絵本の製作

「にっこりのカギ」に続く
第2弾「にっこりのたび」
令和6年秋発行予定



のおもな取り組み



ごとに、令和5年度おもな取り組みを紹介します

区民後見人養成講座

同じ地域住民の立場・視点を持つ成年後見人等として、判断能力が不十分な方の地域生活を支えます／修了者13名



つながる

ひとり親家庭対象 フードパントリー



配布世帯数 99世帯
共催／東京紀尾井町ロータリークラブ

ファミリー・サポート・センター 「準支援会員」導入

区内の子育て世代の多様な支援ニーズに対応できるよう、区内大学・専門学校の在学生も「準支援会員」として登録可能とし、支援会員を増やしました
／登録者10名

さまざまな場面で活躍する
ボランティアの養成

- 災害時寄り添いサポーター
- 認知症サポーター
- 傾聴&ハンドケアボランティア

コミュニティ・ソーシャルワーク(CSW)事業 受託に向けた準備・学習会

長年の地区担当制の強みを活かし、職員がこれまでより積極的に地域へアウトリーチし課題発見・関係づくりをしていくための土台作りを行いました。
その他、多機関参加型の学習会など複雑多様化している福祉課題に改めて多様な人々と連携し対応できるよう、必要な整備を行いました。

つなぐ

分野を越えた連携と 社会福祉法人の地域公益活動の活性化 地域支援ネットワーク連絡会



ネットワーク加入／14法人19事業所
ふれあい福祉まつりへの参加
清掃事務所主催フードドライブの
食品回収拠点として協力

組織体制の強化

デジタル化の普及推進

社内LANの無線化による、執務環境の改善と会議等のペーパーレス化

弾力的な組織改編

令和6年度新規受託事業に合わせた組織再編を検討

財政基盤の強化

経営・財務分析に基づいた中期経営計画の策定・実施



地区別まちミーティング

「ひとりぼっちをつくらない」をテーマに、地域内の孤立した人をなくすため、第6次はあとプランにもとづき、住民・企業・学生・関係団体等、区にどうさまざまな立場の人が気づき、つながり、行動していくためのワークショップを行いました。

麴町

まちミーティング



「在日外国人の孤立」「同居家族がいても孤立している人も」／参加者 37名

アウトリーチ 8件

<協力先>

サタデースクールちよだ／聖イグナチオ・カレーの会／のびすこ半蔵門／合同会社まごころ／東京紀尾井町ロータリークラブ／公益財団法人日本棋院／東京ビジュアルアーツ／ザ番町ハウス

その他町会行事への参加 20回／のべ67名
麴町地区福祉部連絡会 参加者22名

富士見

まちミーティング



「外出できない高齢でのマンション生活は高級な牢屋のよう」「子の発達の悩みを抱える親が多い」／参加者 21名

アウトリーチ 14件

<協力先>

NPO 法人ライフリンク／区内マンション管理組合／法政大学 ACI プロジェクト／東京ゴスペルハウス／九段中等教育学校／Youth Link／ジョブ・サポート・プラザちよだ／二松学舎大学 Blue Bird／都営飯田橋第二アパート住民／トグルホテル水道橋／その他の個人・団体4件

その他町会行事への参加 29回／のべ73名
富士見地区福祉部連絡会 参加者8名

神保町

まちミーティング



「地域とつながりたいが相談場所がわからない」「孤独を好む人が集まる場も欲しい」／参加者 30名

アウトリーチ 10件

<協力先>

神田珈琲／ゆめかケア神保町本店／マンション管理組合加入マンション4棟／えみふる／日本大学経済学部学生課／区営水道橋住宅／トグルホテル水道橋

その他町会行事への参加 29回／のべ70名
神保町地区福祉部連絡会 参加者13名

での取り組み



地域の課題を知り

協働したい人と知り合う！ **アウトリーチ**

社協職員が担当地域内のさまざまな機関・企業・団体・住民等のもとへ出向き、お互いの活動を知り、ともに地域の課題に解決していくための関係づくりを行いました。

神田公園

まちミーティング



「子どもたちを日常的に見守りたい」
「居場所になじめない人に、多様な選択肢がほしい」／参加者 24 名

アウトリーチ 8件

<協力先>

稲荷湯／地域でがんサロン cancer おしゃべりカフェ
／キッズクラブ神田／一般社団法人 HOPE 神田／千代田区立教育研究所「白鳥教室」／専門学校神田外語学院／ベネッセ学童クラブ内神田／個人1名

その他町会行事への参加 18回／のべ45名
神田公園地区福祉部連絡会 参加者13名

万世橋

まちミーティング



「みんなができることをちょっとずつ」
「地区内の企業ともっと連携したい」
／参加者 28 名

アウトリーチ 9件

<協力先>

保育園 4 件／町会 1 件／学校・教育関係 2 件
相談機関1件／消費生活団体1件

その他町会行事への参加 25回／のべ56名
万世橋地区福祉部連絡会 参加者13名

和泉橋

まちミーティング



「一日誰とも話さない日がある」
「お祭り・イベントはやっぱりつながりに有効！」
／参加者 29 名

アウトリーチ 10件

<協力先>

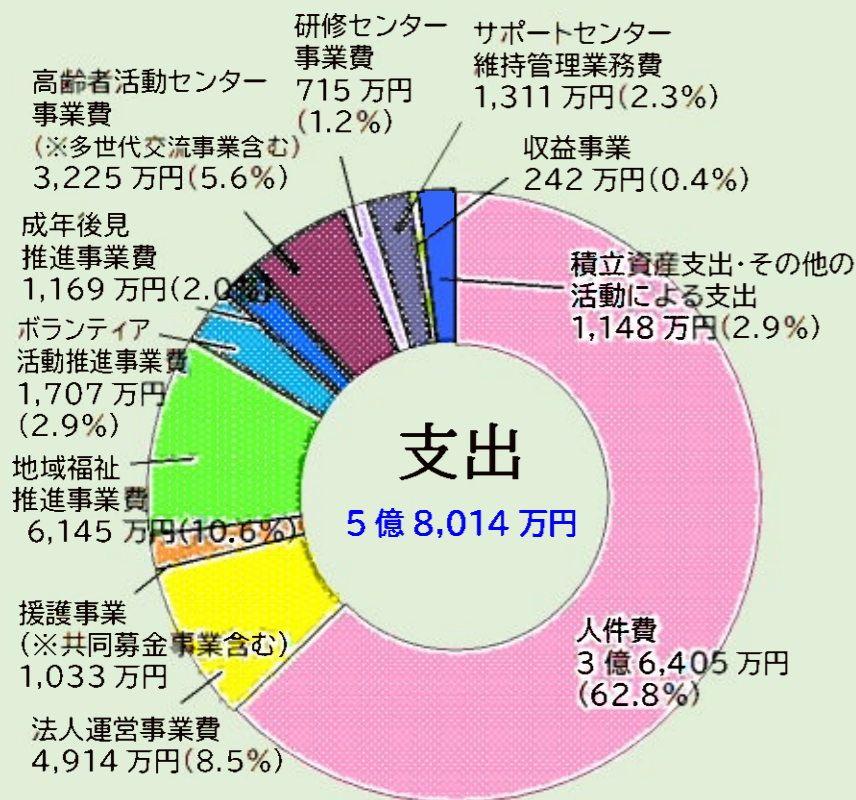
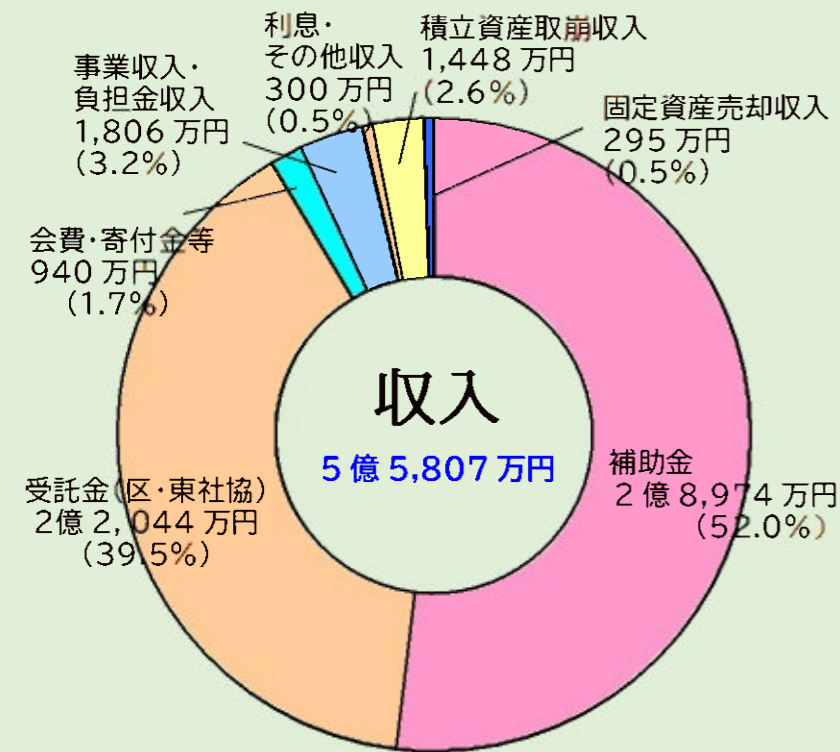
第一学院高等学校／保育園神田ベアーズ／自立訓練施設ランパートアカデミー／岩本町一丁目町会／オーダースーツバルコン神田店／スクールソーシャルワーカー／三井記念病院／いずみこどもプラザ／柏屋せんべい／東京ヤクルト販売株式会社

その他町会行事への参加 20回／のべ49名
和泉橋地区福祉部連絡会 参加者17名



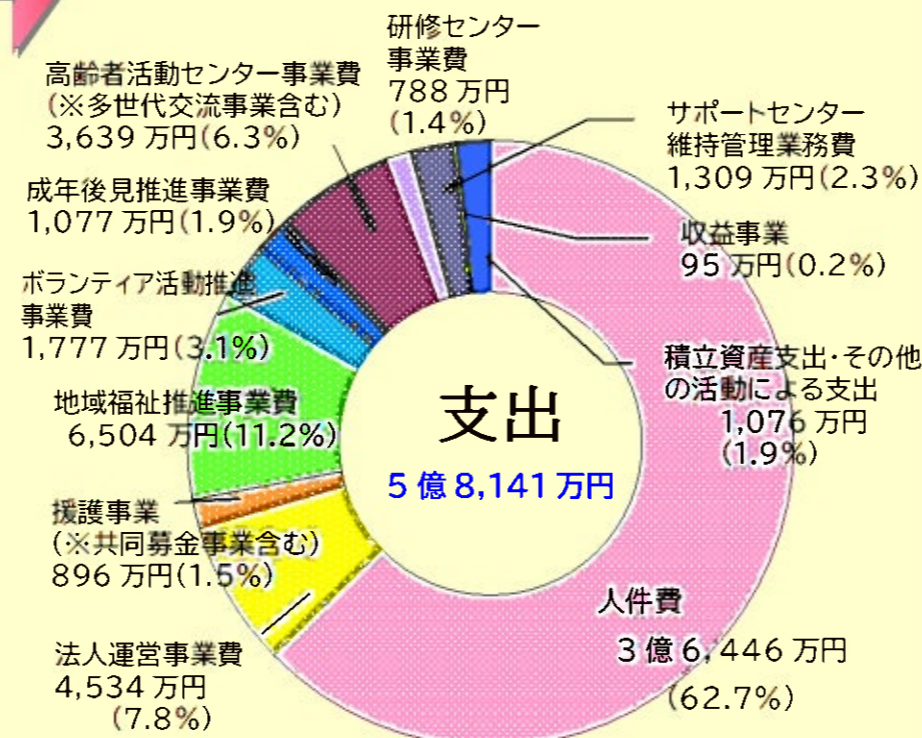
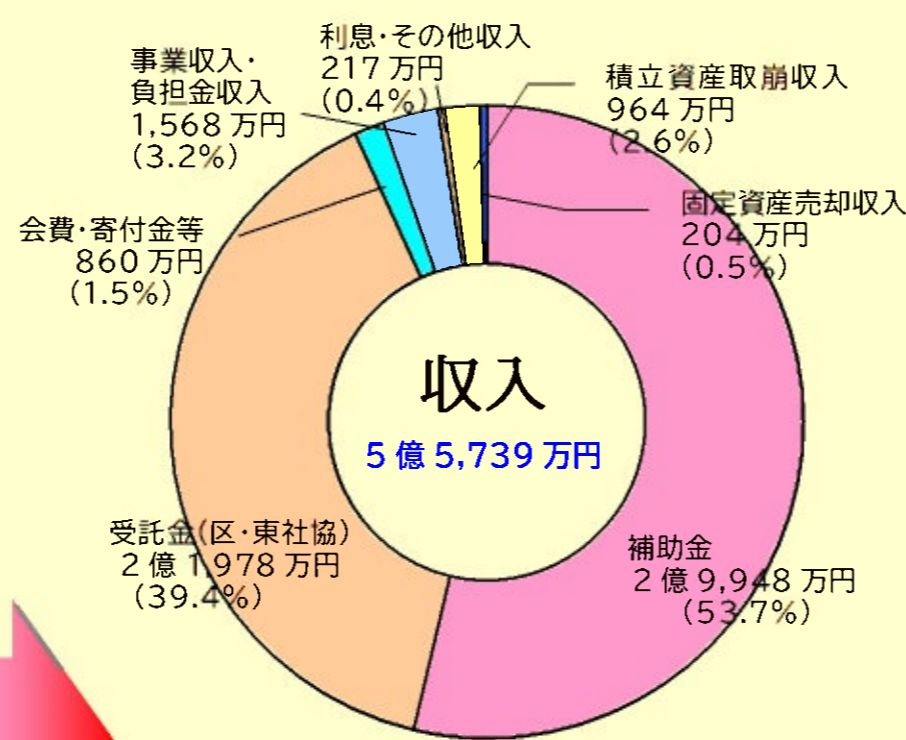
ちよだ社協 令和5年度 決算の概要 (法人単位資金収支計算書より)

令和4年度 決算額



①当期資金収支差額 ▲2,207万円
 ②当期活動増減差額 ▲2,208万円
 ③純資産合計額 6億1,425万円

令和5年度 決算額



①当期資金収支差額 ▲2,402万円(資金収支計算書より)
 ②当期活動増減差額 ▲2,585万円(事業活動計算書より)
 ③純資産合計額 5億8,840万円(財産目録より)

<前年度比 68万円 (0.2%減)>

<前年度比 127万円増(0.2%増)>

特記事項

【収入について】

- 補助金収入の増額(約975万円増)
 - ・定期昇給および昇任により、人件費が増額となりました。
 - ・DX推進(無線LAN導入)にかかる費用に対する事務費の補助金が増額となりました。
 - ・新型コロナウイルスが5類に移行することによる地域活動の増加が見込まれたための事業費が増額となりました。
- 事業収入・負担金収入の減額
 - ・令和4年度に実施した創立70周年記念式典の参加費収益分が減額となりました。
 - ・ふたばサービス利用件数減少による利用料収益の減少のため、減額となりました。
- 積立資産取崩収入の減額
 - ・退職者の減少(令和5年度:1名、令和4年度:3名)により、退職金充当費用が減少したため、昨年度より減額となりました。
- 利息・その他収入の減額
 - ・収益事業(バザー等)の収入減少により減額となりました。

【支出について】

- 地域福祉推進事業費の増額(約359万円増)
 - ・新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、町会活動再開によるご近所福祉活動助成金が増額となりました。
 - ・CSW事業準備における、アウトリーチ活動や研修及びPRに係る経費の増加により増額となりました。
- 高齢者活動センター事業費の増額(約414万円)
 - ・新型コロナウイルスが5類に移行したことによる事業再開のための、業務委託費が増加したことにより増額となりました。
- 法人運営事業費の減額
 - ・令和4年度に実施した創立70周年記念式典および地域福祉活動計画策定のための事務費分が減額となりました。
- 収益事業の減額
 - ・令和4年度に創立70周年を記念し制作した絵本「にっこりのカギ」の続編について、令和5年度中の発行はなかったため減額となりました(令和6年度に発行予定)
- その他事業費等の減額
 - ・退職金実績額の減少により、減額となりました。

【予算対比】令和5年度 各事務事業執行額一覧(社会福祉事業サービス区分) ※人件費及び返還金支出を除く

| 社会福祉事業(事業区分) | | 予算額 | 決算額 | 差額 | 執行率 |
|--------------|------------------------|-------------|-------------|------------|--------|
| 社会福祉事業(拠点区分) | | 225,356,000 | 189,331,416 | 36,024,584 | 84.0% |
| 1 法人運営事業 | | 53,418,000 | 43,216,960 | 10,201,040 | 80.9% |
| (1) | 理事会・評議員会・監査 | 1,303,000 | 851,996 | 451,004 | 65.4% |
| (2) | 区補助 事務局運営事務 | 44,864,000 | 36,292,419 | 8,571,581 | 80.9% |
| (5) | 区補助 会報(広報誌)発行 | 4,532,000 | 4,051,583 | 480,417 | 89.4% |
| (6) | 組織強化活動 | 2,549,000 | 1,868,546 | 680,454 | 73.3% |
| (7) | 区補助 はあとプラン推進委員会 | 140,000 | 131,916 | 8,084 | 94.2% |
| (8) | 緊急援護金 | 30,000 | 20,500 | 9,500 | 68.3% |
| 2 援護事業 | | 5,810,000 | 4,464,828 | 1,345,172 | 76.8% |
| (3) | 都受託 共催事業 | 230,000 | 0 | 230,000 | 0.0% |
| (9) | 車いす貸出 | 150,000 | 114,513 | 35,487 | 76.3% |
| (10) | ひとり親家庭児童への入学祝金の贈呈 | 2,041,000 | 1,465,400 | 575,600 | 71.8% |
| (9) | 援護係運営事務 | 16,000 | 0 | 16,000 | 0.0% |
| (11) | 地域公益活動事業 | 36,000 | 1,400 | 34,600 | 3.9% |
| (12) | 民受託 協力事業(知多和奨学金運営事務) | 51,000 | 1,100 | 49,900 | 2.2% |
| (13) | 都受託 生活福祉資金貸付事業(事務費) | 2,310,000 | 1,960,452 | 349,548 | 84.9% |
| (14) | ひとり親職業訓練資金貸付事業(事務費) | 10,000 | 0 | 10,000 | 0.0% |
| (15) | 地域福祉団体支援(当事者団体助成) | 1,196,000 | 921,963 | 274,037 | 77.1% |
| 3 共同募金事業 | | 4,883,000 | 4,497,753 | 385,247 | 92.1% |
| (16) | 都受託 歳末たすけあい運動(見舞品・事務費) | 4,775,000 | 4,372,023 | 402,977 | 91.6% |
| (17) | 都受託 赤い羽根共同募金(事務費) | 108,000 | 125,730 | ▲17,730 | 116.4% |
| 4 地域福祉推進事業 | | 63,272,000 | 55,207,595 | 8,064,405 | 87.3% |
| (18) | 区補助 福祉まつり | 4,400,000 | 4,262,601 | 137,399 | 96.9% |
| (19) | 区補助 地域支援係運営事務 | 463,000 | 269,074 | 193,926 | 58.1% |
| (20) | 区補助 ふれあいサロン | 5,693,000 | 4,276,832 | 1,416,168 | 75.1% |
| (21) | ふれあい健康マージャン教室 | 312,000 | 132,234 | 179,766 | 42.4% |
| (22) | 区補助 千代田いきいき健康マージャン交流事業 | 2,774,000 | 2,128,633 | 645,367 | 76.7% |
| (23) | 区補助 はあとサロン | 7,416,000 | 7,118,126 | 297,874 | 96.0% |
| (24) | 区補助 ご近所福祉活動 | 6,476,000 | 6,058,957 | 417,043 | 93.6% |
| (25) | 区補助 地域情報メールマガジン | 420,000 | 340,795 | 79,205 | 81.1% |
| (26) | 区補助 ふたばサービス運営事務 | 4,617,000 | 2,705,693 | 1,911,307 | 58.6% |
| (27) | 家事援助サービス | 8,342,000 | 6,903,786 | 1,438,214 | 82.8% |
| (28) | 区受託 ファミリー・サポート・センター事業 | 3,206,000 | 3,196,324 | 9,676 | 99.7% |
| (29) | 区受託 シルバートレーニングスタジオ運営業務 | 17,896,000 | 16,534,956 | 1,361,044 | 92.4% |
| (30) | 区補助 アキバ分室運営事務 | 1,257,000 | 1,279,584 | ▲22,584 | 101.8% |
| | アキバ分室事業 | 932,000 | 572,718 | 359,282 | 61.5% |
| 5 成年後見推進事業 | | 12,591,000 | 10,171,307 | 2,419,693 | 80.8% |
| (31) | 都受託 地域福祉権利擁護事業 | 1,706,000 | 164,540 | 1,541,460 | 9.6% |
| (32) | 区補助 財産保管・管理サービス | 640,000 | 433,174 | 206,826 | 67.7% |
| (33) | 区補助 福祉専門法律相談事業 | 1,570,000 | 1,560,294 | 9,706 | 99.4% |
| (34) | 区補助 法人後見・任意後見受任事業 | 1,909,000 | 1,645,141 | 263,859 | 86.2% |
| (35) | 区補助 成年後見推進機関運営 | 3,661,000 | 3,582,320 | 78,680 | 97.9% |
| (36) | 区補助 将来に備えるサービス | 309,000 | 229,518 | 79,482 | 74.3% |
| (37) | 区補助 区民後見人養成事業 | 2,796,000 | 2,556,320 | 239,680 | 91.4% |

| 自動販売機設置等事業(事業区分) | | 予算額 | 決算額 | 差額 | 執行率 |
|------------------|-----------------|-----------|---------|---------|-------|
| 自動販売機設置等事業 | | 1,650,000 | 945,766 | 704,234 | 57.3% |
| (77) | 収益事業(自動販売機、パザー) | 1,650,000 | 945,766 | 704,234 | 57.3% |

| 社会福祉事業(拠点区分) | | 予算額 | 決算額 | 差額 | 執行率 |
|----------------|-----------------------------|------------|------------|------------|--------|
| 6 ボランティア活動推進事業 | | 21,829,000 | 14,414,483 | 7,414,517 | 66.0% |
| (38) | 区補助 ボランティアセンター運営事務 | 1,611,000 | 678,226 | 932,774 | 42.1% |
| (39) | 都受託 ボランティア保険・行事保険 | 128,000 | 160,503 | ▲32,503 | 125.4% |
| (42) | 区補助 ボランティアクラブ | 1,230,000 | 1,015,743 | 214,257 | 82.6% |
| (43) | 区補助 ボランティア活動支援事業 | 1,022,000 | 196,316 | 825,684 | 19.2% |
| (44) | 区補助 地域福祉活動提案事業 | 4,033,000 | 1,644,087 | 2,388,913 | 40.8% |
| (45) | 区補助 配食グループ活動支援 | 1,350,000 | 1,318,435 | 31,565 | 97.7% |
| (49) | 区補助 災害ボランティアセンター | 3,062,000 | 2,810,038 | 251,962 | 91.8% |
| (51) | 区受託 CD音訳サービス事業(区受託事業) | 4,620,000 | 3,305,702 | 1,314,298 | 71.6% |
| (52) | 区受託 介護保険サポーターポイント制度(区受託事業) | 1,417,000 | 582,330 | 834,670 | 41.1% |
| (53) | 区補助 ボランティアセンター広報事業 | 2,651,000 | 2,298,290 | 352,710 | 86.7% |
| (54) | 広報プロジェクト助成金事業 | 705,000 | 404,813 | 300,187 | 57.4% |
| 指定管理事業(拠点区分) | | 63,553,000 | 57,358,490 | 6,194,510 | 90.3% |
| 7 高齢者活動センター事業 | | 34,711,000 | 33,490,794 | 1,220,206 | 96.5% |
| (57) | 区指定 管理事務 | 6,929,000 | 8,467,850 | ▲1,538,850 | 122.2% |
| (58) | 区指定 施設維持管理 | 8,689,000 | 8,362,616 | 326,384 | 96.2% |
| (59) | 区指定 かがやき大学・講座 | 3,429,000 | 3,113,976 | 315,024 | 90.8% |
| (60) | 区指定 健康づくり事業 | 10,074,000 | 9,666,288 | 407,712 | 96.0% |
| (61) | 区指定 ふれあいクラブ | 2,893,000 | 1,935,670 | 957,330 | 66.9% |
| (62) | 区指定 同好会・利用者有志活動支援 | 239,000 | 196,973 | 42,027 | 82.4% |
| (63) | 区指定 長寿会活動支援事業 | 1,517,000 | 1,065,814 | 451,186 | 70.3% |
| (64) | 区指定 季節・レクリエーション事業 | 775,000 | 670,223 | 104,777 | 86.5% |
| (65) | 区指定 企画運営協力事業 | 166,000 | 11,384 | 154,616 | 6.9% |
| 8 多世代交流事業 | | 3,418,000 | 2,894,598 | 523,402 | 84.7% |
| (66) | 区指定 多世代交流事業 | 3,418,000 | 2,894,598 | 523,402 | 84.7% |
| 9 維持管理・総合業務 | | 13,179,000 | 13,088,642 | 90,358 | 99.3% |
| (67) | 区指定 全体管理事務 | 50,000 | 0 | 50,000 | 0.0% |
| (68) | 区指定 運営業務 | 13,129,000 | 13,088,642 | 40,358 | 99.7% |
| 10 研修センター事業 | | 12,245,000 | 7,884,456 | 4,360,544 | 64.4% |
| (69) | 区指定 研修センター事務 | 701,000 | 971,412 | ▲270,412 | 138.6% |
| (70) | 区指定 ボランティア育成・活動支援(名称変更/重点) | 1,261,000 | 951,038 | 309,962 | 75.4% |
| (71) | 区指定 家族介護者支援事業 | 756,000 | 719,759 | 36,241 | 95.2% |
| (72) | 区指定 介護・福祉従事者スキルアップ(名称変更/重点) | 4,302,000 | 3,298,923 | 1,003,077 | 76.7% |
| (74) | 区指定 福祉知識普及事業 | 475,000 | 521,008 | ▲46,008 | 109.7% |
| (75) | 区指定 介護カウンセリング事業 | 518,000 | 447,306 | 70,694 | 86.4% |
| (76) | 区指定 介護・福祉人材と就職・復職支援事業 | 4,232,000 | 975,010 | 3,256,990 | 23.0% |

【前年度対比】令和5年度 各事務事業執行額一覧(社会福祉事業サービス区分) ※人件費及び返還金支出を除く

| 社会福祉事業(事業区分) | | 令和5年度 | 令和4年度 | 増減 | 前年度比 |
|--------------|------------------------|-------------|-------------|-------------|--------|
| 社会福祉事業(拠点区分) | | 189,331,416 | 193,610,291 | ▲ 4,278,875 | 97.8% |
| 1 法人運営事業 | | 43,216,960 | 49,612,512 | ▲ 6,395,552 | 87.1% |
| (1) | 理事会・評議員会・監査 | 851,996 | 469,055 | 382,941 | 181.6% |
| (2) | 区補助 事務局運営事務 | 36,292,419 | 36,292,419 | 0 | 100.0% |
| (3) | 周年行事 | 0 | 5,389,707 | ▲ 5,389,707 | 0.0% |
| (4) | 区補助 会報(広報誌)発行 | 4,051,583 | 2,603,143 | 1,448,440 | 155.6% |
| (5) | 組織強化活動 | 1,868,546 | 1,830,573 | 37,973 | 102.1% |
| (6) | 区補助 はあとプラン推進委員会 | 131,916 | 3,004,835 | ▲ 2,872,919 | 4.4% |
| (7) | 緊急支援金 | 20,500 | 22,780 | ▲ 2,280 | 90.0% |
| 2 援護事業 | | 4,464,828 | 5,821,016 | ▲ 1,356,188 | 76.7% |
| (8) | 都受託 共催事業 | 0 | 230,000 | ▲ 230,000 | 0.0% |
| (9) | 車いす貸出 | 114,513 | 225,538 | ▲ 111,025 | 50.8% |
| (10) | ひとり親家庭児童への入学祝金の贈呈 | 1,465,400 | 1,688,032 | ▲ 222,632 | 86.8% |
| (11) | 援護関係運営事務 | 0 | 0 | 0 | |
| (12) | 地域公益活動事業 | 1,400 | 3,000 | ▲ 1,600 | 46.7% |
| (13) | 民受託 協力事業(知多和奨学金運営事務) | 1,100 | 40,546 | ▲ 39,446 | 2.7% |
| (14) | 都受託 生活福祉資金貸付事業(事務費) | 1,960,452 | 2,754,868 | ▲ 794,416 | 71.2% |
| (15) | ひとり親職者訓練資金貸付事業(事務費) | 0 | 0 | 0 | |
| (16) | 地域福祉団体支援(当事者団体助成) | 921,963 | 1,109,032 | ▲ 187,069 | 83.1% |
| 3 共同募金事業 | | 4,497,753 | 4,513,350 | ▲ 15,597 | 99.7% |
| (17) | 都受託 歳末たすけあい運動(見舞品・事務費) | 4,372,023 | 4,399,290 | ▲ 27,267 | 99.4% |
| (18) | 都受託 赤い羽根共同募金(事務費) | 125,730 | 114,060 | 11,670 | 110.2% |
| 4 地域福祉推進事業 | | 55,207,595 | 57,460,126 | ▲ 2,252,531 | 96.1% |
| (19) | 区補助 福祉まつり | 4,262,601 | 4,232,441 | 30,160 | 100.7% |
| (20) | 区補助 地域支援係運営事務 | 269,074 | 91,190 | 177,884 | 295.1% |
| (21) | 区補助 ふれあいサロン | 4,276,832 | 3,950,742 | 326,090 | 108.3% |
| (22) | ふれあい健康マージャン教室 | 132,234 | 207,444 | ▲ 75,210 | 63.7% |
| (23) | 区補助 千代田いきいき健康マージャン交流事業 | 2,128,633 | 1,973,927 | 154,706 | 107.8% |
| (24) | 区補助 はあとサロン | 7,118,126 | 6,894,876 | 223,250 | 103.2% |
| (25) | 区補助 ご近所福祉活動 | 6,058,957 | 4,967,923 | 1,091,034 | 122.0% |
| (26) | 区補助 地域情報メールマガジン | 340,795 | 376,451 | ▲ 35,656 | 90.5% |
| (27) | 区補助 ふたばサービス運営事務 | 2,705,693 | 2,528,883 | 176,810 | 107.0% |
| (28) | 家事援助サービス | 6,903,786 | 7,861,879 | ▲ 958,093 | 87.8% |
| (29) | 区受託 ファミリー・サポート・センター事業 | 3,196,324 | 2,499,093 | 697,231 | 127.9% |
| (30) | 区受託 シルバートレーニングスタジオ運営業務 | 16,534,956 | 15,794,571 | 740,385 | 104.7% |
| (31) | 区補助 アキバ分室運営事務 | 1,279,584 | 6,080,706 | ▲ 4,801,122 | 21.0% |
| (32) | 区補助 アキバ分室事業 | 572,718 | 572,718 | 0 | 100.0% |
| 5 成年後見推進事業 | | 10,171,307 | 10,253,211 | ▲ 81,904 | 99.2% |
| (33) | 都受託 地域福祉権利擁護事業 | 164,540 | 375,022 | ▲ 210,482 | 43.9% |
| (34) | 区補助 財産保管・管理サービス | 433,174 | 378,466 | 54,708 | 114.5% |
| (35) | 区補助 福祉専門法律相談事業 | 1,560,294 | 1,416,382 | 143,912 | 110.2% |
| (36) | 区補助 法人後見・任意後見受任事業 | 1,645,141 | 1,444,528 | 200,613 | 113.9% |
| (37) | 区補助 成年後見推進機関運営 | 3,582,320 | 4,851,443 | ▲ 1,269,123 | 73.8% |
| (38) | 区補助 将来に備えるサービス | 229,518 | 178,672 | 50,846 | 128.5% |
| (39) | 区補助 区民後見人養成事業 | 2,556,320 | 1,608,698 | 947,622 | 158.9% |

| 自動販売機設置等事業(事業区分) | | 令和5年度 | 令和4年度 | 増減 | 前年度比 |
|------------------|-----------------|---------|-----------|-------------|-------|
| 自動販売機設置等事業 | | 945,766 | 2,418,700 | ▲ 1,472,934 | 39.1% |
| (77) | 収益事業(自動販売機、パザー) | 945,766 | 2,418,700 | ▲ 1,472,934 | 39.1% |

| 社会福祉事業(拠点区分) | | 令和5年度 | 令和4年度 | 増減 | 前年度比 |
|----------------|-----------------------------|------------|------------|-----------|--------|
| 6 ボランティア活動推進事業 | | 14,414,483 | 13,435,655 | 978,828 | 107.3% |
| (40) | 区補助 ボランティアセンター運営事務 | 678,226 | 275,296 | 402,930 | 246.4% |
| (41) | 都受託 ボランティア保険・行事保険 | 160,503 | 178,620 | ▲ 18,117 | 89.9% |
| (42) | 区補助 ボランティアクラブ | 1,015,743 | 1,044,956 | ▲ 29,213 | 97.2% |
| (43) | 区補助 ボランティア活動支援事業 | 196,316 | 207,659 | ▲ 11,343 | 94.5% |
| (44) | 区補助 地域福祉活動提案事業 | 1,644,087 | 1,453,084 | 191,003 | 113.1% |
| (45) | 区補助 配食グループ活動支援 | 1,318,435 | 1,177,118 | 141,317 | 112.0% |
| (46) | ちよだ企業ボランティア連絡会 | | 25,430 | ▲ 25,430 | 0.0% |
| (47) | 福祉施設ボランティア活動応援事業 | | 20,000 | ▲ 20,000 | 0.0% |
| (48) | 区補助 災害ボランティアセンター | 2,810,038 | 2,605,222 | 204,816 | 107.9% |
| (49) | 区受託 CD音訳サービス事業(区受託事業) | 3,305,702 | 3,263,775 | 41,927 | 101.3% |
| (50) | 区受託 介護保険サポーターポイント制度(区受託事業) | 582,330 | 424,899 | 157,431 | 137.1% |
| (51) | 区補助 ボランティアセンター広報事業 | 2,298,290 | 2,528,491 | ▲ 230,201 | 90.9% |
| (52) | 広報プロジェクト助成金事業 | 404,813 | 231,105 | 173,708 | 175.2% |
| 指定管理事業(拠点区分) | | 57,358,490 | 52,514,421 | 4,844,069 | 109.2% |
| 7 高齢者活動センター事業 | | 33,490,794 | 28,951,785 | 4,539,009 | 115.7% |
| (53) | 区指定 管理事務 | 8,467,850 | 7,631,620 | 836,230 | 111.0% |
| (54) | 区指定 施設維持管理 | 8,362,616 | 6,116,002 | 2,246,614 | 136.7% |
| (55) | 区指定 かがやき大学・講座 | 3,113,976 | 2,680,342 | 433,634 | 116.2% |
| (56) | 区指定 健康づくり事業 | 9,666,288 | 9,278,568 | 387,720 | 104.2% |
| (57) | 区指定 ふれあいクラブ | 1,935,670 | 1,672,488 | 263,182 | 115.7% |
| (58) | 区指定 同好会・利用者有志活動支援 | 196,973 | 224,433 | ▲ 27,460 | 87.8% |
| (59) | 区指定 長寿会活動支援事業 | 1,065,814 | 884,266 | 181,548 | 120.5% |
| (60) | 区指定 季節・レクリエーション事業 | 670,223 | 456,983 | 213,240 | 146.7% |
| (61) | 区指定 企画運営協力事業 | 11,384 | 7,083 | 4,301 | 160.7% |
| 8 多世代交流事業 | | 2,894,598 | 3,299,968 | ▲ 405,370 | 87.7% |
| (62) | 区指定 多世代交流事業 | 2,894,598 | 3,299,968 | ▲ 405,370 | 87.7% |
| 9 維持管理・総合業務 | | 13,088,642 | 13,108,519 | ▲ 19,877 | 99.8% |
| (63) | 区指定 全体管理事務 | 0 | 0 | 0 | |
| (64) | 区指定 運営業務 | 13,088,642 | 13,108,519 | ▲ 19,877 | 99.8% |
| 10 研修センター事業 | | 7,884,456 | 7,154,149 | 730,307 | 110.2% |
| (65) | 区指定 研修センター事務 | 971,412 | 457,077 | 514,335 | 212.5% |
| (66) | 区指定 ボランティア育成・活動支援(各区分別/重点) | 951,038 | 1,079,454 | ▲ 128,416 | 88.1% |
| (67) | 区指定 家族介護者支援事業 | 719,759 | 713,041 | 6,718 | 100.9% |
| (68) | 区指定 介護・福祉従事者スキルアップ(各区分別/重点) | 3,298,923 | 2,307,295 | 991,628 | 143.0% |
| (69) | 区指定 福祉知識普及事業 | 521,008 | 363,239 | 157,769 | 143.4% |
| (70) | 区指定 介護カウンセリング事業 | 447,306 | 444,211 | 3,095 | 100.7% |
| (71) | 区指定 介護・福祉人材と就職・復職支援事業 | 975,010 | 1,789,832 | ▲ 814,822 | 54.5% |

令和5年度寄付者(企業・団体・個人)

◆寄付金

※敬称略

| 寄付日 | 寄付者名 | 金額 |
|------------|--------------------|------------|
| 2023/04/12 | 旅脳活ちよだ | 15,145円 |
| 2023/04/18 | 東京丸の内ライオンズクラブ | 100,000円 |
| 2023/04/28 | ソニー銀行株式会社 | 24,000円 |
| 2023/05/16 | 興産飯田橋会 | 33,963円 |
| 2023/05/22 | 匿名希望 | 10,000円 |
| 2023/05/28 | 21東京パイロットクラブ | 50,000円 |
| 2023/05/29 | 匿名希望 | 2,000円 |
| 2023/05/30 | 株式会社MINO | 25,303円 |
| 2023/06/01 | 匿名希望 | 6,000円 |
| 2023/06/01 | ダイセーホールディングス株式会社 | 30,000円 |
| 2023/06/05 | ひがしんビジネスクラブオーロラ事務局 | 100,000円 |
| 2023/06/08 | 匿名希望 | 2,000円 |
| 2023/06/15 | 匿名希望 | 2,000円 |
| 2023/06/20 | 天津みち | 10,000円 |
| 2023/06/20 | 天津敏子 | 10,000円 |
| 2023/06/30 | 匿名希望 | 10,000円 |
| 2023/07/05 | 佐藤学 | 5,000円 |
| 2023/07/20 | 匿名希望 | 3,000円 |
| 2023/07/25 | 出世不動通り商店会 | 12,700円 |
| 2023/08/16 | 千代田区海洋少年団 | 27,000円 |
| 2023/08/18 | 株式会社都市環境企画 | 100,000円 |
| 2023/08/18 | 株式会社都市環境企画 | 100,000円 |
| 2023/09/14 | 麹町納涼こども会 | 46,300円 |
| 2023/09/19 | 匿名希望 | 3,000円 |
| 2023/10/05 | 千代田中央ゴルフ会 | 100,000円 |
| 2023/10/18 | 明治安田生命保険相互会社 千代田支社 | 175,500円 |
| 2023/10/20 | 柳田和統カルビー株式会社 | 32,028円 |
| 2023/10/23 | 渡辺達朗、斎藤達哉、西山太郎 | 3,945円 |
| 2023/11/03 | 一番町町会 | 10,000円 |
| 2023/11/03 | 一番町町会 | 7,110円 |
| 2023/11/06 | テイクアブレイク | 15,359円 |
| 2023/11/07 | 東京防犯健全協力会 | 50,000円 |
| 2023/11/09 | 館野美佐子 | 10,000円 |
| 2023/11/27 | 一般財団法人 東京家政学院 光塩会 | 10,000円 |
| 2023/11/28 | 宗教法人 真如苑 | 1,000,000円 |
| 2023/12/05 | 匿名希望 | 200,000円 |
| 2023/12/05 | ダイセーホールディングス株式会社 | 30,000円 |
| 2023/12/06 | 初澤美千代 | 10,000円 |
| 2024/01/12 | AGC労働組合 本社支部 | 74,000円 |
| 2024/01/25 | ユニカミノルタ労働組合 | 23,703円 |
| 2024/02/15 | 東京紀尾井町ロータリークラブ | 150,000円 |
| 2024/02/20 | ブルームバーグL. P. | 273,000円 |
| 2024/02/26 | 富国生命保険相互会社 | 373,253円 |
| 2024/03/08 | 山崎金属産業株式会社 | 1,000,000円 |
| 2024/03/13 | 日本興志株式会社 | 100,000円 |
| 2024/03/22 | 大倉英理子 | 3,000円 |
| 2024/03/22 | ハイトマンインターナショナルLLC | 33,000円 |
| 2024/03/26 | Celonis株式会社 | 30,000円 |
| 2024/03/26 | サンフロンティア不動産株式会社 | 1,000,000円 |
| 2024/03/27 | 番九クリスマスマルシェ実行委員会 | 10,000円 |
| 2024/03/29 | カルビー株式会社 | 30,770円 |
| 2024/03/29 | ジブラルタ生命保険株式会社 | 79,000円 |
| 2024/03/29 | ソニー銀行株式会社 | 39,000円 |
| | 計 | 5,435,584円 |

◆寄付物品

※敬称略

| 寄付日 | 寄付者名 | 内容 |
|------------|--------------------------|------------------------|
| 2023/04/22 | 株式会社 鈴共商店 | ボタン |
| 2023/04/25 | 匿名希望 | コーヒーカップ |
| 2023/04/27 | モルガン・スタンレー・ホールディングス(株) | 株主優待物 |
| 2023/05/18 | 大和証券ファシリティーズ株式会社 | 株主優待物 |
| 2023/06/14 | 大和証券ファシリティーズ株式会社 | 株主優待物 |
| 2023/06/27 | 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 | 株主優待物 |
| 2023/06/29 | モルガン・スタンレー・ホールディングス(株) | 株主優待物 |
| 2023/07/05 | 大和証券ファシリティーズ株式会社 | 株主優待物 |
| 2023/07/12 | 株式会社小谷ビルディング | お米5kg |
| 2023/07/12 | モルガン・スタンレー・ホールディングス(株) | 株主優待物 |
| 2023/07/18 | 大和証券ファシリティーズ株式会社 | 株主優待物 |
| 2023/07/19 | 公益財団法人 前田記念工学振興財団 | プリンターマット紙(A4)100枚入り×8冊 |
| 2023/07/19 | ピップ株式会社 | 車いす2台 |
| 2023/08/10 | 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 | 株主優待物 |
| 2023/09/01 | ザインエレクトロニクス株式会社 | 防災備蓄品(おかゆ)20袋×4箱×2種類 |
| 2023/09/11 | 花田利江 | 布製品・畳製品1式 |
| 2023/09/12 | 松浦一彦 | 車いす(介助式) |
| 2023/09/14 | 松浦一彦 | 下着類(新品) |
| 2023/09/19 | 東京東信用金庫 神田支店 | 寄付物 |
| 2023/09/20 | モルガン・スタンレー・ホールディングス(株) | 株主優待物 |
| 2023/09/20 | ステッドラー日本株式会社 | スティックのり1080本 |
| 2023/10/11 | 日本不動産管理株式会社 | 防災備蓄品(パン)3種×35箱 |
| 2023/10/19 | 匿名希望 | パジャマ3着 |
| 2023/10/23 | 東京紀尾井町ロータリークラブ | 車いす10台 |
| 2023/10/25 | SMBC日興証券株式会社 | 水筒68個 |
| 2023/11/08 | 株式会社JR東日本メカトロサービス | 文房具類一式 |
| 2023/11/08 | モルガン・スタンレー・ホールディングス(株) | 株主優待物 |
| 2023/11/15 | 明豊ファシリティワークス株式会社 | 車いす(自操式)1台 |
| 2023/11/16 | 匿名希望 | ミシン1台 |
| 2023/12/04 | 東日本高速道路株式会社広報課 | カレンダー1箱 |
| 2023/12/11 | モルガン・スタンレー・ホールディングス(株) | 株主優待物 |
| 2023/12/14 | 株式会社クラレ経営企画室IR・広報部 | カレンダー2箱 |
| 2023/12/14 | (株)スパイスワークス | カレンダー10冊 |
| 2023/12/14 | 三菱ケミカルグループ株式会社 | カレンダー2箱 |
| 2023/12/15 | ライト工業株式会社 建築事業本部 | カレンダー2箱 |
| 2023/12/15 | 株式会社コスモテック | カレンダー1箱 |
| 2023/12/15 | 日本通運株式会社 | カレンダー1箱 |
| 2023/12/15 | 三井物産リアルティ・マネジメント株式会社 | カレンダー1箱 |
| 2023/12/15 | 株式会社ライトワークス | カレンダー10冊 |
| 2023/12/15 | (株)岩崎清七商店 | カレンダー10冊 |
| 2023/12/15 | 大和ハウスプロパティマネジメント(株) | カレンダー |
| 2023/12/15 | アマタホールディングス(株) | カレンダー |
| 2023/12/15 | 株式会社ジャイロアーキテクト | カレンダー |
| 2023/12/16 | 株式会社テルナイト | カレンダー1箱 |
| 2023/12/20 | 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 | 株主優待物 |
| 2023/12/21 | 株式会社アセツブレイン | カレンダー |
| 2023/12/22 | mipox株式会社 | カレンダー1箱 |
| 2023/12/25 | 三菱地所投資顧問株式会社 | カレンダー70部 |
| 2023/12/25 | 三菱地所レジデンス株式会社 | カレンダー |
| 2023/12/25 | 株式会社エヌコム | カレンダー1箱 |
| 2024/01/05 | 三菱地所コミュニティ株式会社 CSR推進部 | カレンダー1~2箱 |
| 2024/02/16 | CTCひなり株式会社/CTCテクノロジー株式会社 | 自走式車いす1台 |
| 2024/03/01 | 向後/関/今川 | 商品券(1,000円券×10枚)×3冊 |
| 2024/03/27 | 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 | 株主優待物 |

＜ 目 次 ＞

第1章 令和5年度事業のトピックス・寄付者

| | | |
|---|-------------------|---|
| 1 | 令和5年度のおもな取り組み | 3 |
| 2 | 令和5年度の区内6地区での取り組み | 4 |
| 3 | 令和5年度決算概要 | 5 |
| 4 | 令和5年度寄付者 | 8 |

| | | |
|---|----|---|
| ● | 目次 | 9 |
|---|----|---|

第2章 千代田区社会福祉協議会の概要

| | | |
|-----|-------------------|----|
| I | 千代田区社会福祉協議会が目指すもの | 17 |
| II | 中期経営計画(令和5年度～9年度) | 18 |
| III | 千代田区社会福祉協議会の組織 | 20 |
| IV | 千代田区社会福祉協議会の事業体系 | 22 |

第3章 【資料編】令和5年度 事業報告

I 地域福祉推進事業 (担当：地域支援係)

| | | |
|---|-------------------------------|----|
| 1 | たすけあい・居場所づくり事業 | 24 |
| | (1) ふれあい福祉まつり | 24 |
| | (2) サロン事業 | 25 |
| | (3) ご近所福祉活動(町会福祉部活動)事業 | 31 |
| | (4) アキバ分室ご近所福祉活動(町会福祉部活動)事業 | 34 |
| | (5) 広報事業(地域情報メールマガジン) | 34 |
| | (6) 高齢者体力維持等支援業務(シルバートレーニング) | 35 |
| | (7) その他の事業 | 37 |
| 2 | ふたばサービス事業(住民参加のたすけあい家事支援サービス) | 38 |
| 3 | 千代田区ファミリー・サポート・センター事業 | 41 |
| 4 | アキバ分室 | 46 |

II 援護事業 (担当：援護係)

| | | |
|---|---------|----|
| 1 | 車いす貸出事業 | 49 |
|---|---------|----|

| | |
|---|----|
| (1) 車いす貸し出し | 49 |
| (2) 車いすステーション | 49 |
| 2 ひとり親家庭支援事業 | 49 |
| (1) ひとり親家庭児童入学祝い金贈呈事業 | 49 |
| (2) ひとり親家庭フードパントリー | 50 |
| 3 地域公益活動 | 50 |
| 4 生活福祉資金等貸付事業 | 52 |
| 5 地域団体助成事業 | 53 |
| (1) 地域団体助成事業 | 53 |
| (2) 精神障がいのある方への支援 | 54 |
| 6 共同募金事業 | 54 |
| (1) 歳末地域たすけあい募金 | 54 |
| (2) 赤い羽根共同募金運動 | 55 |
| Ⅲ 権利擁護事業・成年後見制度利用支援事業 (担当：成年後見係) | |
| <ちよだ成年後見センターの運営> | |
| 1 福祉サービス利用支援事業 | 56 |
| (1) 日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業) | 56 |
| (2) 財産保管・管理サービス | 56 |
| (3) 将来に備えるサービス | 56 |
| (4) 権利擁護・成年後見に関する相談対応件数 | 57 |
| 2 福祉専門法律相談 | 57 |
| 3 成年後見制度推進機関運営事業 | 58 |
| (1) 権利擁護人材の育成 | 58 |
| (2) 成年後見制度の利用相談・申立て支援 | 61 |
| (3) 法人後見受任事業 | 61 |
| (4) 運営委員会／区民後見支援委員会 | 62 |
| 4 理解促進事業 (説明会・講演会等) | 63 |
| Ⅳ ボランティア・市民活動推進事業 (担当：ボランティア係) | |
| <ちよだボランティアセンターの運営> | |
| 1 沿革 | 66 |
| 2 事業概要 | 66 |

| | | |
|-----|---------------------------------------|----|
| 3 | ボランティアセンター事務事業 | 66 |
| (1) | 令和3年度～令和5年度ボランティア活動状況 | 66 |
| (2) | 令和5年度活動対象別ボランティア活動件数及び活動延人数 | 67 |
| (3) | 相談・コーディネート | 67 |
| (4) | 福祉ボランティア出張講座 | 67 |
| (5) | ちよだボランティアセンター運営委員会 | 68 |
| (6) | ボランティア・市民活動の調査 | 68 |
| 4 | ボランティア保険・行事保険 | 69 |
| 5 | ちよだボランティアクラブ | 69 |
| 6 | ボランティア活動支援 | 71 |
| (1) | ボランティア登録説明会・学習会・セミナー | 71 |
| (2) | ボランティアグループ・NPO支援 | 72 |
| (3) | 学生向けのボランティア活動支援 | 73 |
| (4) | ちよだ企業ボランティア連絡会 | 73 |
| 7 | 地域福祉活動提案事業助成金 | 74 |
| 8 | 配食サービス活動支援助成 | 75 |
| 9 | 災害ボランティアセンター事業 | 76 |
| (1) | 帰宅困難者対応訓練、避難所防災訓練 | 76 |
| (2) | ちよだ災害モデルネットワーク（CMN） | 76 |
| (3) | 災害ボランティアセンター開設・運営訓練 | 77 |
| (4) | 災害時寄り添いサポーター養成講座（災害時要配慮者支援ボランティア養成講座） | 77 |
| (5) | 災害ボランティアフォーラム | 77 |
| (6) | 区内大学災害救援ボランティア養成講座助成 | 78 |
| (7) | 災害ボランティア活動助成金 | 78 |
| (8) | 令和6年能登半島地震被災者支援一斉街頭募金 | 78 |
| 10 | CD・音訳サービス事業 | 78 |
| 11 | 介護保険サポーター・ポイント制度 | 79 |
| 12 | センター広報誌 | 79 |
| (1) | 「ボランティアセンター情報紙」 | 79 |
| (2) | ホームページの維持管理 | 80 |
| (3) | ボランティア情報ステーションの設置 | 80 |

| | |
|--|-----|
| (4) メールマガジンの発行 | 80 |
| 13 広報プロジェクト助成事業 | 81 |
| V 法人運営事業 (担当：総務係) | |
| 1 組織運営・広報活動・計画策定 | 82 |
| (1) 地域福祉活動計画策定 | 82 |
| (2) 広報活動 | 83 |
| (3) 組織強化活動 | 83 |
| VI 高齢者活動センターの運営 (指定管理者受託 担当：高齢者活動センター) | |
| 1 利用対象・休館日等 | 87 |
| 2 利用実績 | 87 |
| 3 事業内容 | 88 |
| (1) 健康づくり | 88 |
| (2) 講座・講習会 | 89 |
| (3) 企画運営協力事業 | 91 |
| (4) 長寿会活動支援 | 91 |
| (5) 同好会活動・利用者有志活動支援 | 91 |
| (6) 季節・レクリエーション事業 | 94 |
| (7) ふれあいクラブ | 94 |
| (8) ボランティア活動 | 95 |
| (9) 見学・実習等受入 | 95 |
| 4 PR等広報活動 | 95 |
| VII ちよだで多世代交流 Ciao!の運営 (指定管理者受託 担当：多世代交流事業担当) | |
| 1 利用対象等 | 96 |
| 2 事業等実施状況概要 | 96 |
| 3 事業内容 | 96 |
| (1) 多世代交流事業 | 96 |
| (2) 協働事業 | 100 |
| (3) ボランティア活動 | 102 |
| VIII 研修センターの運営 (指定管理者受託 担当：研修センター) | |
| 1 施設概要 | 103 |

| | | |
|---|-------------------------------|-----|
| 2 | 利用対象等 | 103 |
| 3 | 事業等実施状況概要 | 104 |
| 4 | 事業内容 | 104 |
| | (1) ボランティアの育成と活動支援 | 104 |
| | (2) 家族介護者のスキルアップ | 105 |
| | (3) 介護・福祉従事者のスキルアップ | 106 |
| | (4) 区民向け福祉・医療学習 | 111 |
| | (5) 介護・福祉人材の育成と就職・復職支援 | 113 |
| | (6) 介護カウンセリング（かがやきカウンセリングルーム） | 114 |
| | (7) 広報事業（メールマガジン） | 114 |

第4章 【資料編】令和5年度 会計決算書（計算書類等）

| | | |
|---|--------------------------------|-----|
| 1 | 財産目録 | 117 |
| 2 | 法人単位計算書類 | |
| | (1) 法人単位資金収支計算書 第一号第一様式 | 118 |
| | (2) 法人単位事業活動計算書 第二号第一様式 | 119 |
| | (3) 法人単位貸借対照表 第三号第一様式 | 120 |
| | (4) 資金収支内訳表 第一号第二様式 | 121 |
| | (5) 事業活動内訳表 第二号第二様式 | 122 |
| | (6) 貸借対照表内訳表 第三号第二様式 | 123 |
| 3 | 事業区分の計算書類 | |
| | 【社会福祉事業区分内訳表】 | |
| | (1) 社会福祉事業区分 資金収支内訳表 第一号第三様式 | 124 |
| | (2) 社会福祉事業区分 事業活動内訳表 第二号第三様式 | 125 |
| | (3) 社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表 第三号第三様式 | 126 |
| | (4) 計算書類に対する注記 | 127 |
| | 【拠点区分の計算書類】 | |
| | (1) 社会福祉事業拠点区分 資金収支計算書 第一号第四様式 | 130 |
| | (2) 社会福祉事業拠点区分 事業活動計算書 第二号第四様式 | 133 |
| | (3) 社会福祉事業拠点区分 貸借対照表 第三号第四様式 | 136 |

| | |
|-------------------------------------|-----|
| (4) 計算書類に対する注記（社会福祉事業拠点区分用） | 137 |
| (5) 指定管理事業拠点区分 資金収支計算書 第一号第四様式 | 139 |
| (6) 指定管理事業拠点区分 事業活動計算書 第二号第四様式 | 141 |
| (7) 指定管理事業拠点区分 貸借対照表 第三号第四様式 | 143 |
| (8) 計算書類に対する注記（指定管理事業拠点区分用） | 144 |
| (9) 自動販売機設置等事業拠点区分 資金収支計算書 第一号第四様式 | 146 |
| (10) 自動販売機設置等事業拠点区分 事業活動計算書 第二号第四様式 | 147 |
| (11) 自動販売機設置等事業拠点区分 貸借対照表 第三号第四様式 | 148 |
| (12) 計算書類に対する注記（自動販売機設置等事業拠点区分用） | 149 |
| 4 付表 | |
| (1) 会計区分表 | 151 |
| (2) 令和5年度歳末地域たすけあい募金 配分実績表 | 152 |
| (3) 固定資産管理台帳 | 153 |
| (4) 高額寄付者一覧表 | 155 |
| 5 監査報告書 | 158 |

第2章

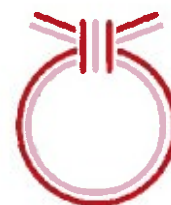
千代田区社会福祉協議会の概要

千代田区社会福祉協議会が目指すもの

～活動理念(Mission)に基づく3つの目標(Vision)と8つの指針(Way)～

活動理念(Mission)

みんなが参加し、ささえ合うまちづくり



千代田区社会福祉協議会
Chiyo-Council of Social Welfare

活動目標(Vision)

1. 公的な制度だけでは対応できない複雑多様な生活上の問題を解決するために、地域の社会資源の活用、多様な団体との協働、新たな仕組みづくりを行い、誰も取り残さない地域社会づくりに取り組みます。
2. 日常の生活圏における住民主体の福祉活動の立ち上げや支援、福祉団体、ボランティア・NPO等の多様な社会資源との関係づくりやネットワーク化を行い、インフォーマルな活動(家族、近隣、友人、民生委員、ボランティア、非営利団体などが行う支援や活動)を創出します。
3. サービスの受け手と支え手という関係を超え、誰もが支え手となり、すべての人が社会参加できる機会を作り、誰もが生きがいを持って生活できる地域共生社会の実現を目指します。

活動指針(Way)

1. アウトリーチを中心とした調査と地域との信頼関係に基づく情報収集により、地域の福祉課題を把握するとともに、社会資源を発掘し、多様な機関との関係づくりを行います。
2. 支援を必要とする人と支援ができる人とを結びつけます。
3. フォーマルサービスやインフォーマルな活動を適切に組み合わせ、必要な支援を調整します。
4. 多様な機関が集まる場を設け、課題解決のための情報共有やケース検討を行います。
5. 既存のサービスだけでは対応できない課題に対し、住み、働き、学ぶ広範な区民の主体的な活動を活性化することにより、新たなサービスや支援の仕組みを創出します。
6. 広範な区民に対して、地域や福祉について関心を持つ機会を提供することで、地域の福祉課題に気づき、地域の活動に参画し、主体的に行動しようという人を増やします。
7. 過剰な情報の中から必要な情報を選択できるよう支援するとともに、意思決定を尊重し、その権利を擁護します。
8. これらを達成するために、地域福祉推進のための体制を整備し、コミュニティソーシャルワークを実践します。

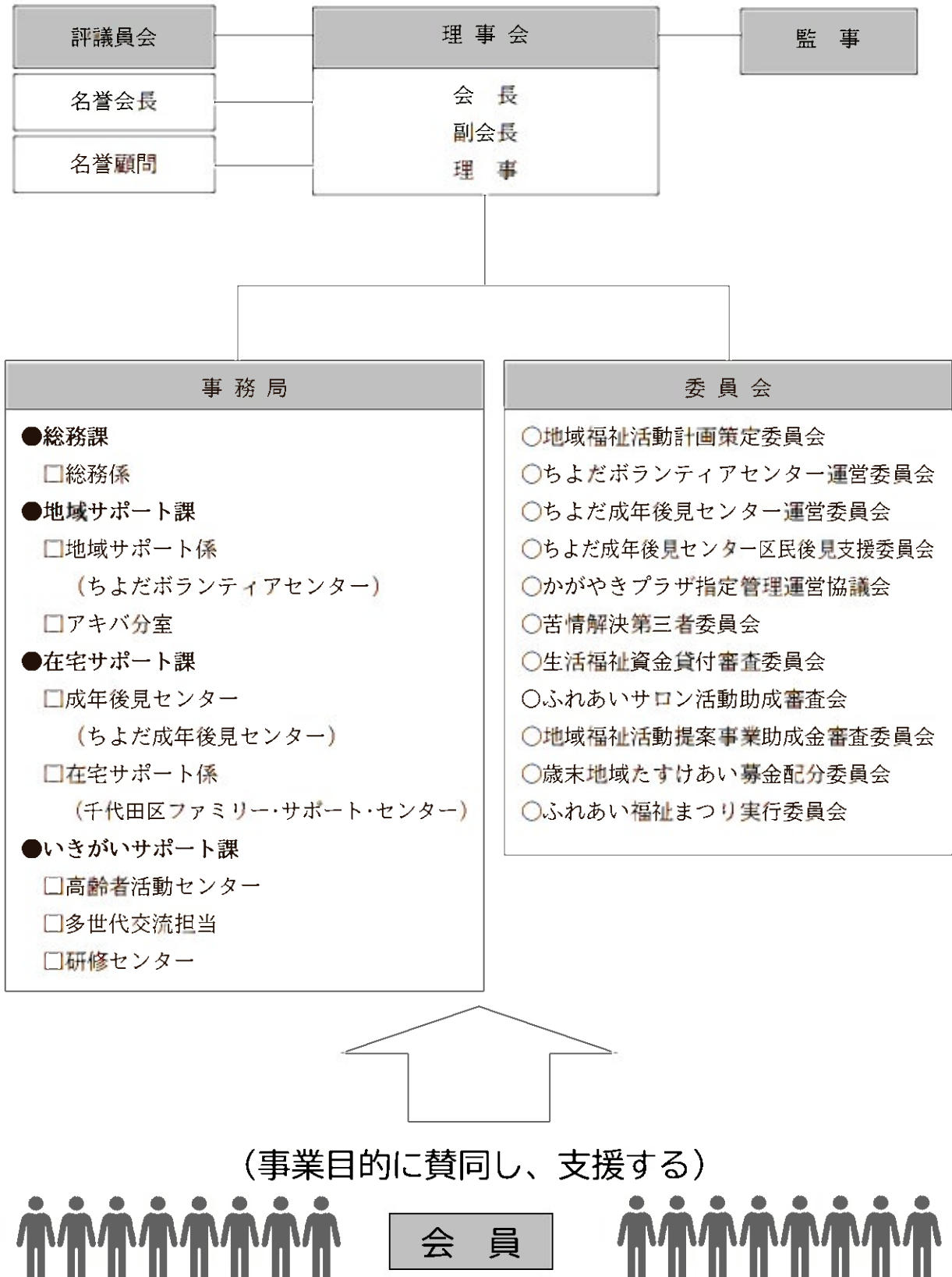
II 千代田区社会福祉協議会 中期経営計画(令和5年度～9年度) 体系図

| No. | 目 標 | 取 組 み |
|-----|-------------|---------------------------------------|
| 1 | つどう | ①身近な圏域ごとの常設相談窓口の整備 |
| | | ②地域交流サロン等の居場所づくり |
| | | ③多世代交流イベントの企画・支援 |
| | | ④地域内の企業・団体・学生等との協働 |
| 2 | 気づく | ①地域福祉に関する効果的な情報発信 |
| | | ②地域に身近な生活課題を話し合う場と機会の確保 |
| | | ③アウトリーチを中心とした調査と情報収集 |
| 3 | ささえる | ①権利擁護支援の体制整備 |
| | | ②支援会員、地域生活支援員、区民後見人等の地域における福祉人材の確保・育成 |
| | | ③ボランティア活動の推進 |
| | | ④多様な人々が主体となった福祉活動の提案・立ち上げ・運営等支援 |
| | | ⑤生活福祉資金の貸し付け |
| 4 | つなぐ | ①コミュニティソーシャルワーカーの配置検討と、職員の能力向上 |
| | | ②社協内部での連携強化(個別課題から地域課題への発展) |
| | | ③区内の社会福祉法人のネットワーク化 |
| | | ④介護と医療の連携強化 |
| | | ⑤各制度上のコーディネーターとの連携・調整 |
| 5 | 組織体制 の強化 | ①デジタル化の普及・推進 |
| | | ②職員一人ひとりの能力向上と人材確保 |
| | | ③弾力的な組織編制 |
| | | ④財政基盤の強化 |

| 方針・計画 |
|---|
| 社会福祉協議会の役割を広く周知し、地区担当職員が地域に出向き、様々なニーズを拾う/出張所を単位に福祉相談窓口として定期的な相談会の実施/一番町はあとサロン(居場所)を活用し、廻町地区の分室を開設 |
| 一番町はあとサロンを多世代、多機能型サロンとして整備/廻町・神田地区における子育て世帯向けの居場所の開設・拡充/地域課題を知るための学習会や講座の実施/住民主体の居場所づくり実施団体等の立ち上げ、運営支援 |
| 廻町と神田地区、あるいは区内6出張所地区等、エリアをしぼった顔のみえやすい多世代交流の実施/地域の福祉課題をテーマにした多世代交流の実施や地域福祉への理解や活動参加の促進 |
| 企業や区内大学と協働したボランティアプロジェクト等を試行実施 |
| 情報が見つけやすくなるようなホームページのレイアウトや親しみやすい情報発信の検討/漠然とした呼びかけではなく、具体性や効果等が分かりやすい情報発信の工夫と SNS を活用した PR の拡充/対象に合わせた情報発信の検討 |
| 地域ごとの資源や課題を整理し、まちミーティングの参加者拡充を図る/地域生活課題に関する区民アンケートの実施/地域活動(学習会や相談会)の実施/廻町、神田地区におけるまちミーティング(住民等との課題を話し合う場)の定期的な開催と地域活動等の効果検証 |
| 地区担当職員による定期的なアウトリーチの実施/地域生活課題に関する区民アンケートの実施(ニーズ調査)/ニーズと地域資源をコーディネートするにあたり、地域資源の情報管理と情報共有 |
| 中核機関の受託・検討支援会議ならびに地域連携ネットワーク協議会の開催/権利擁護支援の地域住民および関係機関への理解促進/身元保証や居住支援に関する調査、取り組み検討 |
| 新たな担い手を発掘するため、学生や企業、マンション住民等への出前講座や説明会の実施/支援員の養成講座、フォローアップ研修、交流会などを通じて、支援員活動の継続と質の向上を図る/区民後見人の養成講座の実施 |
| 個人ボランティア登録者を拡充し、スキルアップの機会を拡大/新たな担い手を発掘するため、福祉出張講座を強化/企業、大学、団体の強みを活かした課題解決型の活動を創出/生活に困りごとを抱えた外国人や障がい者等を支える仕組みづくり |
| CSW、ボランティアコーディネーター、人材育成・研修拠点、多世代交流拠点の連携強化により、講座・イベント・地域住民の話し合いの場づくり等を充実 |
| 貸付対象外となってもその時点で終結せず、世帯の抱える課題に対し貸付以外の方法で支援ができないか組織全体で検討する/コロナ特例貸付者のその後の生活状況を把握するため、アンケート調査もしくは接触できる機会を検討する。 |
| 地域の拠点整備にあわせ、専任のコミュニティソーシャルワーカー配置(令和6年度2名/令和7年度2名)/コミュニティソーシャルワーク実践に関する研修等への参加 |
| 地区担当の役割、関わり方の整理/個別や地域ニーズを情報交換会で共有し、定期に課題検討会を実施/CSW を中心にまちミーティングを実施し、地域課題の整理と取組みを検討 |
| 加入団体の増加/千代田区所管部署との連携/日常業務での連携強化 |
| 多職種協働研修で高齢者のテーマだけでなく、複合的な問題を抱える家族に対する地域住民も含めた支援の事例を取り上げ、それぞれの役割についての理解促進、関係強化 |
| コーディネーター連絡会の目的、メンバー構成、すすめ方について、区やメンバーと協議し、地域で活動するコーディネーターのプラットフォームにしていく/地域づくり実践研修の内容の充実を図り、参加を広げる/アウトリーチを強化し、地域で連携すべき関係機関との関係を作る |
| 社内 LAN の無線化と体系的なネットワーク環境の整備/勤怠管理システム及び人事管理システムの導入、連携/事業対象者のコミュニケーションツールとしての IT 機器の導入/本会が有する地域福祉情報等のテキストマイニング、分析の実現/IT リテラシー啓発のための研修/資格取得制度の導入 |
| 研修体系の整理/研修履歴を記録する(人事管理システムと連携)・キャリアアップ(昇任)のための資格制度の導入 |
| CSW に合わせた組織体制への再編/昇任選考及び研修等による課長・係長の増員/アキバ分室に倣い、廻町地区に分室を設置 |
| 事務費に対する区補助金の導入を要望/寄付金の増額検討/収益事業の増収(自動販売機の増設、区有地を活用した収益事業検討)、基金の創設、財産運用の検討・実施 |

III 千代田区社会福祉協議会の組織

1 全体組織 (令和6年4月1日現在)



2 役員名簿 敬称略

※令和6年4月1日現在

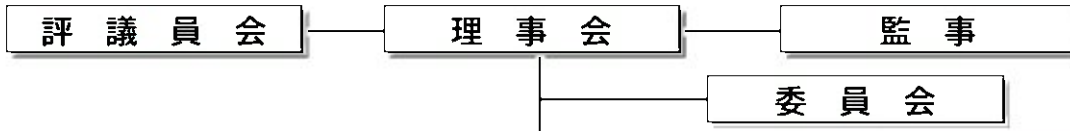
| 役 職 | 任期：令和7年度時評議員会まで |
|-------|-----------------|
| | 氏 名 |
| 会 長 | 中井 修 |
| 副 会 長 | 小野田 文紀 |
| 副 会 長 | 角谷 幸子 |
| 副 会 長 | 横山 義文 |
| 理 事 | 大原 正道 |
| 理 事 | 石田 敦子 |
| 理 事 | 赤城 正晃 |
| 理 事 | 三谷 健太郎 |
| 理 事 | 石渡 伸幸 |
| 理 事 | 藤田 義一 |
| 理 事 | 中川 典子 |
| 理 事 | (選考中) |
| 常務理事 | 歌川 さとみ |
| 監 事 | 鎌倉 勤 |
| 監 事 | 榎本 滋 |
| 監 事 | 若月 曠義 |

3 会議等開催状況

| 会 議 名 | 回 数 |
|----------------------|------------|
| 理事会 | 6回 |
| 監事監査 | 1回 |
| 評議員会 | 2回 |
| 評議員選任委員会 | 1回 |
| 地域福祉活動計画評価委員会 | 1回 |
| ふれあい福祉まつり実行委員会 | 4回 |
| 歳末地域たすけあい募金配分委員会 | 2回 |
| ちよだ成年後見センター運営委員会 | 3回 |
| ちよだ成年後見センター区民後見支援委員会 | 3回 |
| ちよだボランティアセンター運営委員会 | 3回 |
| 地域福祉活動提案事業助成金審査委員会 | 1回 |
| かがやきプラザ指定管理運営協議会 | 2回 |
| ふれあいサロン活動助成審査会 | 2回（書面持ち回り） |

Ⅳ 千代田区社会福祉協議会の事業体系

令和6年4月1日現在



事務局

※地区担当活動は全体で対応

<総務課> ●総務係

法人運営事業

- (1) 法人運営 (理事会・評議員会・監査)
- (2) 地域福祉活動計画の策定
- (3) 広報活動・組織強化活動
- (4) 共同募金事業
- (5) 地域福祉団体支援

<地域サポート課> ●地域サポート係

地域福祉推進事業

- (1) たすけあい・居場所づくり事業
- (2) ふれあい福祉まつり
- (3) サロン事業
- (4) ご近所福祉活動 (町会福祉部活動) 事業
- (5) 広報事業 (地域情報メールマガジン)
- (6) 地域公益活動

ボランティア・市民活動推進事業

<ちよだボランティアセンターの運営>

- (1) ボランティア保険・行事保険
- (2) ちよだボランティアクラブ
- (3) ボランティア活動支援
- (4) 地域福祉活動提案助成金
- (5) 配食サービス活動支援助成
- (6) 災害ボランティアセンター事業
- (7) 介護保険サポーター・ポイント制度
- (8) 広報事業

●アキバ分室

地域福祉推進事業

- (1) 福祉に関する相談・コーディネート
- (2) 地域福祉活動の理解促進・活動支援
- (3) 広報事業
- (4) コミュニティソーシャルワーク事業

<在宅サポート課> ●成年後見センター

権利擁護事業・成年後見制度推進機関運営事業

- (1) 福祉サービス利用支援事業
- (2) 福祉専門法律相談
- (3) 成年後見制度推進機関運営事業
 - ・区民後見人・地域生活支援員の養成・支援
 - ・成年後見制度利用支援、後見人サポート事業
 - ・法人後見受任事業
- (4) 理解促進事業

●在宅サポート係

会員制の地域助け合い活動

- (1) ふたばサービス事業
- (2) ファミリー・サポート・センター事業

貸付・助成等の事業

- (1) 生活福祉資金等貸付事業
- (2) ひとり親家庭支援事業
- (3) 車いす貸出事業

<いきがいサポート課> ●高齢者活動センター (指定管理) ●研修センター (指定管理)

高齢者活動センターの運営

- (高齢者の健康増進・社会参加・生きがいづくり)
- (1) 健康づくり事業
 - (2) 講座・講習会 (かがやき大学)
 - (3) 同好会・利用者有志活動支援
 - (4) ふれあいクラブ食事会
 - (5) 長寿会活動の支援
 - (6) シルバートレーニング事業

人材育成・研修事業

- (1) ボランティアの育成と活動支援
- (2) 家族介護者のスキルアップ
- (3) 介護・福祉従事者のスキルアップ研修
- (4) 介護と医療の連携づくり
- (5) 福祉知識の普及
- (6) 介護・福祉人材の育成と就職・復職支援
- (7) 広報事業 (メールマガジン)

●多世代交流 (指定管理)

ちよだで多世代交流 Ciao!の運営

- (1) 多世代交流事業
- (2) 協働事業
- (3) ボランティア活動

第3章 【資料編】

令和5年度事業報告

第3章 令和5年度事業報告

I 地域福祉推進事業

1 たすけあい・居場所づくり事業

(1) ふれあい福祉まつり

目的 地域とのつながりを深め、共に支え合ういきいきとした“ちよだの福祉コミュニティ”を創ることを目的とします。

運営沿革 ふれあい福祉まつり実行委員会
平成15年度から千代田区全体の福祉の祭典として、「障がい者の日記念の集い」「ボランティアフェスティバル」「いきいきプラザまつり」をすべて統合し、「福祉まつり」の名称で開催していましたが、令和元年度から連合長寿会主催のふれあい秋まつりも統合したことに伴い、名称を「ふれあい福祉まつり」と改めました。



※令和元年度は台風19号接近の影響により中止。令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止。

事業実績

| 第21回ふれあい福祉まつり | |
|---------------|---|
| 開催日 | 10月14日(土) |
| 会場 | 千代田区役所、かがやきプラザ |
| 実行委員会 | 委員数14名 計5回開催 |
| 内容 | <p>(メイン企画) ～昔なつかし駄菓子屋さん～ボランティア・福祉団体ブースを回ってスタンプを集め、「駄菓子詰め放題」「福引き」に挑戦。</p> <p>(はあとステージ) オープニング、各地区長寿会、ボランティア地域団体、学生等の演目披露、フレイル予防体操、エンディング (多世代交流コーナー) 縁日コーナー、子ども子育て応援コーナー、ポッチャ広場</p> <p>(その他企画) フクシ☆チャレンジ(福祉体験)、活動紹介・物販、のりものコーナー 防災・減災コーナー、ちよだdeご近所クイズ&居場所マップづくり、フードドライブ、10階飲食スペース(レストラン運営)</p> |
| 参加者 | 入場者数 延べ2,800名(内、ボランティア数600名) 参加団体65団体 |

予算決算 令和5年度決算額 4,262,601円
令和6年度予算額 4,500千円

(2) サロン事業

| | |
|------|---|
| 目 的 | <p>地域の方々が公共施設や自宅などを活用し、高齢者・障がい者・子育て中の親子などを対象とした健康増進や生きがいづくり、交流などを行うふれあいサロン活動に対して支援を行います。</p> <p>なお、はあとサロン（いきいきプラザ一番町・和泉会館に設置）とアキバみんなのサロン、三崎町ふれあいサロンについては、職員が常駐し、地域の高齢者が気軽に立ち寄れるスペースとし、高齢者の見守り態勢をつくります。</p> <p>アキバみんなのサロンは高齢者に限定せず、区内在住どなたでも対象にしています。</p> |
| 根 拠 | <p>ふれあいサロン登録要綱、ふれあいサロン活動助成要綱</p> <p>はあとサロン実施要綱</p> |
| 内 容 | <p>ふれあいサロン実施グループに対しその経費の一部を補助</p> <p>はあとサロンの運営</p> |
| 予算決算 | <p>①ふれあいサロン</p> <p>令和5年度決算額 5,600,322円</p> <p>令和6年度予算額 5,863千円</p> <p>②はあとサロン</p> <p>令和5年度決算額 7,267,063円</p> <p>令和6年度予算額 7,403千円</p> <p>③ウエルネスマージャン初心者教室</p> <p>令和5年度決算額 132,234円</p> <p>令和6年度予算額 131千円</p> <p>④千代田いきいき健康マージャン交流事業</p> <p>令和5年度決算額 2,451,316円</p> <p>令和6年度予算額 2,751千円</p> |
| 沿 革 | <p>平成15年度 ふれあいサロン助成開始</p> <p>平成20年度 はあとサロンを開室（いきいきプラザ一番町・ジロール神田佐久間町）、三崎町ふれあいサロンを開室、ふれあい健康マージャン教室を開始</p> <p>平成21年度 3か所目のはあとサロンを開室（かんだ連雀） 計3ヶ所のはあとサロンを運営</p> <p>平成28年度 9月にジロールはあとサロン閉室 10月に和泉はあとサロン開室 11月より三崎町ふれあいサロン火曜日閉室</p> <p>令和元年度 8月よりふれあいサロン登録要件の見直し ふれあいサロン活動助成要綱の整備</p> <p>令和3年度 ①介護予防型ふれあいサロン②居場所型ふれあいサロンに対する活動助成および①に対する立ち上げ助成を新設。 かんだ連雀の連雀はあとサロンは令和3年3月で閉室 4月にアキバ分室開設によりアキバみんなのサロンを開設</p> <p>令和5年度 10月より、子育てサロンがファミリーサロンに名称を変更。 従来の「親子がイベントを楽しむ場」から「子育てに悩む地域の親子が語り合う場、または相談できる場、地域資源につながる場」として変更。</p> |

サロン実施状況

| 区分 | 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|------------------------|----|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| はあとサロン (職員配置型サロン) | | 4カ所 (三崎町ふれあいサロン含む) | 4カ所 (三崎町ふれあいサロン含む) | 4カ所 (三崎町ふれあいサロン含む) |
| ふれあいサロン (ボランティアサロン) | | 30カ所 | 31カ所 | 29カ所 |
| (その他のサロン) | | 2カ所 | 2カ所 | 2カ所 |

※同一のグループが別の会場でサロンを開室した場合は1カ所としてカウントする。

※活動休止中のサロン、年度途中で活動終了となったサロンもカウントする。

事業実績

①はあとサロン・みんなのサロン(職員配置型サロン)

| 名称 | 一番町 はあとサロン | 和泉 はあとサロン | アキバみんなのサロン |
|-----------|-----------------------|------------------------|--------------------------------------|
| 実施回数 | 98回 | 103回 | 96回 |
| のべ参加者数 | 920人 男49人 女871人 | 694人 男284人 女410人 | 737人 男207人 女487人 (内、子ども43人) |
| ボランティア活動数 | 207人 | 119人 | 334人 |
| 会場 | いきいきプラザ一番町 | 和泉会館 | アキバ分室 |

一番町はあとサロン



和泉はあとサロン



アキバみんなのサロン



②三崎町ふれあいサロン(職員配置型サロン)

| 名称 | 三崎町ふれあいサロン |
|-----------|-----------------------|
| 実施回数 | 125回 |
| 参加者数 | 746人 (男253人・女493人) |
| ボランティア活動数 | 67人 |
| 会場 | 三崎町ふれあいサロン |



③サロンボランティア養成講座

| 内容 | 参加者数 | 講師 | 日時 |
|---|------|---|----------|
| 地域の居場所で活動するボランティアを養成・すでにボランティアをしている方への継続支援のための学習会 | 11名 | ① 小谷好美氏(はあとサロンボランティア) ② 船崎俊子氏(こまじいの家・こまびよのおうちマネージャー) | 7月24日(月) |

三崎町ふれあいサロン

③アキバ子育て広場

| | |
|-----------|--|
| 名称 | アキバ子育て広場 |
| 実施回数 | 63回 |
| 参加者数 | 親子 504人 (男 146人・女 358人) |
| ボランティア活動数 | 69人 |
| 会場 | アキバ分室開放スペース『みりおん』 |
| 実施プログラム内容 | 4月『ヘルマンハーブ演奏会』5組12人 5月『脱水症と熱中症のお話』1組2人 6月『ミニみゆうじろう作ろうワークショップ』7組18人 7月『絵本の読み聞かせ』3組4人 8月『保健師と栄養士による育児相談と体重測定』 5組10人 『食中毒に関するお話』6組14人 9月『アキバ夏祭りでのリトミック』10組20人 10月『睡眠講座』4組8人 11月『ミニみゆうじろう作ろうワークショップ』1組3人 12月『100万人のクラシックライブ』15組32人 『チェキ撮影会』9組24人 『クリスマスオーナメント作り、チェキ撮影会』 10組21人 1月『絵本の飾り作りワークショップ』6組14人 2月『おうち防災について』2組4人 『保健師による育児相談と体重測定』2組4人 3月『理学療法士によるストレッチ』9組12人 |
| プログラム実施回数 | 全18回 |
| 参加者数 | 101組(202人) |
| ボランティア活動数 | 54人 |
| 会場 | アキバ分室開放スペース『みりおん』 |



100万人のクラシックライブ



絵本の飾り作りワークショップ

④ファミリーサロン（子育てサロン） ※令和5年10月より、名称変更。

| | |
|----|---|
| 内容 | ①上期：親子がイベントを楽しむ場（交流、季節行事など） ②下期：子育てに悩む地域の親子が語り合う場、または相談できる場、地域資源につながるができる場 |
| 会場 | かがやきプラザ（5月アキバ分室） |

| 日時 | 内容 | 協力 | 参加者数 |
|-----------|--|--|-------|
| 4月19日(水) | こいのぼり工作 記念写真撮影 読み聞かせ | プログラムボランティア2名 運営ボランティア1名 | 親子9組 |
| 5月16日(火) | 親子コンサート 読み聞かせ | プログラムボランティア5名 運営ボランティア2名 | 親子14組 |
| 6月28日(水) | 手形アート 読み聞かせ | プログラムボランティア2名 運営ボランティア2名 | 親子10組 |
| 7月19日(水) | 親子コンサート 読み聞かせ | プログラムボランティア9名 運営ボランティア1名 | 親子23組 |
| 9月20日(水) | おうち防災 読み聞かせ | プログラムボランティア6名 運営ボランティア1名 | 親子5組 |
| 10月28日(土) | 座談会(子どもの好きなところ ／最近できるようになったこと ／難しいと思うこと) | 運営ボランティア8名 | 親子8組 |
| 11月25日(土) | 座談会(子育ての悩み／復職 について) | 運営ボランティア3名 団体:障がい者分野3団体 | 親子3組 |
| 12月16日(土) | 座談会(子育ての悩み) | 運営ボランティア3名 団体:障がい者分野2団体 | 親子1組 |
| 1月20日(土) | 子どもの発達障がいと子育て (学習会) | 講師:公認心理師 運営ボランティア6名 団体:障がい者分野1団体 | 親子6組 |
| 2月17日(土) | ひな祭り工作・座談会 | 運営ボランティア4名 | 親子5組 |
| 3月16日(土) | 子どもへの良い接し方を知 ろう(学習会) | 講師:公認心理師 運営ボランティア3名 団体:障がい者分野1団体 | 親子2組 |

※平成28年度より、子育て支援事業をサロン事業に統合。



⑤ふれあいサロン活動助成金

- 目的** ふれあいサロン活動を実施するにあたり、その活動や立ち上げ経費の一部を助成することにより、千代田区内におけるふれあいサロン活動を拡充し地域福祉活動の推進を図ります。
- 対象** (1)介護予防型ふれあいサロン活動
体操などの介護予防に取り組みながら、住民同士のたすけあい、支え合いの活動を行うふれあいサロン活動。原則月3回以上で、参加者が10名以上。
- (2)居場所型ふれあいサロン活動
身近な場所において高齢者や障がい者、子育て中の親などの居場所をつくり、交流や仲間づくり等を行うふれあいサロン活動。原則月1回以上。
- 内容** (1)介護予防型ふれあいサロン
・活動助成金 初年度上限は24万円
翌年度～20名以上年間上限30万円/10名以上20名未満年間上限24万円
・立ち上げ助成金 上限10万円
- (2)居場所型ふれあいサロン
・活動助成金 年額上限10万円
- 沿革** 平成26年度より地域福祉活動提案助成金として助成。
令和2年度よりふれあいサロン活動助成金として新たに要綱を制定。

事業実績 令和5年ふれあいサロン活動助成金支払実績

| 種類 | サロン名 | 助成開始月 | 申請額 | 助成額 |
|------|---------------------|--------|----------|----------|
| 居場所型 | 番町おもちゃ病院 | 令和5年4月 | 100,000円 | 100,000円 |
| 居場所型 | ふれあいサロン万世 | 令和5年4月 | 82,000円 | 60,665円 |
| 居場所型 | ふれあいサロン・ココ | 令和5年4月 | 100,000円 | 72,831円 |
| 居場所型 | ふれあいサロン・神田 | 令和5年4月 | 100,000円 | 87,336円 |
| 居場所型 | ドレミの丘 | 令和5年4月 | 150,000円 | 77,898円 |
| 居場所型 | 家族介護者サロン♡ランプの灯 | 令和5年4月 | 76,350円 | 27,981円 |
| 居場所型 | さくらの会 | 令和5年4月 | 60,000円 | 49,954円 |
| 居場所型 | ちよだワークミーティング | 令和5年4月 | 100,000円 | 69,603円 |
| 居場所型 | 四季の会 | 令和5年4月 | 100,000円 | 98,434円 |
| 居場所型 | 一般社団法人 ちよママ | 令和4年4月 | 100,000円 | 100,000円 |
| 居場所型 | キッズキッチンBonape (ボナペ) | 令和5年4月 | 150,000円 | 150,000円 |
| 居場所型 | 就学準備の幼児教室「りりーふ」 | 令和5年4月 | 100,000円 | 92,509円 |
| 居場所型 | 子育てママの息抜きサロン | 令和5年4月 | 100,000円 | 70,848円 |
| 居場所型 | オヤコプラス+ | 令和5年4月 | 100,000円 | 100,000円 |
| 居場所型 | ふれあいいいききサロンヒルフェ | 令和5年4月 | 100,000円 | 58,151円 |
| 居場所型 | こどもひろば ながさんのおうち | 令和5年4月 | 100,000円 | 99,097円 |
| 居場所型 | 東京ちよだ子ども会 | 令和5年4月 | 100,000円 | 100,000円 |

| | | | | |
|-------|---------------|--------|----------|----------|
| 居場所型 | 大学生と宿題をすすめる会 | 令和5年4月 | 38,000円 | 0円 |
| 居場所型 | Colorful LABO | 令和5年9月 | 50,000円 | 50,000円 |
| 介護予防型 | バーディー木曜会 | 令和5年4月 | 240,000円 | 240,000円 |
| 介護予防型 | ちよだ元気クラブ | 令和5年4月 | 240,000円 | 238,967円 |
| 介護予防型 | エクサゴールド | 令和5年4月 | 240,000円 | 211,950円 |
| 介護予防型 | イーグルクラブ | 令和5年4月 | 240,000円 | 239,097円 |
| 介護予防型 | にこにこ体操クラブ（月） | 令和5年4月 | 240,000円 | 240,000円 |
| 介護予防型 | にこにこ体操クラブ（火） | 令和5年4月 | 240,000円 | 240,000円 |
| 介護予防型 | ウォーキングの会 | 令和5年4月 | 240,000円 | 232,010円 |

⑥ ウェルネスマージャン初心者教室／全12回 6月12日（月）～9月4日（月）
令和5年度より区内3会場（錦江荘、雀友倶楽部、ガラパゴス神保町店）にて実施

(1) 初回オリエンテーション

日時：令和5年6月12日 10時～11時30分

場所：かがやきプラザ

内容：井出洋介プロによる基調講演

(2) 第2回～12回初心者教室

各会場実施日・錦江荘：毎週月曜日

・雀友倶楽部：毎週火曜日

・ガラパゴス神保町店：毎週水曜日

開催時間：各会場 10時～12時30分

参加費：1回1,500円

| 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|------|-------|-------|-------|
| 参加者数 | 27名 | 37名 | 中止 |

⑦ 千代田区いきいき健康マージャン交流祭（場所：KKRホテル東京）

目的 健康マージャンを通じて楽しみながら手先と脳を使い、ひきこもり防止、健康増進、を図るとともに、健康について意識してもらい、千代田区の高齢者福祉に寄与します。また、健康マージャン教室終了後の地域のつながり、高齢者の仲間、居場所づくりを図ります。

根拠 千代田区いきいき健康マージャン交流祭実施要綱

内容 (1) 1対局50分×3回を手積みで実施。

(2) 井出洋介プロによるプチ脳トレ講座。

予算決算 令和5年度決算額 2,451,316円

令和6年度予算額 2,882千円

沿革 平成27年度より毎年実施。

※令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止。

| 年度 | 令和5年度(第9回) | 令和4年度(第8回) | 令和3年度(第7回) |
|------|------------|------------|------------|
| 開催日 | 9月18日（木・祝） | 2月23日（木・祝） | 中止 |
| 参加者数 | 94名 | 75名 | |

(3) ご近所福祉活動（町会福祉部活動）事業

目的 町会等の地域を単位とする地域福祉活動の組織づくりを支援し、地域住民が互いに支え合える地域社会の実現に努めます。

根拠 ご近所福祉活動事業実施要綱

- 内容**
- ①ご近所福祉活動をすすめる町会に活動助成金（年間6万円）。
 - ②ご近所福祉活動の企画提案、活動の支援。
 - ③困ったことがあったら相談にのり、必要に応じて関係機関へつなぐ。
 - ④新しい福祉サービスなど地域福祉情報の提供。
 - ⑤研修会や福祉部同士の情報交換。
 - ⑥活動中の事故に備えた保険に加入。

社協職員が地区担当制をとり、地域との顔の見える関係づくりをすすめています。

予算決算 令和5年度決算額 6,267,478円

令和6年度予算額 6,142千円

沿革 平成10年度より開始

事業実績 ※（ ）内は年度内新規加入町会数

| 区分 | 令和5年度 (内年度内設置町会数) | 令和4年度 (内年度内設置町会数) | 令和3年度 (内年度内設置町会数) |
|---------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 福祉部設置町会 | 68町会 (1町会) | 67町会 (1町会) | 66町会 |

①町会福祉部の主な活動内容

※集計数 66町会（福祉部設置68町会のうち）令和6年月初旬集計

| 町会福祉部活動内容 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|--------------------|------------------|------------------|-------|
| 高齢者への訪問、安否確認の実施 | 55町会 (のべ168回) | 56町会 (のべ208回) | 56町会 |
| 福祉部打合せ、社協との情報交換の実施 | 46町会 (のべ88回) | 60町会 (のべ118回) | 28町会 |
| 地域イベント時の対応・送迎等 | 14町会 (のべ15回) | 15町会 (のべ15回) | 3町会 |
| 茶話会、食事会の実施 | 37町会 | 30町会 | 15町会 |
| 延べ実施回数 | 174回 | 107回 | 29回 |
| 講座、勉強会等の実施 | 33町会 | 37町会 | 14町会 |

| 事業項目 | 内容／実施日 | 実績 |
|------------------------------|--|--|
| 町会福祉部 連絡会 | <p>①新型コロナウイルスの影響によって、停滞傾向にある町会福祉部における活動確認と今後の見通しの情報共有</p> <p>②町会福祉部同士の情報交換や地域情報の共有により、活動の課題や困りごと解決のきっかけをつくる。</p> <p>③行政・社協・あんしんセンター・相談センターをはじめとする区の関係機関等による情報提供による、各町会福祉部の活動推進</p> <p>◆日時/場所 ※時間は共通で13:30~14:45</p> <p>① 麴町地区 6月28日(水) 麴町区民館</p> <p>② 富士見地区 6月29日(木) 富士見区民館</p> <p>③ 神保町地区 7月21日(金) かがやきプラザ</p> <p>④ 神田公園地区 7月6日(水) まちみらい千代田</p> <p>⑤ 万世橋地区 7月27日(木) 万世橋区民館</p> <p>⑥ 和泉橋地区 7月5日(水) こもれび千桜ホール</p> | <p>参加者数(合計182名)</p> <p>① 麴町地区 22名 (関係機関・社協職員18名)</p> <p>② 富士見地区 8名 (関係機関・社協職員19名)</p> <p>③ 神保町地区 13名 (関係機関・社協職員15名)</p> <p>④ 神田公園地区 13名 (関係機関・社協職員14名)</p> <p>⑤ 万世橋地区 13名 (関係機関・社協職員15名)</p> <p>⑥ 和泉橋地区 17名 (関係機関・社協職員15名)</p> |
| ひきこもり への理解を 深める学習 会 | <p>コロナ禍の長期化で、人との関わりが制限されたことで、不登校、ひきこもりなど課題が複雑化。自分たちができることを考えるために、不登校やひきこもりについて理解を深める。</p> <p>※研修センターと合同開催</p> <p>◆日時 1月25日(木) 14:00~16:00</p> | 参加者数18名 |
| ご近所かわ らばん | <p>「ご近所福祉活動(町会福祉部活動)」の推進のため、地域の福祉部活動の取り組みの紹介や、新しい福祉サービス・地域の情報を発信。</p> <p>① 50号 発行日:5月29日(月) (全地区版)</p> <p>② 51号 発行日:9月20日(月) (地区別版)</p> <p>③ 52号 発行日:2月20日(火) (地区別版)</p> | <p>①発行部数:9,000部</p> <p>②③発行部数 麴町:1,200部 富士見:1,400部 神保町:2,100部 神田公園:1,100部 万世橋:2,000部 和泉橋:1,200部</p> |
| ご近所かわ らばん(ウ ェブ版) | ご近所福祉活動事業担当者および、各地区担当が発信するブログで、地域の福祉部活動の取り組み、地域やご近所の集まり・イベント情報などを中心に発信。 | ※随時発信 |

| 事業項目 | 内容／実施日 | 実績 |
|-----------------|---|---|
| 地区担当制 | 社協の地区担当職員が、それぞれの地区の町会および福祉部の実施する事業やイベント等へ参加し、福祉部の活動の推進、地域の皆様との顔の見える関係づくりを行った。 | <参加回数/のべ人数> 麴町地区：20回/67人 富士見地区：29回/73人 神保町地区：29回/70人 神田公園地区：18回/45人 万世橋地区：25回/56人 和泉橋地区：20回/49人 |
| 地区担当職員によるアウトリーチ | R6年度のCSW受託に向け、地域へのアプローチを実施。地区担当職員が、地区担当内の様々な機関・企業・団体・住民等のもとへ出向き、関係づくりや地域資源・課題の把握を行った。 | <実施件数> 麴町地区：8件 富士見地区：14件 神保町地区：10件 神田公園地区：8件 万世橋地区：9件 和泉橋地区：10件 |
| 地区担当職員連絡会 | 地区担当職員によるアウトリーチを実施。各地区で行ってきたアウトリーチを実績報告とし、アウトリーチ先を分析し、今後の進め方等を検討する。 ◆日時 3月14日（木）17：45～19：45 | 参加者数：地区担当職員42名 |



麴町四丁目町会 敬老のお祝い訪問



神保町一丁目町会 支え合いマップ作り

(4) アキバ分室ご近所福祉活動（町会福祉部活動）事業

※アキバ分室の事業報告については〇ページを参照

| | |
|-------------|--|
| 目的 | アキバ分室管内である万世橋地区・和泉橋地区の町会等の地域福祉活動の組織づくりを支援し、地域住民が互いに支え合える地域社会の実現に努めます。 |
| 根拠 | ご近所福祉活動事業実施要綱 |
| 事業実績 | コロナ禍で町会同士の情報交換の機会の減少していたため、他町会の活動の様子がわかる『令和4年度ご近所福祉活動事例集』（神田公園・万世橋・和泉橋地区版）を作成・配布しました。作成にあたり、町会へ書面または電話でのアンケート調査を行いました。また、活動の役立つ『ご近所学習会』開催しました。 |

①ご近所福祉活動事例集

| | アンケート対象町会数 | アンケート回答町会数 | 活動件数 |
|--------|------------|------------|------|
| 神田公園地区 | 20 町会 | 13 町会 | 14 件 |
| 万世橋地区 | 21 町会 | 11 町会 | 12 件 |
| 和泉橋地区 | 25 町会 | 13 町会 | 20 件 |

②ご近所福祉活動学習会

| 内容 | 参加者数 | 講師 | 日時 |
|---------------------------------------|------|--|---------|
| ちよだの今を知る ～障がい・高齢 地域の 課題について学ぶ会～ | 28 名 | ①障害者福祉センター えみふる職員 ②高齢者あんしんセン ター神田職員 | 3月2日(土) |

(5) 広報事業（地域情報メールマガジン）

| | |
|-------------|--|
| 目的 | 地域住民、ボランティア、企業、NPO等が連携を図るための情報を掲載したメールマガジンを配信することで、地域福祉活動への参加、ならびに推進を図ります。 |
| 根拠 | 地域情報メールマガジン事業要綱 |
| 内容 | 毎週火曜日に千代田区の地域活動やボランティア情報の配信 |
| 予算決算 | 令和5年度決算額 380,397円 令和6年度予算額 444千円 |
| 事業実績 | 千代田でつながるメールマガジン「つなメール」 |

| 年度 区分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|----------|--------|--------|--------|
| 配信回数 | 52回 | 51回 | 50回 |
| 読者数 | 1,697人 | 1,671人 | 1,684人 |

(6) 高齢者体力維持支援等業務（シルトレーニング）※区委託事業

| | |
|------|--|
| 目 的 | 参加者が運動機能等の維持改善を図る方法を身につけ、在宅でも体力維持を行い、住み慣れた地域において自立した生活を送れるように運動指導や情報発信等を行う。また、自主グループ作りの支援等を行い、業務終了後も参加者が自主的に介護予防に取り組めることを目指す。 |
| 内 容 | シルトレ運営業務 |
| 予算決算 | 令和4年度決算額 20,865,824円 令和5年度予算額 27,722千円 |
| 沿 革 | |
| 令和2年 | 5月より受託運営開始。コロナ禍によりシルトレ通信発行業務、電話対応業務を受託。 |
| 令和3年 | 4月より12会場で原則月1回参加の「シルトレ塾」を実施。各会場講師1名とサブスタッフ2名配置。 同年6月より月2回参加の要望が強く、「シルトレ」として隔週参加に調整し運営。 同年11月より、サブスタッフ制を終了し、講師1名と職員1名体制で運営。 |
| 令和4年 | 毎週1回参加できるよう、会場を16コースでスタート。講師2名体制で運営し、月1回職員の訪問を実施。 参加者数の増加により、同年5月からかがやきプラザ及び神保町区民館、6月から万世橋区民館、10月から岩本町ほほえみプラザを2部制に変更。和泉橋区民館は2部参加者が予想した人数よりも大きく下回り、会場のレイアウトを工夫した結果、5月より1部制に変更。 同年3月より、いきいきプラザ一番町は金曜日に映像投影のシルトレを開始。3月末時点で、会場20コースに増加。 |
| 令和5年 | 令和4年度に「その他講習会」として実施した体力測定会とマット運動に関して、区の事業のフレイル測定会の年間回数が増加したことと、参加者の自主化に対するニーズが高くないため、本年度より中止。 参加者数の増加により、6月より富士見区民館が2部制に変更。 和泉橋区民館が改修工事のため、同年9月より、ちよだパークサイドプラザを代替会場として実施。また、神田公園区民館が改修工事のため、同年11月から1月までの3カ月間、スポーツセンターを代替会場として実施。 3月末時点で、会場21コースに増加。 |

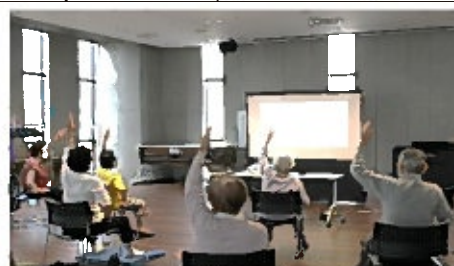
事業実績

①シルトレ運営業務

| 会場 | 曜日／時間 | 実施回数 | のべ参加者数 |
|---|------------------------------------|------|-------------------------------|
| 万世橋区民館 | 月曜 ① 9：30～10：30 ②10：45～11：45 | 90回 | 1,357人 (男191人/女1,166人) |
| 富士見区民館 | 月曜 ①13：30～14：30 ②14：45～15：45 | 81回 | 1,295人 (男334人/女961人) |
| 麴町区民館 | 火曜 ① 9：30～10：30 ②10：45～11：45 | 100回 | 1,665人 (男294人/女1,371人) |
| 岩本町ほほえみプラザ | 水曜 ① 9：30～10：30 ②10：45～11：45 | 96回 | 2,422人 (男553人/女1,869人) |
| 神保町区民館 | 水曜 ①13：30～14：30 ②14：45～15：45 | 96回 | 1,460人 (男165人/女1,295人) |
| いきいきプラザ一番町 | 水曜 ①13：30～14：30 ②14：45～15：45 | 96回 | 2,047人 (男377人/女1,670人) |
| いきいきプラザ一番町 | 木曜／10：00～11：00 | 49回 | 1,034人 (男187人/女847人) |
| 神田公園区民館 ※11月～1月は改修工事のため、 スポーツセンターにて実施 | 木曜 ①13：30～14：30 ②14：45～15：45 | 96回 | 1,001人 (男85人/女916人) |
| かがやきプラザ | 金曜 ① 9：30～10：30 ②10：45～11：45 | 94回 | 2,221人 (男560人/1,661人) |
| 万世橋区民館（投影） | 金曜／10：00～11：00 | 47回 | 426人 (男53人/女373人) |
| ちよだアートスクエア （旧：アーツ千代田3331） | 金曜／10：30～11：30 | 47回 | 522人 (男36人/女486人) |
| いきいきプラザ一番町 （投影） | 金曜／11：00～12：00 | 47回 | 270人 (男4人/女266人) |
| 和泉橋区民館 ※9月～改修工事のため ちよだパークサイドプラザ にて実施 | 金曜／13：30～14：30 | 47回 | 584人 (男36人/女548人) |
| 合計 | | 986回 | 16,304人 (男2,875人/女13,429人) |



万世橋区民館シルトレの様子



投影会場の様子

(7) その他事業

①令和5年度 共立女子大学看護学部「地域看護学援助演習」インタビュー受け入れ

| | |
|-------------|---|
| 内 容 | ・千代田区の地域特性や高齢者、母子の特徴 ・高齢者、母子支援の取り組みやその中での課題 上記についてインタビュー形式の演習を受け入れ実施。 |
| 開催日 参加者数 | 11月2日（木）9時30分～12時 共立女子大学看護学部2年生 37名 |

②CSW事業の受託に向けた準備・学習会

| 事業項目 | 内容／実施日 | 実績 |
|--|---|--|
| CSWの設置 および重 層的支援 体制整備 事業の実 施検討に 向けた学 習会・意見 交換会 | ①5月23日（火）9時30分～11時 ・CSWおよび重層的支援体制整備事業の説明 ・他地域での取り組み紹介（情報提供） ・グループワーク／気づき、千代田区で取り組みそ うなこと ②6月5日（月）14時～16時50分 ・千代田区の包括的支援体制の構築に向けたこれま での取組み（整理） ※はあとプラン分科会参加者を中心に、分野ごと の千代田区の課題や特徴的なケース等を共有 （あんしんセンター麹町、児童家庭支援センター、 SSW、障害福祉センターえみふる、福祉総務課、 ちよだボランティアセンター） ・千代田区におけるCSW設置・重層的支援体制整備 事業の実施案の説明 ※ボランティアセンターの個別コーディネート とそれを踏まえた仕組みづくり ※情報交換会であがった個別課題、地域課題の中 で、地区担当や係単位の取り組みで解決困難なケ ースへの対応（個別支援・地域支援） ・グループワーク／感想および今後の取り組みとア イデア | ①社会福祉協議会事務 職員（4年目以上） 25名 区福祉総務課 5名 ②社会福祉協議会事務 職員（4年目以上）23 名 区福祉総務課 5名 その他関係機関 5名 |
| CSW受託に 向けた職 員研修 | ①CSW研修（アウトリーチ編）※総務係と連携 課題発見から個別支援、地域支援をすすめる視点を 学ぶ。 11月13日（月）／11月17日（金） ②ファシリテーション研修 ※研修センターと連携 会議や打ち合わせの場において求められるファ シリテーションの役割やスキルを学ぶ。 3月7日（木）13時～17時 | ①社会福祉協議会職員 22名／19名 ②社会福祉協議会職員 16名 その他、介護事業所 職員 |

| | | |
|--------------------------|---|--|
| 調布市社会福祉協議会との情報交換 | <ul style="list-style-type: none"> 千代田区社会福祉協議会から、ご近所福祉活動事業及び地区担当制の取組みと、R6年度CSW事業の取組みについて説明。 調布市社会福祉協議会から、地域福祉コーディネーターの実践報告。 <p>日時：3月6日（水）15時30分～17時15分</p> | 社会福祉協議会 21名 調布市社会福祉協議会 7名（地域福祉コーディネーター担当） |
| 出張所・在宅支援課・社会福祉協議会情報共有連絡会 | <p>地域課題や高齢者見守りに関する情報交換等</p> <p>◆日時/場所</p> <p>麹町地区 6月8日（木）かがやきプラザ 富士見地区 5月19日（金）富士見出張所 神保町地区 5月30日（火）神保町出張所 神田公園・万世橋・和泉橋地区 4月20日（木）神田公園出張所</p> | 各地区担当リーダー、ご近所福祉担当職員および地域支援課長にて参加 |
| マンション連絡会 | <p>公益財団法人まちみらい千代田主催。マンション居住者、町会未加入者へのアプローチ、関係づくりの一環として、毎回社協からの情報提供を実施。</p> <p>◆日にち（偶数月開催）</p> <p>6月24日（土）／8月19日（土） 10月28日（土）／12月23日（土） 2月17日（土）</p> | 随時職員が参加 |
| 令和5年度上半期コミュニケーションワーク報告書 | <p>令和5年度上半期の中で、千代田区社会福祉協議会で取り組んだ事例を報告書として作成。</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談件数 上半期の取組み（身近な圏域での生活課題を話し合う場の確保／CSW配置検討と職員能力向上） 個別支援および地域支援の事例 社協内の実施体制（地区担当制等含む） | 200部発行 ※関係機関へ送付 |

2 ふたばサービス事業（住民参加のたすけあい家事支援サービス）

（1）事業概要

| | |
|------|---|
| 目 的 | 区民等の協力と参加を得て、支援を必要とする方に対し家事援助等のサービスを提供し、地域の助け合い活動を促進します。 |
| 根 拠 | ふたばサービス実施要綱 |
| 沿 革 | <p>平成7年11月より支援会員の募集、12月より依頼会員、賛助会員の受付を開始し、平成8年1月よりサービス活動を開始。</p> <p>平成24年1月より料金を改定。</p> <p>平成31年4月からは、支援メニュー拡大のほか、高齢者困りごと24事業を「ちょこっとサポート」の名称で統合。</p> <p>令和3年度、依頼会員と支援会員をマッチングするシステムとして、アプリ導入の試行実施。</p> <p>令和5年度、アプリ登録者14名で実証したものの、マッチングに至る件数が伸びず、5年度末で終了。</p> |
| 予算決算 | <p>令和5年度 決算額 3,661,846円</p> <p>令和6年度 予算額 3,762千円</p> |

対 象 この事業は、会員制で行うこととし、次の会員で構成します。

| | |
|--------|--|
| ① 依頼会員 | 千代田区に居住する方で日常生活を営むのに支障があり、サービスを必要とする方 |
| ② 支援会員 | この事業に理解を有し、趣旨に賛同する18歳以上の方で、依頼会員にサービスを提供することができる方 |

賛助会費 平成25年度までは、「賛助会費」の他、「年会費」として依頼会員と支援会員から1,000円を納入していただいていた。平成26年度より「年会費」を廃止し、「賛助会費」(1口1,000円)と統一。任意での納入をお願いしている。

内 容

| メニュー名 | サポート内容 |
|----------------------------|--|
| ① 家事サポート | 掃除や洗濯、買い物、食事の支度などの家事、ペット等の散歩やペットに関する買い物 (介護保険等で対応できない日常の生活支援) |
| ② 産前産後サポート | 産後最長6カ月未満の方を対象に、上記①と同様の家事をサポート |
| ③ おでかけサポート | 通院や買い物、墓参り等の外出の付き添い |
| ④ よりそい・いきがいサポート | 訪問による傾聴、趣味のお相手、食事の同席等 |
| ⑤ ちょっとサポート (依頼者は会員登録不要) | 電球交換や簡単な家具の組み立て等 ちょっとした日常生活の困りごと (清掃関係は家事サポートでの対応) |

料 金 表

| | 時間内 月～土(午前9時～午後5時) | 時間外 (日・祝日と年末年始は原則除く) |
|-------------|---|---|
| 依頼会員 利用料 | ◎利用料 1時間につき1,300円 ◎事務費/1時間につき100円 | ◎利用料 1時間につき1,500円 ◎事務費/1時間につき100円 |
| 支援会員 活動費 | 1,200円×活動時間 +交通費実費(限度額400円) | 1,400円×活動時間 +交通費実費(限度額400円) |

※平成24年1月1日より、税務当局の指導により活動費が源泉徴収の対象となる

(2) 会員状況

| 年度 区分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 依頼会員 | 344人 (女276人/男58人) | 309人 (女251人/男58人) | 272人 (女220人/男52人) |
| 支援会員 | 297人 (女216人/男81人) | 292人 (女212人/男80人) | 308人 (女227人/男81人) |

(3) 活動状況

① 活動件数及び活動時間

| 年度 区分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|----------|---------|---------|---------|
| 活動件数 | 4,360件 | 4,999件 | 3,160件 |
| 活動時間 | 5,047時間 | 5,855時間 | 5,125時間 |

② サービス内容

活動延べ件数 4,360件

(1回の活動で複数のサービスを提供する場合があります、活動件数の合計と活動延べ件数は一致しない。)

| 内容 | 件数 | 内容 | 件数 |
|----------|-------|------------|------|
| 食事の支度 | 426件 | 窓ふき | 79件 |
| 清掃・整理整頓 | 2197件 | ペットの買い物・散歩 | 14件 |
| 洗濯 | 434件 | 外出付き添い | 107件 |
| 買い物 | 543件 | 通院付き添い | 215件 |
| 見守り・話し相手 | 84件 | 訪問傾聴 | 8件 |
| 植栽の手入れ | 0件 | ちょこっとサポート | 89件 |

◆ちょこっとサポート 内訳

| | | | |
|----------|-----|------|-----|
| 清掃・片付け | 15件 | 家電確認 | 22件 |
| 荷物・家具の移動 | 5件 | 買い物 | 1件 |
| 電球交換 | 19件 | その他 | 0件 |
| 家具の設置 | 27件 | 計 | 89件 |

(4) 会員事業

① 理解促進

| 事業名 | 内容 | 実績数 |
|-------------------|---|------------------------------|
| 支援会員 交流会 | 日時：2月29日(木) 13:30～15:00 場所：かがやきプラザ4階 会議室2 ① 高齢者の認知症と虐待(セルフネグレクト含む) について ② 支援会員同士でグループワーク | 参加者：5名 |
| 支援会員 登録 説明会 | ① 日時：8月31日(木) 13:30～15:30 場所：かがやきプラザ4階 会議室1 ② 日時：1月18日(木) 13:30～15:00 場所：万世橋出張所・区民館 6階アキバ分室 ③ 日時：1月24日(水) 13:30～15:30 場所：かがやきプラザ4階 会議室1 ・ふたばサービスの制度、支援会員実務の説明 ・支援会員体験談 | 参加者：計8名 ①2名 ②1名 ③5名 |

3 千代田区ファミリー・サポート・センター事業

(1) 事業概要

目的 ファミリー・サポート・センターは、「子育てのお手伝いをしてほしい方（依頼会員）」と「子育てのお手伝いをしてくれる方（支援会員）」で構成される会員組織で、会員間の支援活動を実施することにより、区内の育児世帯の仕事や社会参加と家庭の両立を図るとともに、保護者の育児不安や負担感を軽減し、児童が健やかに成長できる子育ての環境をつくることを目的としています。

根拠 千代田区ファミリー・サポート・センター実施要綱
対象

| | |
|-------|---|
| ①依頼会員 | 千代田区に居住する方で生後6カ月から小学校6年生までの子どもの保護者 |
| ②支援会員 | 心身ともに健康で地域の子育てに理解と熱意のある18歳以上の区内在住・在勤・在学者（高校生不可） |
| ③両方会員 | ①と②どちらもの資格を満たした者 |

内容 ファミリー・サポート・センターにアドバイザー（常勤職員）を配置し、会員の募集、登録、支援活動の調整、会員向けの講習会などを行っている。

料金表 利用料および支援会員への活動費は、下記表のとおりです。

| | 月～土 (午前9時～午後5時) | 月～土 (午前7時～午前9時) (午後5時～午後9時) | 日曜・祝日・ 年末年始(12/29～1/3) 終日 |
|-----|--|-----------------------------------|---------------------------------|
| 利用料 | 1時間800円 | 1時間1,000円 | 1時間1,000円 |
| | ・ 始めの1時間はそれに満たない場合でも1時間とみなし、その活動開始時間帯の1時間分の料金となります。 ・ 1時間を超える場合は30分毎に加算します。 | | |

*令和6年度より、事務経費（1時間300円）を年度末に積み上げた額（一括）を支援会員（指定口座）に振り込む。

令和6年度よりニーズも多様化し、今後一層支援会員の増強が求められること、また昨今の物価高騰の状況を鑑み下表のとおり料金変更。

| | 月～土 (午前9時～午後5時) | 月～土 (午前7時～午前9時) (午後5時～午後9時) | 日曜・祝日・ 年末年始(12/29～1/3) 終日 |
|-----|--------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 利用料 | 1時間900円 | 1時間1,100円 | 1時間1,100円 |

沿革 平成15年7月より千代田区が事業を開始し、平成24年4月1日より当会が受託運営を行う。

令和5年度、学生等を対象とした準支援会員制度を導入。令和6年度本格実施に向けて説明会を実施。

予算決算 令和5年度 決算額 3,196,324円（人件費を除く）
令和6年度 予算額 3,695千円

(2) 会員状況

入退会の状況

| | 依頼会員 | 支援会員 | 両方会員 |
|------|------|------|------|
| 《新規》 | 87名 | 30名 | 0名 |
| 《退会》 | 119名 | 13名 | 0名 |
| 合計 | 206名 | 43名 | 0名 |

会員総数

| | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|------|--------|--------|--------|
| 依頼会員 | 801名 | 830名 | 819名 |
| 支援会員 | 261名 | 242名 | 243名 |
| 両方会員 | 3名 | 3名 | 3名 |
| 合計 | 1,065名 | 1,075名 | 1,065名 |

準支援会員制度導入にあたり、大学への説明会実施

| 大学名 | 説明会日時・参加者 | 登録者 |
|-----------------------|-------------------------|-----|
| 共立女子大学学生支援課学生生活支援グループ | 12/20(水)12:50～13:20 10名 | 1名 |
| 日本大学経済学部学生課 | 12/12(火)12:20～12:50 15名 | 9名 |
| 二松学舎大学大学改革推進部地域・産学連携室 | 12/21(木)12:30～13:00 5名 | 0名 |

上記の大学のほか、明治大学駿河台ボランティアセンター・専修大学学生生活課・上智大学学生局ボランティアビューロ事務局・法政大学市ヶ谷ボランティアセンター・城西大学学生課・日本ウェルネス保育専門学校・大原医療秘書福祉保育専門学校に事業の周知案内をした。

(3) 活動状況

①相談対応件数 277件

| | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|------------|-------|-------|-------|-------|
| 紹介成立 | 63件 | 88件 | 90件 | 92件 |
| 紹介できず | 16件 | 14件 | 3件 | 10件 |
| 辞退 | 23件 | 15件 | 23件 | 18件 |
| あんしん登録 | 21件 | 41件 | 42件 | 38件 |
| 事前打合せの取り交し | 56件 | 50件 | 26件 | 35件 |
| その他 | 98件 | 135件 | 106件 | 83件 |
| 合計 | 277件 | 343件 | 290件 | 279件 |

②活動件数及び活動時間

| 年度 区分 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|----------|---------|---------|---------|
| 活動件数 | 5,116件 | 5,192件 | 5,237件 |
| 活動時間 | 5,873時間 | 6,251時間 | 6,421時間 |

③メール受信件数 2,952件

④サービス内容

| 内 容 | 件 数 |
|--------------------------|--------|
| 保育所・幼稚園の登園前の預り及び送り | 145件 |
| 保育所・幼稚園の送り | 1135件 |
| 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預り | 520件 |
| 保育所・幼稚園の迎え | 762件 |
| 保育所・幼稚園の帰宅後の預り | 45件 |
| 学童の放課後の預り | 0件 |
| 学童保育前の預りまたは学童保育への送り | 84件 |
| 学童保育への迎え及び帰宅後の預り | 280件 |
| 学童保育からの帰宅後の預り（迎えなし） | 0件 |
| 子どもの病気時の援助 | 2件 |
| 子どもの習い事の援助 | 1,493件 |
| 保育所・学校等休み時間の援助 | 0件 |
| 保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 | 3件 |
| 保護者等の求職活動中の援助 | 0件 |
| 保護者等の冠婚葬祭・子どもの学校行事の場合の援助 | 0件 |
| 保護者等の外出の場合の援助 | 89件 |
| 保護者等の病気、産前・産後の場合の援助 | 46件 |
| 保護者の家事中の援助 | 466件 |
| 慣らし援助 | 0件 |
| 小学校の送迎 | 39件 |
| 病後の援助 | 0件 |
| その他 | 7件 |
| 合計 | 5,116件 |
| *キャンセル回数 | 81件 |

(4) 会員事業

① 支援会員養成講座

| | 日時 | 科目 | 講座内容 | 参加者数 |
|-----|-------------------------|----|---|------|
| 第1回 | 6月3日(土) 9:30~16:40 | 必修 | 「ファミリー・サポート・センターとは」 「今どきの子育て事情と千代田の傾向」 「子どもの事故と安全・応急処置」 | 9名 |
| | 6月10日(土) 9:30~16:40 | 必修 | 「預かること、預けること、預けられること」 「支援会員の体験談」 「活動の実務」 | 7名 |
| | 6月17日(土) 9:30~17:40 | 選択 | 「障がいのある子の預かり」 「身体の発達と病気」 「子どもの育ち、保育園での姿」 | 5名 |
| | 6月24日(土) 9:30~15:30 | 選択 | 「子どもの健康管理」 「子どもの栄養と食育」 | 3名 |
| 第2回 | 9月1日(金) 9:30~16:40 | 必修 | 「預かること、預けること、預けられること」 「ファミリー・サポート・センターとは」 「支援会員の体験談」 | 6名 |
| | 9月8日(金) 9:30~16:40 | 必修 | 「今どきの子育て事情と千代田の傾向」 「活動の実務」 「子どもの事故と安全・応急処置」 | 10名 |
| | 9月15日(金) 9:30~16:40 | 選択 | 「障害のある子の預かり」 「子どもの健康管理」 「身体の発達と病気」 | 3名 |
| | 9月22日(金) 9:30~16:30 | 選択 | 「子どもの育ち、保育園での姿」 「子どもの栄養と食育」 | 4名 |
| 第3回 | 11月11日(土) 9:30~16:40 | 必修 | 「ファミリー・サポート・センターとは」 「今どきの子育て事情と千代田の傾向」 「子どもの事故と安全・応急処置」 | 15名 |
| | 11月18日(土) 9:30~16:40 | 必修 | 「預かること、預けること、預けられること」 「支援会員の体験談」 「活動の実務」 | 23名 |
| | 11月25日(土) 9:30~17:40 | 選択 | 「障害のある子の預かり」 「身体の発達と病気」 「子どもの育ち、保育園での姿」 | 15名 |
| | 12月2日(土) 9:30~15:30 | 選択 | 「子どもの健康管理」 「子どもの栄養と食育」 | 14名 |
| 第4回 | 2月6日(火) 9:30~16:40 | 必修 | 「ファミリー・サポート・センターとは」 「今どきの子育て事情と千代田の傾向」 「子どもの事故と安全・応急処置」 | 18名 |
| | 2月13日(火) 9:30~16:40 | 必修 | 「預かること、預けること、預けられること」 「支援会員の体験談」 「活動の実務」 | 19名 |
| 合 計 | | | | 151名 |

② 依頼会員登録説明会

| 開催月 | 日程 | 申込み者数 | 参加者数 |
|-----|----------------------------|-------|------|
| 4月 | 6日(木)、21(金) アキバ 13日(木) | 16名 | 13名 |
| 5月 | 8日(月)、25(木) アキバ 18日(木) | 9名 | 7名 |
| 6月 | 8日(木)、27(火) アキバ 20日(火) | 5名 | 5名 |
| 7月 | 6日(木)、25(火) アキバ 18日(火) | 6名 | 4名 |
| 8月 | 3日(木)、29(火) アキバ 22日(火) | 8名 | 4名 |
| 9月 | 7日(木)、14(火) アキバ 25日(月) | 15名 | 8名 |
| 10月 | 5日(木)、17(火) アキバ 31日(火) | 8名 | 7名 |
| 11月 | 7日(火)、28(火) アキバ 16日(木) | 8名 | 7名 |
| 12月 | 8日(金) | 3名 | 3名 |
| 1月 | 11日(木)、23(火) アキバ 18日(木) | 7名 | 5名 |
| 2月 | 1日(木)、29(木) アキバ 15日(木) | 17名 | 13名 |
| 3月 | 7日(木)、21日(木) アキバ 12日(火) | 12名 | 6名 |
| 合 計 | | 114名 | 82名 |



③ 支援会員学習会&交流会

| 目的 | | ①今後の支援活動に自信を持つ ②支援会員より現場の情報をききとり、今後のコーディネートに役立てる |
|-----|----|--|
| 第1回 | 対象 | 現支援会員 235名 |
| | 内容 | ヒヤリハットの事例から考えて学ぶ 講師：助産師・保健師 有馬 祐子氏 支援会員いどばた交流会♪ |
| | 実績 | 令和5年8月26日(土) 10時～12時00分 参加者：6名 |
| 第2回 | 対象 | 現支援会員 246名 |
| | 内容 | 千代田区の子育て傾向と地域における役割 講師：児童家庭支援センター 高橋 さちほ氏 支援会員いどばた交流会♪ |
| | 実績 | 令和6年1月27日(土) 10:00～12:00 参加者：13名 |

(5) 広報活動 「スマイル通信」

| | |
|----|----------------------------|
| 対象 | 全会員 |
| 内容 | 会員へのお知らせ、会員登録状況、学習会・交流会の報告 |
| 実績 | 年2回発行 各約1,400部 |

4 アキバ分室

(1) 事業概要

| | |
|------|---|
| 目的 | 千代田区に住み、働き、学ぶ人々の地域福祉活動や、社会福祉を目的とする事業への参加促進と活動の活性化を図るために、千代田区社会福祉協議会の分室として設置されています。事業実施にあたっては、主に神田地区を対象としています。 |
| 根拠 | アキバ分室設置規程 |
| 内容 | ①福祉に関する総合相談事業 ②ご近所福祉活動（町会福祉部活動）の支援、推進 ③サロン事業の企画、運営、支援、推進 ④その他、地域福祉活動等に関する理解促進事業 ⑤開放スペースの管理・運営 |
| 予算決算 | 令和5年度決算額 572,718円 令和6年度予算額 1,407千円 |
| 事業実績 | |

(2) 相談対応

| | |
|----|---|
| 目的 | 地域住民や企業、団体より福祉やボランティア活動、協働事業などの相談を受けています。 |
| 根拠 | アキバ分室設置規程 |
| 内容 | ①福祉、ボランティアに関する総合相談 ②ボランティア保険、車いすの貸出し等の受付 ③アキバ分室との協働事業のご相談 |

来所者・相談数 アキバ子育て広場、アキバみんなのサロンなどの事業参加者数も含む

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|--------|
| 来所数 | 196名 | 263名 | 279名 | 169名 | 260名 | 258名 | 176名 | 199名 | 380名 | 212名 | 188名 | 223名 | 2,803名 |
| 相談数 | 70件 | 144件 | 82件 | 77件 | 48件 | 69件 | 62件 | 78件 | 115件 | 73件 | 56件 | 80件 | 954件 |

協働事業

| | 協働内容 |
|----------------|--|
| 『日本の文化を楽しむ夏祭り』 | 9月に万世橋出張所、ふれあいサロン万世をはじめとした多くのボランティアと協働して夏祭りを開催した。 |
| 『障がい・高齢分野の学習会』 | 3月に障害者福祉センターえみふると、高齢者あんしんセンター神田と協働し、地域住民向けに『障がいと高齢分野』に関する学習会を実施した。 |



9月『日本の文化を楽しむ夏祭り』



3月『障がい・高齢分野の学習会』

(3) サロン事業（アキバ子育て広場・アキバみんなのサロン）

* 1. たすけあい・居場所づくり事業（2）サロン事業に掲載

(4) ご近所福祉活動（町会福祉部活動）事業

* 1. たすけあい・居場所づくり事業（3）ご近所福祉活動（町会福祉部活動）に掲載

(5) アキバ分室PR事業

目的 開設されたばかりのアキバ分室の周知のための事業を行いました。
参加者だけでなく、ボランティア活動の場としての担い手発掘の機会ともしました。また、近隣企業様より寄付物品をいただき、それをもって事業を行いました。

根拠 アキバ分室設置規程

内容 事業実績参照

事業実績

| | 参加者数 (延べ人数) | ボランティア数 (延べ人数) | 日付・回数 |
|----------------|----------------|-------------------|--------------------------|
| ラン歩の会（コマ貸し） | 8名 | 3名 | 6/8（木）1回 |
| プラモデルサロン | 43名 | 10名 | 6/24（土）1回 |
| 朗読会（コマ貸し） | 30名 | 5名 | 8/26（土）1回 |
| 日本の文化を楽しむ夏祭り | 57名 | 19名 | 9/3（日）1回 |
| 箱庭体験会（コマ貸し） | 6名 | 1名 | 10/19（木）1回 11/16（木）1回 |
| mikka（コマ貸し） | 18名 | 5名 | 12/23（土）1回 |
| 絵本の飾り作りワークショップ | 14名 | 14名 | 1/27（土）1回 |
| 障がい・高齢分野の学習会 | 28名 | 3名 | 3/2（土）1回 |



6月 プラモデルサロン



8月 朗読会（コマ貸し）



10月 箱庭体験会（コマ貸し）



12月 mikka クリスマスオーナメント作り（コマ貸し）



食を通した居場所づくりを考える会



みりおん家 ～ごはんもあるよ～

（6）食を通した居場所づくり事業

目的 世代を通じて共通の課題である「食」をテーマにしたサロンや食堂を開設し、参加者の課題を発見していくため、2回の学習会を実施しました。集まったメンバーを中心に子どもと保護者のための新しい居場所「みりおん家（みりおんち）～ごはんもあるよ～」をつくり、試行的に2回実施しました。

根拠 アキバ分室設置規程

内容 事業実績参照

事業実績

| | 日付 | 参加者数 (延べ人数) | ボランティア数 (延べ人数) |
|-------------------------|----------|----------------|-------------------|
| 食と居場所の学習会 | 8/7（月） | 20名 | |
| 食を通した居場所づくりを考える会 | 11/20（月） | 9名 | |
| みりおん家～ごはんもあるよ～ プレ実施① | 1/29（月） | 21名 | 7名 |
| みりおん家～ごはんもあるよ～ プレ実施② | 3/25（月） | 13名 | 10名 |



みりおん家 ～ごはんもあるよ～



みりおん家 ～ごはんもあるよ～

II 援護事業

1 車いす貸出事業

予算決算 令和5年度決算額 114,513円(再掲)
令和6年度予算額 251千円(再掲)

(1) 車いす貸し出し

目的 歩行に支障のある方に車いすを貸出すことにより、外出の機会を増やし、社会参加の促進を図ります。

根拠 車いす貸出事業実施要綱
対象 歩行困難な方及び高齢者等

内容 貸出日の属する月は無料。
翌月から1年間の利用料は月額500円。
2年目以降は利用料月額1,000円。
希望により有料での配達・回収も可能。



沿革 昭和47年度より開始
昭和63年6月より配達・回収サービス開始
平成12年4月より有料化
平成14年7月より貸出期限撤廃

事業実績

| 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|------|-------|-------|-------|
| 貸出件数 | 132件 | 97件 | 85件 |

(2) 車いすステーション

目的 車いすの利用者の利便を図るため、区内の個人・店舗・公共施設等の協力を得て、車いす貸出拠点を設置します。

根拠 車いすステーション設置要綱

内容 区内の個人宅・店舗・公共施設等に車いすを用意し、一週間以内の無料貸し出しを行います。

沿革 平成14年8月要綱施行

事業実績

| 区分 \ 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|---------|-------|-------|-------|
| ステーション数 | 42ヶ所 | 40ヶ所 | 42ヶ所 |
| 車いす設置台数 | 68台 | 53台 | 55台 |
| 貸出件数 | 594件 | 362件 | 292件 |

2 ひとり親家庭支援事業

(1) ひとり親家庭児童入学祝い金贈呈事業

目的 千代田区のひとり親家庭のこどもが義務教育終了後に上級学校に進学する際に、祝い金を贈呈することにより進学への意識を喚起します。

根拠 入学祝い金贈呈事業実施要領

対象 以下の学校に進学し、新たに入学する児童等を扶養している世帯であって、

かつ、当該児童等が進学・入学する年度の前年度の3月31日時点において千代田区児童育成手当（育成手当・障害手当）の受給資格を有している世帯
 (1) 高等学校
 (2) 大学
 (3) 短期大学
 (4) 高等専門学校
 (5) 専修学校（高等課程・専門課程・一般課程）

予算決算 令和5年度決算額 1,465,400円
 令和6年度予算額 1,940千円
沿革 平成29年度より実施（令和6年度事業終了予定）

事業実績

| 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|------|------------|------------|------------|
| 件数 | 38件 | 46件 | 37件 |
| 合計金額 | 1,480,000円 | 1,660,000円 | 1,410,000円 |

(2) ひとり親家庭フードパントリー

目的 昨今の生活エネルギーや生活物資等の物価高騰、特に子育て中の世帯では教育等に係る費用にも影響が出ていることから、生活支援を目的としました。
対象 歳末たすけあい募金見舞品贈呈事業にひとり親として登録された方
内容 お米・食用油・お菓子詰め合わせ等の食料品配布、アンケート記入
沿革 令和4年度社協主催にて試行
 令和5年度、東京紀尾井町ロータリークラブの申し出により共催



事業実績

| 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 |
|-------|---------|------------------|
| 開催日 | 3月9日(土) | 3月30日(木) |
| 配布世帯数 | 99世帯 | 101世帯 |
| 会場 | かがやきプラザ | かがやきプラザ アキバ分室 |

※3月9日(土) かがやきプラザにて午前・午後の2部制で実施した。

3 地域公益活動

目的 千代田区内の社会福祉法人間の連携、地域公益活動の促進を図ることにより、千代田区の福祉の向上を目指します。
根拠 千代田区地域支援ネットワーク連絡会設置要綱
内容 ①社会福祉法人間の情報交換・連携の促進に関すること
 ②社会福祉法人が協働して取り組む公益活動の検討及び実施
 ③町会等地域団体が実施するコミュニティ活動や福祉活動への参加・協力に関すること
 ④その他、目的達成に必要な活動
予算決算 令和5年度決算額 1,400円
 令和6年度予算額 3千円

沿 革 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課長通知「社会福祉法人の地域における公益的な取組について」（平成28年6月1日付社援基発0601第1号）に基づき、平成29年度より実施。

参加法人数 14法人（19事業所）：令和6年4月1日現在

| No | 法人名 | 事業所名 |
|----|-----------------------------|----------------------|
| 1 | 社会福祉法人 いちえ会 | ケアハウス神田紺屋町 |
| 2 | 社会福祉法人 いのちの電話 | 同左 |
| 3 | 社会福祉法人 東京栄和会 | あんしんセンター麴町 |
| 4 | 社会福祉法人 多摩同胞会 | 岩本町ほほえみプラザ |
| 5 | | かんだ連雀 |
| 6 | 社会福祉法人 新生寿会 | ジロール神田佐久間町 |
| 7 | | ジロール麴町 |
| 8 | 社会福祉法人 奉優会 | 淡路にこにこフォーユープラザ |
| 9 | 社会福祉法人 武蔵野会 | 障害者福祉センターえみふる |
| 10 | | ジョブ・サポート・プラザちよだ |
| 11 | 社会福祉法人 東京都知的障害者育成会 | みさきホーム（城東地域生活支援センター） |
| 12 | 社会福祉法人 共生会 （アフタースクール千代田） | アフタースクールさくら |
| 13 | | アフタースクールさくら第二 |
| 14 | | アフタースクールこうじ町 |
| 15 | 社会福祉法人 丸紅基金 | 同左 |
| 16 | 社会福祉法人 カメリア会 | いきいきプラザー番町 |
| 17 | 株式会社 MOF | 千代田区障害者よろず相談 MOFCA |
| 18 | 社会福祉法人 平成会 | THE BANCHO |
| 19 | 社会福祉法人 千代田区社会福祉協議会 | 同左 |

千代田区地域支援ネットワーク連絡会開催回数

| 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-------|-------|--------------|----------|
| 会議開催数 | 2回 | 2回(うち書面開催1回) | 2回(書面開催) |

事業実績

| 事業項目 | 内容 |
|---------------|--|
| 第21回ふれあい福祉まつり | 地域公益活動の一環として、ふれあい福祉まつり内「縁日コーナー」を運営し地域支援ネットワークを周知。 開催日：令和5年10月14日 参加：10法人・計21名 |

| | |
|----------------------------|--|
| 清掃事務所主催 フードドライブへの 協力 | 家庭で余っている食品を持ち寄り、必要としている団体に寄付する 清掃事務所主催のフードドライブ事業への協力として、ネットワー ク加入法人が各拠点にて常設の食品回収窓口を設置。 協力：12 法人 |
|----------------------------|--|

4 生活福祉資金等貸付事業

| | |
|---|--|
| 目 的 対 象 予算決算 沿 革 | 低所得世帯や他からの借入が困難な世帯の相談に応じ、資金の貸付によって 世帯の更生を図ります。（東京都社会福祉協議会よりの受託事業） 千代田区内に住んでいる下記の方 ① 他からの借入が困難な低所得世帯 ② 「身体障害者手帳」「愛の手帳」「精神障害者保健福祉手帳」等の交付を 受けている方の世帯 ③ 日常生活上、療養または介護を必要とする、概ね65才以上の高齢者の いる低所得世帯 令和4年度決算額 1,960,452円（事務費のみ） 令和5年度予算額 2,310千円 昭和30年10月 東京都社会福祉協議会より受託 平成14年 3月より離職者支援資金貸付開始 平成15年 4月より長期生活支援資金貸付事業、緊急小口資金貸付開始 平成21年 2月より離職者支援貸付事業を再就職支援貸付事業の名称にて 期間限定（平成22年3月まで）実施 平成21年 10月より総合支援資金貸付事業、臨時特例つなぎ資金貸付開始 「長期生活支援資金」が「不動産担保型生活資金」に名称変更 平成23年 東日本大震災にともない緊急小口資金の特例貸付と生活復興支援 資金貸付開始（※特例貸付は平成24年3月末をもって終了） 令和 2年 3月25日から新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特例措置で ある緊急小口資金等の特例貸付（以下、新型コロナウイルス感染 症に係る特例貸付）を開始 令和 2年 6月 新型コロナウイルス感染症に係る特例貸付の受付期間を 令和2年9月30日まで延長（当初期間7月31日まで） ※ この後7度にわたる延長で、令和4年6月30日までの受付期間となる 令和 4年 4月 新型コロナウイルス感染症に係る特例貸付の受付期間を 令和4年8月31日まで延長 |
|---|--|

事業実績

| 年度 | 令和5年度 (コロナ特例内数) | 令和4年度 (コロナ特例内数) | 令和3年度 (コロナ特例内数) |
|------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 相談件数 | 638件 (66) | 537件 (405) | 2,054件 (1,984) |
| 新規貸付 | 8件 | 95件 (94) | 565件 (563) |

<令和5年度生活福祉資金等本則新規貸付決定内容一覧>

| 資金の種類 | 申込件数 | 申込金額 | 貸付件数 | 貸付決定額 |
|--------|------|----------|------|----------|
| 福祉費 | 1 | 96,000円 | 1 | 96,000円 |
| 緊急小口資金 | 3 | 144,000円 | 2 | 114,000円 |

| | | | | |
|------------------|---|------------|---|------------|
| 教育支援資金 | 1 | 766,000円 | 1 | 766,000円 |
| 総合支援資金 | — | — | — | — |
| 不動産担保型生活資金 | — | — | — | — |
| 臨時特例つなぎ資金 | — | — | — | — |
| ひとり親家庭高等職業訓練促進資金 | 4 | 1,738,400円 | 4 | 1,450,400円 |
| 合計 | 9 | 2,744,400円 | 8 | 2,426,400円 |

5 地域団体支援事業

(1) 地域団体助成

| | |
|------|--|
| 目 的 | 高齢者や障がい者等の地域団体が、会の目的である会員の福祉・福利向上等のために行う活動を支援します。 |
| 根 拠 | 地域団体助成実施要綱 |
| 対象団体 | 次に掲げる主に千代田区民で構成された地域団体 ①65歳以上の高齢者 ②身体障がい者および知的障がい者 ③精神障がい者 ④ひとり親・寡婦 ⑤上記①～③までの対象者の家族会 ⑥その他 |
| 内 容 | 実施事業の共催、協賛 実施事業への財政的支援（一団体 年間10万円まで） ※ただし、各地区長寿会については会員数に応じた助成額 |
| 予算決算 | 令和5年度決算額 921,963円 令和6年度予算額 1,068千円 |
| 沿 革 | 平成4年度より、区の福祉基金を基に、地域福祉活動等支援助成事業として開始。 平成20年度より地域福祉活動支援助成金と「は・あ・と助成金」とを統合。 平成22年度より長寿会については10万円または会員数に500円を乗じて得た金額のうち多い金額を助成する。ただし、会員数が100人以下の団体については7万円を上限に助成する。 |

事業実績

| 区分 | | 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|--------------|------------|----|----------|----------|----------|
| | | | | | |
| 財政 支 援 | 麴町長寿会 | | 70,000円 | 70,000円 | 70,000円 |
| | 富士見地区富久寿会 | | 100,000円 | 100,000円 | 100,000円 |
| | 神保町地区長寿会 | | 100,000円 | 100,000円 | 100,000円 |
| | 神田公園地区長寿会 | | 370,000円 | 70,000円 | 70,000円 |
| | 万世呉竹会 | | 100,000円 | 100,000円 | 100,000円 |
| | 和泉橋菊寿会 | | 100,000円 | 100,000円 | 100,000円 |
| | 千代田区障害者共助会 | | 100,000円 | 400,000円 | 100,000円 |
| | 万世母の会 | | | | |

| | | | |
|---------------|------------|------------|----------|
| あじさい会 | 89,800円 | 77,384円 | 80,086円 |
| 千代田区ひとり親家庭福祉会 | 100,000円 | | |
| さくらんぼの会 | 90,419円 | 89,504円 | 57,726円 |
| 合計 | 1,221,219円 | 1,106,888円 | 777,812円 |

※万世母の会は感染症の影響で活動中止。

(2) 精神障がいのある方への支援

①夕食会への参加

目的 さくらんぼの会が主催する心の病がある方を対象にした食事会への運営協力やボランティアのコーディネートを行います。

事業実績 (平成22年度より開催)

| | | | |
|----|-------------------|-----|-----------------------------|
| 会場 | 神保町区民館 (ひまわり館) | 開催日 | 令和5年12月22日、令和6年3月1日 の計2回 |
|----|-------------------|-----|-----------------------------|

6 共同募金事業

(1) 歳末地域たすけあい募金

目的 区内の援助を必要とする方々に募金によって集められた資金を配分し、「たすけあい」による社会連帯意識の高揚を図ります。

根拠 歳末地域たすけあい募金実施要綱

対象 区内全域

内容 町会、婦人団体、民生・児童委員協議会等各団体、全区民の協力で実施

主催等 主催：東京都共同募金会

主唱：東京都社会福祉協議会

実施：千代田区社会福祉協議会

協賛：千代田区、区内各町会、区内婦人団体協議会、
千代田区民生委員・児童委員協議会

沿革 昭和27年度より実施。

平成10年度より入院患者、施設入所者への見舞品贈呈を廃止。

平成11年度より生活保護世帯への見舞品贈呈を廃止。

事業実績

| 区分 | | 年度 | | |
|-----------|-----------|------------|------------|------------|
| | | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
| 募金総額 | | 5,178,731 | 4,639,674円 | 5,750,128円 |
| 配分先 | 支援を必要とする方 | 487,436円 | 690,099円 | 731,794円 |
| | 障がいのある方 | 2,776,857円 | 2,557,721円 | 2,507,400円 |
| | ひとり親の家庭 | 589,427円 | 599,223円 | 622,900円 |
| 見舞金品贈呈事業費 | | 3,853,720円 | 3,847,043円 | 3,862,094円 |
| 諸経費 | | 517,000円 | 463,000円 | 575,822円 |

| | | | |
|----------|----------|----------|------------|
| たすけあい活動費 | 808,011円 | 329,631円 | 1,313,034円 |
|----------|----------|----------|------------|

※ 令和2～4年度は新型コロナウイルス感染防止のため、戸別募金を中止し郵便振替による募金に変更（令和5年度より方法は任意）

(2) 赤い羽根共同募金運動

| | |
|-------|--|
| 目 的 | 区内の援助を必要とする方々に募金によって集められた資金を配分し、地域福祉の課題解決に取り組む、民間団体を支援します。 |
| 根 拠 | 共同募金運動要綱 東京都共同募金会千代田地区協力会会則 |
| 対 象 | 区内全域 |
| 内 容 | 町会、婦人団体、民生・児童委員協議会等各団体、全区民の協力で実施 |
| 主 催 等 | 主催：東京都共同募金会 実施：東京都共同募金会千代田地区協力会 |
| 沿 革 | 平成26年度より千代田地区協力会事務局業務を千代田区から移管 |

| | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|------|----------|----------|----------|
| 募金総額 | 972,953円 | 979,773円 | 976,126円 |

Ⅲ 権利擁護事業・成年後見制度推進機関運営事業

<ちよだ成年後見センターの運営>

1 福祉サービス利用支援事業

(1) 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

- 目的** 判断能力に不安のある高齢者、精神障がい者、知的障がい者などを対象に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりサービスを提供することにより、地域での生活を支援します。
- 根拠** 福祉サービス利用支援事業実施要綱
- 予算決算** 令和5年度 決算額 9,418,023円（人件費委託金含む）
令和6年度 予算額 9,481千円
- 沿革** 平成11年度 東京都社会福祉協議会が運営主体となり、基幹社協である新宿社協の協力社協としてその事業運営に協力。
平成11年10月 サービス実施。
平成15年1月 基幹社協として東京都社会福祉協議会より委託を受け、サービスを提供する。
平成18年4月 「ちよだ福祉サービス利用援助センター」から「ちよだ成年後見支援センター」に名称を変更。
平成20年4月 「ちよだ成年後見センター」に名称を変更。

(2) 財産保管・管理サービス

- 目的** 自己の財産等の保管あるいは管理が困難な要支援・要介護の高齢者や身体障がい者等の財産の保管や日常的な金銭管理を行うことにより、地域での生活を支援します。
- 根拠** 福祉サービス利用支援事業実施要綱
- 予算決算** 令和5年度 決算額 529,000円
令和6年度 予算額 595千円
- 沿革** 平成13年7月より実施



【支援の様子】

(3) 将来に備えるサービス

- 目的** 区内に身よりがいないか、いても協力が得られない状況にある在宅高齢者で契約時に理解、判断能力がある方を対象に福祉サービス利用援助や自己の財産等の保管、個別のサービスなどを行うことにより、地域での生活を支援します。
- 根拠** 福祉サービス利用支援事業実施要綱
- 予算決算** 令和5年度 決算額 238,000円
令和6年度 予算額 238千円
- 沿革** 平成21年11月より実施

【契約件数・契約内容内訳】

| 年度 事業名 契約者数・内容 | 令和5年度 | | | 令和4年度 | | | 令和3年度 | | |
|----------------------|--------------|-------------|------------|--------------|-------------|------------|--------------|-------------|------------|
| | 地域福祉 権利擁護 | 財産保管 ・管理 | 将来に 備える | 地域福祉 権利擁護 | 財産保 管・管理 | 将来に 備える | 地域福祉 権利擁護 | 財産保管 ・管理 | 将来に 備える |
| 契約中件数 | 61名 | 5名 | 7名 | 59名 | 5名 | 3名 | 59名 | 5名 | 2名 |
| 新規契約者数 | 18名 | 1名 | 4名 | 10名 | 0名 | 1名 | 16名 | 0名 | 1名 |
| 解約者数 | 16名 | 1名 | 0名 | 10名 | 0名 | 0名 | 12名 | 2名 | 0名 |

| | | | | | | | | | |
|-------------|---------|------|-------|---------|-------|------|---------|-------|------|
| 利用援助対応件数 | 2,758 件 | 84 件 | 250 件 | 3,380 件 | 148 件 | 32 件 | 4,565 件 | 468 件 | 21 件 |
| 日常的金銭管理対応件数 | 571 件 | 25 件 | 46 件 | 532 件 | 38 件 | 0 件 | 641 件 | 49 件 | 0 件 |
| 書類預かり対応件数 | 13 件 | 2 件 | 2 件 | 19 件 | 2 件 | 1 件 | 22 件 | 3 件 | 0 件 |

(4) 権利擁護・成年後見に関する相談対応件数

| 区分 | 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|---------------|----|----------|----------|----------|
| 高齢者 初回相談件数 | | 179 件 | 188 件 | 149 件 |
| 高齢者 継続対応件数 | | 7,852 件 | 9,035 件 | 8,616 件 |
| 知的障がい者 初回相談件数 | | 2 件 | 2 件 | 4 件 |
| 知的障がい者 継続対応件数 | | 296 件 | 386 件 | 306 件 |
| 精神障がい者 初回相談件数 | | 6 件 | 5 件 | 4 件 |
| 精神障がい者 継続対応件数 | | 1,416 件 | 1,888 件 | 3,094 件 |
| 身体障がい者 初回相談件数 | | 53 件 | 37 件 | 20 件 |
| 身体障がい者 継続対応件数 | | 292 件 | 212 件 | 310 件 |
| その他 初回相談件数 | | 72 件 | 72 件 | 90 件 |
| その他 継続対応件数 | | 173 件 | 423 件 | 3,153 件 |
| 初回相談件数 合計 | | 312 件 | 304 件 | 267 件 |
| 継続対応件数 合計 | | 10,029 件 | 11,944 件 | 15,479 件 |

※「その他」は、匿名等属性の聞き取り把握ができなかった相談、エンディングノートや一般・関係機関からの制度に関する問い合わせ等を含みます。

※継続対応件数には、福祉サービス利用支援事業の契約者や法人後見活動等の相談対応が含まれます。

2 福祉専門法律相談

目 的 福祉サービス利用者の法的権利を擁護するため、弁護士による無料相談を月2回実施します。

【実施日】

(原則として) 毎月第2・第4木曜日 午後2時～4時20分

【弁護士】

「福祉相談弁護士グループ」

※ 石川 宏、平澤 千鶴子、八杖 友一、澄川 洋子
石坂 浩、佐野 みゆき、鈴木 一夫



根 拠 成年後見制度推進機関運営事業実施要綱

予算決算 令和5年度 決算額 1,570,000円

令和6年度 予算額 1,555千円

沿 革 平成14年7月より実施

平成18年4月より「ほほえみサポートちよだ弁護士グループ」(7名の弁護士)

による相談を年20回実施
 平成19年4月より年24回実施
 平成20年4月より「福祉相談弁護士グループ」に名称変更、相談時間を延長

【福祉専門法律相談】

| 年 度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|------|-------|-------|-------|
| 相談件数 | 45件 | 47件 | 57件 |

3 成年後見制度推進機関運営事業

目 的 高齢者、知的障がい者、精神障がい者等が判断能力の低下によって自らの財産管理、日常生活を送ることが困難になったとき、地域で安心して生活が継続できるよう、成年後見制度の積極的な活用を図ります。

根 拠 成年後見制度推進機関運営事業実施要綱
 区民後見人等候補者育成事業実施要綱

予算決算 成年後見制度推進機関運営事業
 令和5年度 決算額 46,687,829円
 令和6年度 予算額 51,108千円
 区民後見人養成事業
 令和5年度 決算額 2,796,000円
 令和6年度 予算額 2,005千円

沿 革 平成17年度および18年度、東京都の「成年後見活用あんしん生活創造事業」において成年後見推進機関を立ち上げ準備。
 平成19年度より、区からの指定により千代田区社会福祉協議会が「成年後見推進機関」となる。推進機関では、権利擁護に関する相談をはじめ、成年後見制度の理解促進、区民後見人等人材育成や後見人サポート事業等を行う。
 平成27年度より、千代田区独自で区民後見人養成講座を実施。以降、平成28年度・令和元年度・令和5年度に養成講座を実施。
 令和5年3月に、「千代田区地域福祉計画2022」に包含された「千代田区成年後見制度利用促進基本計画」を受けて、権利擁護支援を進めるための基本指針となる「千代田区社会福祉協議会権利擁護活動計画」を策定した。

(1) 権利擁護人材の育成

① 区民後見人の養成・支援

目 的 きめ細かい見守りとともに、同じ地域住民の立場・視点で支援を行う区民後見人等を養成し、活動を支援することにより、認知症や知的・精神障がい者などが、判断能力が不十分であっても自分らしく、自らの意思で希望を実現し、地域で安心して暮らし続けることを可能とする地域社会の実現を目指します。



【令和5年度養成講座修了生】

根 拠 区民後見人等候補者育成事業実施要綱

【養成講座の実施】

| 年 度 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 |
|--------------------|---|---------|---------|
| 講座内容 | 基礎講座 7/4～9/22 計 25 時間 実践講座 11/9～1/24 計 22.5 時間 | 未実施 | 未実施 |
| 修了者 | 13 名 | 0 名 | 0 名 |
| 区民後見人候補者 名簿登録者数 | 33 名 | 24 名 | 24 名 |

平成 17 年度より東京都において社会貢献型後見人養成講座を実施していたが、平成 26 年度より、養成事業の実施主体が東京都から市区町村へ移行したことに伴い、千代田区独自の区民後見人候補者名簿のしくみをつくり、養成講座を修了した方が登録。

※候補者名簿登録者の中から、平成 24 年度に 1 名、27 年度に 1 名、29 年度に 3 名、30 年度に 3 名、2 年度に 3 名、3 年度に 3 名（計 13 名、14 件）が区民後見人として選任されています。

【区民後見支援委員会委員による区民後見人受任者への定期相談】

目 的 区民後見人が後見等の活動の中で、財産管理や身上配慮が適切に行われているか確認するとともに、法的問題等への迅速な対処を図るため、専門職からの指導・助言を定期的かつ継続的に行います。

根 拠 区民後見人等候補者育成事業実施要綱
沿 革 平成 29 年 4 月より実施。

| 年 度 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 |
|------|---------|---------|---------|
| 受任者 | 9 名 | 9 名 | 9 名 |
| 担当委員 | 8 名 | 8 名 | 8 名 |
| 相談回数 | 合計 10 回 | 合計 11 回 | 合計 11 回 |

【区民後見人「受任者連絡会」の実施】

目 的 区民後見人受任者同士の交流のきっかけとし、業務に関する意見交換・仲間づくりの場を提供するとともに、日常の支援内容での悩み相談・支援方法のアイデア交換をすることにより、支援の負担軽減と意欲の向上をはかります。

根 拠 区民後見人等候補者育成事業実施要綱
沿 革 平成 30 年度より実施

事業実績

| 年 度 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 |
|------|---------|---|
| 実施内容 | (未実施) | (対面開催) ・コロナ禍での取り組み (面会状況など) ・医療における同意 ・今後の活動や定期相談について |
| 参加者 | | 4 名 |

②地域生活支援員の育成

目的 福祉サービス利用支援事業において、利用者に対する援助業務を行う地域生活支援員を通年で募集・登録し、それぞれの経験年数に応じたスキルアップのための研修を実施しています。

根拠 福祉サービス利用支援事業実施要綱

事業実績

| 開催内容 | 開催日 | 参加者数 |
|--|---------------------------------------|----------------------|
| 新任生活支援員研修 「利用者訪問時の留意点、記録の書き方」 | 令和5年 6月19日 | 1名 |
| 現任向け（区民後見人養成講座科目） ・区民後見人からの報告、成年後見制度の理念と概要 ・被後見人等への支援の基本的な視点、本人を支える制度と社会資源 ・専門職後見人からの実践レポート ・意思決定支援の基礎 | 令和5年 7月 4日 7月20日 8月 8日 9月 5日 | 5名 5名 5名 6名 |
| 現任向け ・千代田区の在宅サービスについて ・支援員の役割について ・交流会（グループ情報交換会） | 令和6年 2月27日 | 18名 |
| 東京都社会福祉協議会主催 新任生活支援員研修 「地域福祉権利擁護事業の基礎的な理解と生活支援員の役割等」（第1回：動画配信、第2回オンライン開催） | 令和5年 7月19日 | 2名 |
| 東京都社会福祉協議会主催 現任生活支援員研修（オンライン研修（動画視聴）） 「認知症高齢者の理解～コミュニケーションに必要な視点・方法」 | 令和6年 2月中旬～3月末 | 16名 |

地域生活支援員登録数

| 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-----------------------------------|----------|----------|----------|
| 地域生活支援員登録状況 （内、区民後見人候補者名簿登録者数） | 43名（27名） | 40名（24名） | 32名（24名） |
| 新規登録支援員数 | 10名 | 9名 | 5名 |
| 登録終了者 | 7名 | 1名 | 6名 |

※平成20年度より区民を対象に福祉サービス利用支援事業の説明会を実施し、地域生活支援員を募集、登録。

令和3年度は令和4年3月17日に説明を開催し12名が参加。活動希望者の選考後、その内、令和4年度に9名が登録。

令和5年度は区民後見人養成講座修了者の内、登録を希望した方の9名が登録。

③研修の実施

目 的 同じ地域住民の立場・視点で本人に寄り添い、意思決定支援を行う権利擁護支援の担い手のスキルアップを目的とした研修に取り組んでいます
 令和2年度より区民後見人候補者名簿登録者向け「フォローアップ講座」と地域生活支援員向けのスキルアップ研修を一体化。

根 拠 区民後見人等候補者育成事業実施要綱
 福祉サービス利用支援事業実施要綱

事業実績

| 開催内容 | 令和5年度 | 令和4年度 |
|------|--|---|
| 開催内容 | ①事例検討によるグループワーク 講師／ばあとなあ東京 鳥居理英子氏・加瀬裕子氏 ②東社協主催 (動画視聴とオンライン研修) ・第二期利用促進計画もふまえた成年後見制度の動向 ・市民後見人の実践報告 | ・事例検討 (高齢者のケース) ・事例検討 (障害者のケース) 講師／ばあとなあ東京 鳥居理英子氏 (区民後見支援委員会委員) |
| 開催日 | ①令和5年9月7日 ②動画視聴 令和6年1月中旬～ オンライン 令和6年2月22日 | 令和5年2月27日 |
| 参加人数 | ① 10名 ② 4名 | 21名 |

(2) 成年後見制度の利用相談・申立て支援

| 年 度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|------------|-------|-------|-------|
| 新規相談 合計 | 116件 | 102件 | 111件 |
| 制度の問い合わせ | 51件 | 23件 | 9件 |
| 申立相談・支援 | 51件 | 61件 | 80件 |
| 制度利用者からの相談 | 5件 | 14件 | 11件 |
| 後見人からの相談 | 2件 | 3件 | 6件 |
| その他 | 7件 | 1件 | 5件 |

※新規相談後の支援および継続相談支援対応件数は、前記「1福祉サービス利用支援事業」の相談対応件数に加わっています。

(3) 法人後見受任事業

目 的 身近な親族がなく、また経済的理由等により、適切な後見人を探すことが難しい方を対象として、審査の上で、千代田区社会福祉協議会が後見業務を受任します。
 なお、法的なアドバイスを受けるため顧問弁護士を置いています。

根 拠 法人後見事業実施要綱

沿 革 平成16年4月より実施(初回受任は平成18年度)

全国的運用として、市民後見人が選任された場合は、原則成年後見制度推進機関が後見監督人を受任。

【受任件数】

| 年 度 | | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-------------|-----------|-------|-------|-------|
| 法定後見受任 | 補助（受任中件数） | 3件 | 3件 | 3件 |
| | 保佐（受任中件数） | 1件 | 1件 | 1件 |
| | 後見（受任中件数） | 4件 | 3件 | 2件 |
| | 新規受任 | 3件 | 1件 | 0件 |
| | 受任終了 | 2件 | 0件 | 0件 |
| 後見監督人 受任 | 受任中件数 | 7件 | 10件 | 10件 |
| | 新規受任 | 1件 | 0件 | 3件 |
| | 受任終了 | 4件 | 0件 | 0件 |

※ 法定後見の受任累計数は26件（補助5件・保佐5件・後見16件）

うち地域福祉権利擁護事業から法定後見への移行 累計21件

※ 後見監督人の受任累計数は16件（親族2件、区民後見人14件）

※ 任意後見受任実績は過去1件（平成29年受任および終了）

予算決算 令和5年度 決算額 1,909,000円
令和6年度 予算額 2,082千円

★事務管理（平成19年度よりちよだ成年後見センター規程第5条により事務管理を実施）

| 年 度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|--------|--------------|--------------|--------------|
| 事務管理件数 | 8件 （新規8件） | 4件 （新規4件） | 5件 （新規5件） |

※開始後累計67件。

（4）運営委員会／区民後見支援委員会

①運営委員会

目 的 ちよだ成年後見センターの業務の透明性・公平性と事業の適正な運営の確保を図るため設置し、当会との法人契約、法人後見受任についての審査を行います。

根 拠 ちよだ成年後見センター運営委員会設置運営要綱
構 成 弁護士、医師、民生・児童委員、司法書士、町会関係者、学識経験者、行政、社会福祉士 計10名

事業実績

| 年 度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-----|-------|-------|-------|
| 回 数 | 3回 | 2回 | 3回 |

②区民後見支援委員会

目 的 千代田区の区民後見人等候補者養成事業において、区民後見人等人材の育成、区民後見人等の支援に関する事項を検討し実施します。

根 拠 ちよだ成年後見センター運営委員会等設置運営要綱
沿 革 平成24年度より「小委員会」として実施。平成26年度より「区民後見支援委員会」へ変更

構 成 運営委員より5名（副委員長、行政、弁護士・司法書士・社会福祉士各1名）
運営委員以外の弁護士・司法書士・社会福祉士
他、事案により必要と認めた専門職・関係機関 計10名以内

事業実績

| 年 度 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 |
|-----|---------|-------------------------|---------|
| 回 数 | 3 回 | 3 回 (※ワーキンググループ 3 回) | 3 回 |

4 理解促進事業（説明会・講演会等）

目 的 成年後見制度等、権利擁護に関する正しい理解を広めることや、ちよだ成年後見センター事業をPRするため、対象となる区民や福祉サービス事業所等関係機関への情報の提供を図ります。



【グループワークの様子】

①講演会・相談会（主催・共催）

| 開催内容 | 開催日・場所 | 参加者数 |
|--|--------|------|
| いちから始める終活講座 ～エンディングノートに想いをのせて～ 講師／芝崎麻由美氏 (ハッピーエンディングアドバイザー) | 7月26日 | 26名 |
| はじめの一步講座 公証役場ってどんなところ？ 公証役場の役割と取り組み（任意後見契約や遺言等の作成など）、成年後見センターの取組周知 講師／西村 尚芳 公証人（霞ヶ関公証役場） | 8月7日 | 30名 |
| 成年後見講演会と個別相談会 「成年後見制度のよくある疑問」 講師／司法書士 上山浩司氏 (成年後見センター・リーガルサポート東京支部長) (共催：東京司法書士会リーガルサポート千代田支部) | 11月17日 | 11名 |
| 講演会と座談会 「あなたのはなしをきかせてください～悩んでいるのはあなただけじゃないから～」 (高次脳機能障害、発達障害当事者の方の体験談など) (共催：障害者センターえみふる、障害者よろず相談モフカ) | 2月9日 | 28名 |
| 誰かのために今始める 「エンディングノートを知ろう」 (エンディングノートの内容説明、書き方紹介、記入) (アキバ分室で実施) | 3月9日 | 31名 |
| 自分の老後をデザイン 「成年後見制度との向き合い方」 (成年後見制度、任意後見/法定後見について) 講師／鳥居 理英子氏 (ぱあとなあ東京 区部南ブロックマネージャー) | 3月21日 | 12名 |

②出張講座（講師依頼）

| 団体名・講演内容 | 開催日・場所 | 参加者数 |
|--|--------------------|--------|
| 医療機関向け説明会 「医療機関合同研修 成年後見制度について」 <参加機関> 杏雲堂病院・東京通信病院・三楽病院 日本大学病院・三井記念病院・星医療酸器訪問看護 リハビリステーション | 4月26日 (オンライン開催) | 21名 |
| 認知症カフェ 「いきいきはあとカフェ麹町」 (成年後見制度ってどんなこと?) | 1月11日 | 17名 |
| 出張説明会 麹町本通り郵便局 (成年後見制度と地域福祉権利擁護事業について) | 2月7日 | 局長と打合せ |
| 出張説明会 九段ケアセンター (成年後見制度と地域福祉権利擁護事業について) | 3月22日 | 13名 |

③「支援者のための成年後見制度活用ハンドブック」の発行

目的 支援者向けに成年後見制度の説明と申立時の実務を解説し、本センターの周知、成年後見制度の利用促進をはかるために、ハンドブックを令和5年3月に作成し、配布しています。

④成年後見センターだよりの発行

目的 講座への参加や来所相談が難しい方、また広く一般の方に成年後見制度や福祉サービス利用支援事業等の成年後見センター事業をわかりやすく伝えています。また権利擁護支援の担い手を増やすために、地域生活支援員や区民後見人の活動も紹介しています。

事業実績 令和4年7月、令和5年3月 計2回 各600部

⑤ちよだ版エンディングノート「私の歩みノート」の発行

目的 いつ訪れるかわからない事故や病気に備え、自分自身のことや終末期医療など将来の希望を、なるべく元気なうちにまとめておく大切さを伝えるため、希望する区民に配布しています。



⑥ちよだ悪徳商法バスターズ活動

目 的 安心・安全に暮らせるよう、住民自らが消費者被害から身を守る方法を会得し、判断能力に不安のある方の権利擁護とともに、悪徳商法のないまちを目指す活動です。

沿 革 平成22年度、千代田区消費生活センターと共催により「ちよだ悪徳商法バスターズ養成講座」の修了生が中心となり結成。千代田区の悪徳商法撲滅のためにできることを考え活動する。



[悪徳商法バスターズによる朗読劇]

| 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|------|--|--|--|
| 活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・連絡会1回 ・「ふれあい福祉まつり」と「くらしの広場」それぞれにブース参加（アンケート調査とカレンダー配布） | <ul style="list-style-type: none"> ・連絡会1回 ・「ふれあい福祉まつり」と「くらしの広場」それぞれにブース参加（アンケート調査とカレンダー配布） | <ul style="list-style-type: none"> ・連絡会1回 ・「ふれあい福祉まつり」「くらしの広場」はコロナ禍のため中止 ・カレンダーを作成し区内高齢者・ボランティア等に個別配布 |
| 登録者数 | 26名 | 26名 | 26名 |

IV ボランティア・市民活動推進事業

<ちよだボランティアセンターの運営>

1 沿革

千代田区内のボランティア活動の活性化を図るため、

昭和59年4月 千代田区社会福祉協議会事務局内にボランティアコーナーを開設。
「地区ボランティア活動推進事業協力地区」に指定される。

平成7年 5月 区の施設「いきいきプラザ一番町」2階に移転。
名称を「ちよだボランティアセンター」と改称。

平成13年3月 西神田庁舎3階に移転。非営利な市民活動（NPO）
を含めた広範で多様な活動の支援・協働を推進。

平成20年3月 同庁舎4階に移転

平成27年11月 「かがやきプラザ」4階に移転
「かがやきボランティアサロン」オープン



かがやきボランティアサロン

2 事業概要

目的 千代田区に集うすべての人々のボランティア・市民活動への参加促進と活動の
活性化を図り、地域の福祉を推進します。

根拠 ちよだボランティアセンター設置規程

利用時間 月曜日～土曜日 午前8時30分～午後5時15分
※日曜日・国民の祝日、年末年始を除く

3 ボランティアセンター事務事業

予算決算 令和5年度 決算額 45,338,885円
令和6年度 予算額 48,299千円

(1) 令和3年度～令和5年度ボランティア活動状況

| 年 度 | | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-----------------------------|-------------|--------|--------|---------|
| 個人ボランティア登録者数* | | 120 | 235 | 324 |
| 登録グループ数 | | 120 | 135 | 157 |
| 活動件数 (件) | 個人・団体等 | 7,583 | 7,466 | 4,611 |
| | 受託事業 | 0 | 0 | 0 |
| | 計 | 7,583 | 7,466 | 4,611 |
| 活動延べ人数 (人) | 個人・団体等 | 323,22 | 31,851 | 25,831 |
| | 受託事業 | 0 | 0 | 0 |
| | 計 | 32,322 | 31,851 | 25,831 |
| ボランティア保険 取扱数 助成単価@150 | 助成 人数(人) | 0 | 388 | 1,291 |
| | | 0 | 58,200 | 193,650 |
| | 自己負担(人) | 5,118 | 3,519 | 3,906 |
| | | 計(人) | 5,118 | 4,078 |

※個人ボランティア登録者：

既存の制度では対応が難しい個別の福祉課題に対して、ボランティアセンターに登録し協働する意志のある活動者のこと

(2) 令和5年度活動対象別ボランティア活動件数及び活動延人数

個人及びグループ活動

| 種 別 | 内 容 | 活動件数 | 活動延人数 |
|--------------------|---|--------|---------|
| 施 設 | 高齢者施設、障がい者施設、児童施設、美術館、博物館など | 1,172件 | 3,725人 |
| ボランティアグループ NPO等 | 国際協力、障がい者支援、高齢者支援 環境保護、子ども・家庭支援、手話など | 4,553件 | 18,861人 |
| 個 人 | 使用済み切手整理、傾聴ボランティアなど | 107件 | 226人 |
| 社会福祉協議会 | ふれあいサロン、地域行事他 | 1,751件 | 9,510人 |
| 合 計 | | 7,583件 | 32,322人 |

※新型コロナウイルスの影響により、音訳ボランティアグループの活動が休止していたため、「広報千代田」「千代田区議会だより」の活動実績はなし

(3) 相談・コーディネート

目 的 多様なボランティア活動・市民活動に関する相談を受け、コーディネートを図ることにより、地域の福祉活動をすすめます。

事業実績

| 年 度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|----------------|--------|--------|--------|
| 1) 相談 | 779件 | 1,057件 | 931件 |
| ア ボランティア活動希望相談 | 101件 | 159件 | 109件 |
| イ ボランティア募集相談 | 44件 | 61件 | 51件 |
| ウ その他の相談 | 634件 | 837件 | 771件 |
| 2) 活動件数 | 6,411件 | 4,493件 | 4,146件 |
| ア 個人・団体等 | 6,411件 | 4,493件 | 4,146件 |
| イ 受託事業 | 0件 | 0件 | 0件 |

(4) 福祉ボランティア出張講座

目 的 ボランティア・NPO等の協力を得て、学校・企業・団体等へ出張し、車いすや手話等の体験、環境、ボランティア等の講座を実施し、ボランティア・市民活動への理解を深め、参加のきっかけづくりをします。

対 象 企業・学校・団体等（原則として区内）

内 容 ボランティア・市民活動や環境・福祉に対する理解促進のための出張講座等を行います。

沿 革 平成7年度より開始



事業実績

| 年 度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-------|--------|--------|--------|
| 開 催 数 | 21回 | 10回 | 12回 |
| 人 数 | 2,194名 | 1,809名 | 1,871名 |

| 団体名 | 開催内容 | 回数 | 参加者数 |
|----------------------|---|-----|--------|
| 東京歯科大学短期大学 2年 | 手話体験講座・ボランティア入門講座 | 1回 | 53名 |
| 二松学舎大学 | ボランティア入門講座 | 2回 | 20名 |
| 日本大学3年 | 手話体験講座・車いす体験講座 | 2回 | 120名 |
| 法政大学 | 手話体験講座・車いす体験講座・ 盲導犬講座 ※3講座をまとめて実施 | 3回 | 5名 |
| 麴町学園女子高校 3年 | 手話体験講座 ボランティア企画コンテスト | 2回 | 164名 |
| 第一学院高等学校 秋葉原キャンパス | ボランティア入門講座 | 1回 | 25名 |
| 都立日比谷高等学校 1年 | ボランティア入門講座・手話体験講座 ※ボランティア入門講座後に切手整理活 動の実施 | 2回 | 650名 |
| 三輪田学園高等学校 2年 | 車いす体験講座 | 1回 | 193名 |
| 三輪田学園中学校 2年 | ボランティア入門講座 | 1回 | 191名 |
| 九段小学校 4年 | 手話体験講座・アイマスク体験講座・ 盲導犬講座 | 3回 | 252名 |
| 麴町小学校 4年 | 車いす体験講座・手話体験講座・ アイマスク体験講座・ | 3回 | 285名 |
| 白百合学園小学校 3年 | 盲導犬講座・高齢者のお話 | 2回 | 236名 |
| 合 計 | | 23回 | 2,194名 |

(5) ちよだボランティアセンター運営委員会

| | |
|-------------|--|
| 目 的 | 運営委員会を組織することで、ボランティアセンターの全体の運営や区内のボランティア・市民活動に関する意見を吸収し、事業の立案や評価に生かすことを目的とします。 |
| 根 拠 委員構成 | ちよだボランティアセンター運営委員会要綱 知識経験者1名、町会1名、民生・児童委員1名、ボランティアグループ2名、NPO・NGO1名、地域福祉団体2名、地域活動団体1名、企業関係者1名、福祉施設1名、教育機関2名、行政機関1名、社協役員2名 計16名 |
| 内 容 | 事業計画の検討、実施事業の評価・反省、役割分担（広報、講座、運営評価等）についての打ち合わせ、報告を行います。 |
| 沿 革 事業実績 | 平成13年度より設置 |

| 年 度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|----------|------------------------|------------------------|--------------------------------|
| 運営委員会開催数 | 3回 (ZOOMと対面を併用して開催) | 3回 (ZOOMと対面を併用して開催) | 3回 (ZOOMと対面を併用して開催。1回は書面開催) |

(6) ボランティア・市民活動の調査

| | |
|-----|--|
| 目 的 | ボランティア・市民活動のボランティア活動の状況を把握するため、ボランティアの受入れ状況を調査することを目的とします。 |
| 対 象 | ボランティア・NPO・市民活動グループ等 |
| 内 容 | 月毎に活動内容とボランティアの人数を調査 |

事業実績

| 年 度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-----|--------------------------------|--------------------------------|---|
| 調査 | ①ボランティア活動調査 ②ボランティア登録団体现況調査 | ①ボランティア活動調査 ②ボランティア登録団体现況調査 | ①ボランティア受入調査 ②コロナ禍におけるボランティアグループの活動調査 |

4 ボランティア保険・行事保険

| | |
|------|---|
| 目 的 | 千代田区内で安心して、安全にボランティア活動を行ってもらうことを目的に実施 |
| 対 象 | 千代田区内でボランティア活動をする方で、ボランティアセンターにボランティア登録をする方 |
| 内 容 | ボランティア保険、行事保険の加入事務 ボランティア保険料の一部助成（令和4年度まで） |
| 予算決算 | 令和5年度 決算額 10,802円 令和6年度 予算額 128千円 |

事業実績

| | | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|--------------|--------|--------|--------|--------|
| ボランティア保険(人数) | 助成あり | | 693名 | 388名 |
| | 自己負担 | 5,118名 | 4,498名 | 3,519名 |
| 行事保険(件数) | 自己負担のみ | 241件 | 197件 | 129件 |

5 ちよだボランティアクラブ

| | |
|------|---|
| 目 的 | 企業とその社員が、地域のボランティアグループや福祉施設等とつながりを持ち、法人としての企業と個人としての社員が地域福祉の推進を図ります。 |
| 対 象 | 区内の企業・ボランティアグループ・福祉施設など |
| 内 容 | 企業は、任意で自社の社員が地域や施設等でボランティア活動をした時間に応じた金額を社会福祉協議会に寄付します。社会福祉協議会は、いただいた寄付金をボランティア活動の受け入れ団体等に配分します。企業としては、自社の社員のボランティア活動時間等実績報告を専用ホームページで把握することができ、CSR報告書等で活用することができます。 |
| 沿 革 | 平成17年度から実施 平成21年3月に専用ホームページを立ち上げる。 平成21年3月より企業社員自らが会員登録を行ってカードを所持し、カードのID番号で活動の記録を行うシステムに変更。 同時に企業の寄付を任意として「ちよだボランティアクラブ」に名称変更。 平成25年3月ホームページ全面リニューアル。 |
| 予算決算 | 令和4年度 決算額 2,172,871円 令和5年度 予算額 1,168千円 |



カード見本

事業実績

| | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|--------|----------|----------|---------|
| 参加企業数 | 81社 | 75社 | 70社 |
| 受入れ団体数 | 55団体 | 55団体 | 55団体 |
| 総活動時間 | 929時間 | 664時間 | 64時間 |
| 寄付金額 | 484,000円 | 232,000円 | 37,000円 |

【マッチング企業】 19社

- 1)ジブラルタ生命保険株式会社 2)前田建設工業株式会社 3)丸紅株式会社
- 4)MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社
- 5)三菱地所株式会社 6)安田不動産株式会社 7)株式会社日本カウンセラー学院
- 8)株式会社サンメディア 9)千代田区社会福祉協議会はあとユニオン
- 10)株式会社コスモテック 11)ソニー銀行株式会社
- 12)日本アムドックス株式会社 13)明豊ファシリティワークス株式会社 14)ブルームバーグL. P.
- 15)株式会社日陸 16) エネルギープロダクト株式会社 17) 株式会社ホスピタリティエージェント
- 18) Celonis 株式会社 19) ハイトマンインターナショナルLLC

【参加企業】 62社

- 1)株式会社大和証券グループ本社 2)株式会社大塚商会 3)ダイダン株式会社
- 4)三和電子株式会社業務統括部 5)三菱製紙株式会社 6)株式会社ツヴァイ
- 7)明治安田生命保険相互会社 8)三菱ガス化学株式会社 9)ライフネット生命保険株式会社
- 10)株式会社セブン銀行 11)株式会社ゼンリン 12)興産信用金庫
- 13)東海旅客鉄道労働組合新幹線地方本部新幹線鉄道事業本部支部 14)プロロジス
- 15)株式会社デジタルライン 16)城南信用金庫神田支店 17)新ケミカル商事株式会社本社
- 18)日管株式会社東京支店 19)株式会社協同宣伝 20)クラスメソッド株式会社
- 21)日本ゼオン株式会社 22)双日株式会社 23)太陽石油株式会社
- 24)ロジスティック・プランニング・スタッフサービス株式会社
- 25)城南信用金庫九段支店 26)興研株式会社 27)株式会社豊心ジャパン
- 28)明治安田生命保険相互会社 総合法人第五部 29)三菱UFJファクター株式会社
- 30)三菱樹脂株式会社 31)大和リース株式会社東京本店 32)向井建設株式会社
- 33)株式会社NEXC O保険サービス 34)日立自動車交通株式会社 35)準町クラブ
- 36)株式会社マイナビパートナーズ 37)クミ化成株式会社
- 38)全国土木建築国民健康保険組合 39)ヤフー株式会社 40)株式会社東京金融取引所
- 41)ハワイアン・エアーラインズ・インク 42)タッパーウエアブランドジャパン株式会社
- 43)株式会社パソナグループ 44)株式会社セールスフォース・ドットコム社会貢献室
- 45)コマニー株式会社 46)ブライトリンクス株式会社 47)リコーリース株式会社
- 48)有限会社安田総合 49)株式会社日本コンラックス 50)株式会社LIFULL senior
- 51)RIKAI 株式会社 52)西村あさひ法律事務所 53)ソフマップ労働組合 54)株式会社Hibou
- 55)明治安田損害保険株式会社 56)株式会社セブン&アイクリエイティブ
- 57)株式会社ユタカ 58)ジョンソン・マッセイ・ジャパン合同会社 59)株式会社GRCS
- 60)インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社
- 61)旭・デュボン フラッシュスパンプロダクツ株式会社 62)川崎汽船株式会社



株式会社セールスフォース・ジャパン×児童発達・放課後等デイサービス「びかいち」

(2) 区内企業による地域福祉課題を解決するプロジェクト

| プロジェクト名 | 参加企業・施設 | 内容 |
|-----------|---|--|
| 企業体験 | 株式会社 パソナグループ × 区内公立中学校 特別支援学級 | ○特別支援学級に通う生徒に向けた企業見学&体験会の実施。 ○社内見学を通し、販売・軽作業の中から気になる仕事を本人に選んでもらう。作業時間の中で働くことや今後の進路、将来について考えるきっかけを得る。 |
| 地域施設の運営協力 | 株式会社セールスフォース・ジャパン × 児童発達・放課後等デイサービス「ぴかいち」 | ○利用児への対応時間をより持つことができるよう、プレイルームの装飾物の作成活動を実施。 ○企業では会議後の空いた時間を利用して作成。ラミネートをし、通年使い続けることができるように工夫をした。 |
| 地域施設の活用 | 稲荷湯 × 児童発達・放課後等デイサービス「ぴかいち」 | ○「これまで区外の入浴施設を利用していたが、区内の入浴施設で使用できる場所があれば利用したい。」という相談がきっかけ。地域に開けた銭湯にしていきたいという入浴施設側の思いもあり、銭湯オープン前に実施した。 ○子どもたちに合わせ、通常よりもお湯の温度を下げる、通常は暖簾を出していない時間であるが「銭湯に来た」雰囲気味わってもらうために特別に暖簾を出すなど対応いただいた。 |

6 ボランティア活動支援

予算決算 令和5年度 決算額 609,158円
令和6年度 予算額 753千円

(1) ボランティア登録説明会・学習会・セミナー

目的 ボランティア・市民活動への理解を深め、参加のきっかけづくりをします。
対象 在住・在勤者、在学者など
内容 現在ボランティア活動をしている方同士の情報交換、課題の共有、個別相談

| | 内容 | 参加者数 |
|--------------------------|---|------|
| 11月11日(火) 14:00~15:30 | 個人ボランティア交流会 ①参加者同士の交流・情報交換 ②千代田区の現状と課題 ③事例を用いたケーススタディ | 6名 |
| 12月9日(土) 15:00~16:30 | ボランティアグループ活性化講座 「グループ活動を次世代に引継ぐ際に大事なこと」 ①自分たちのグループの課題に気が付く ②他のグループの活動事例を知る ③自分たちのグループ活動の今後について考える | 5名 |

(2) ボランティアグループ・NPO支援

連携・協働事業

目 的 学校や企業、地域の様々な事業等に支援・連携・協働することにより、ボランティア・市民活動への理解と促進を図ります。

| 年 度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-----|-------|-------|-------|
| 件 数 | 15件 | 14件 | 17件 |

<事業実績>

| 団体・企業名 | 事業名 | 協力・共催・協働内容 |
|-------------------------|--|--------------------|
| 一般社団法人プロギング ジャパン | 千代田プロギング (Chiyoda Plogging) | 後援名義、広報協力 |
| | 公益財団法人キリン福祉財団 助成 | 推薦文寄稿 |
| 神田一橋中学校 | 神田一橋中学校職場体験 | 中学生の職場体験受入れ |
| 災害救援ボランティア推進 委員会 | 大学・行政・社協・NPO等4者連携に よる防災・災害ボランティア育成フ ォーラム | 後援名義、事例発表 |
| 九段生涯学習館 | 令和5年度ちよだ生涯学習カレッジ | 講師協力 |
| 千代田区 | MIW通信「千代田区から考える 防災」特集 | 取材協力 |
| | 障がい者週間 | 展示協力 |
| がん哲学外来市ヶ谷だい じょうぶ！カフェ | 市ヶ谷だいじょうぶ！カフェ (がんカフェ) | 後援名義、広報協力 |
| 子どもの成長を支援する 保護者の会 | 多様な学びを探しに行こう！ inちよだ | 後援名義、広報協力 |
| 東京保護観察所 | 使用済み切手整理活動 | 贈呈式出席 |
| 都立日比谷公園 | HIBIYA 防災プロギング～みん なで楽しく学ぼうさい～ | 後援名義、講話協力 |
| 災害時寄り添いサポーター の会 | 災害時寄り添いサポーターの 会勉強会 | 後援名義、広報協力 |
| あんしんセンター神田 | 認知症カフェ (防災講話) | 講師協力 |
| 一般社団法人 福祉防災 コミュニティ協会 | 第6回福祉防災シンポジウム | 後援名義、広報協力、会場貸 出 |
| 公益財団法人東京都つな がり創生財団 | 2023年度多文化共生コーディ ネーター研修 | 講師協力 |
| 特定非営利活動法人いち ごの会 | ふれあいバザー&いちごフリ ーマーケット | 後援名義、広報協力 |

(3) 学生向けのボランティア活動支援事業

①夏の中高大学生向けボランティア活動の情報発信

- 目 的** 夏休み期間中に参加できるボランティア活動情報を提供し、ボランティア活動のきっかけを作ることを目的とします。
- 対 象** 区内在住・在学の中学生以上の生徒・学生
- 内 容** 区内の高齢者施設、保育園、児童館等にボランティア受入れの調査を行い、その結果のボランティア活動情報をホームページ等で提供。

②ちよだ大学生ボランティアサークルネットワーク

- 目 的** 区内大学のボランティアサークル同士のネットワークづくりや地域課題に向けた取り組みをします。

| 事業名 | 回数 | 参加者数 |
|---------------------------|----|-------|
| ちよだ大学生ボランティアサークルネットワーク幹事会 | 3回 | のべ15名 |
| ふれあい福祉まつり 防災バッグづくり | 1回 | のべ31名 |

(4) ちよだ企業ボランティア連絡会

- 目 的** 社会貢献活動に関心を持つ区内企業との協働で事業の企画・開催、及び情報交換を行います。
- 対 象** 区内に事業所があり、社会貢献担当部署かそれに該当する部署をもつ企業。
- 内 容** 定例会を3ヶ月に1回開催するほか、会員企業の中から幹事企業を決めて、各種の連絡会事業をすすめます。
- 沿 革** 平成8年度発足
- 事業実績**

| 年度 | 令和5年度 |
|--|--------------------|
| 定例会 | ① 令和5年5月23日(火) 34名 |
| | ② 令和5年9月11日(月) 29名 |
| | ③ 令和6年1月17日(水) 26名 |
| | ④ 令和6年3月12日(火) 13名 |
| ※いずれもハイブリッドにて開催。①はアキバ分室、③は企業の会場を借りて実施。 | |

| | |
|------|--|
| 実施事業 | <p>(1)ぴかいちえんにち 令和5年度からの新企画 令和5年8月23日(水) 16名</p> <p>(2)第21回ふれあい福祉まつり 防災関連ブース出展 令和5年10月14日(土) 12名</p> <p>(3)サンタクロースボランティア ①プレゼント作りボランティア 令和5年11月6日(月)～令和5年12月1日(金) 145名 ②サンタクロースボランティア交流実施(7か所) 19名 a. 令和5年12月16日(土)(高齢者活動センター) b. 令和5年12月16日(土) (児童発達支援・放課後等デイサービス「ぴかいち」) c. 令和5年12月16日(土)(一番町特別養護老人ホーム) d. 令和5年12月16日(土)(ジロール麹町) e. 令和5年12月16日(土)(フォーユーデイサービス淡路) f. 令和5年12月16日(土)(かんだ連雀) g. 令和5年12月20日(水)(アキバみんなのサロン)</p> <p>(4)学習会(「区内現状を知り社会貢献活動に深みをもたせよう」) ゲストスピーカー 児童・家庭支援センター 子ども家庭相談係 高橋 さちほ氏 令和6年2月21日(月) 13名</p> |
|------|--|

【加入企業名(令和6年3月現在14社)】※休会企業除く。

- 1) ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
- 2) 岡谷鋼機株式会社
- 3) NEC ネットエスアイ・グループ
- 4) プロロジス
- 5) カルビー株式会社
- 6) 株式会社バスクリン
- 7) 株式会社セールスフォース・ジャパン
- 8) 株式会社パソナグループ
- 9) 株式会社明星電気商会
- 10) 株式会社久原 醤油東京営業所
- 11) 向井建設株式会社
- 12) 株式会社あおぞら銀行
- 13) Celonis 株式会社

7 地域福祉活動提案事業助成金

| | |
|------|---|
| 目 的 | 千代田区の地域福祉を推進するために活動する非営利な団体に対し助成金を交付することにより、千代田区民の地域福祉への参加ならびに活動の促進を図ります。 |
| 対 象 | 有償・無償を問わない非営利な区民主体の公益的な活動(区内の高齢者・障がい者・児童を対象とした、生活支援・居場所づくり・サポート等)を行う団体。 |
| 内 容 | 年額上限10万円(特例15万円)を助成します。 |
| 予算決算 | 令和5年度決算額 4,033,000円 令和6年度予算額 3,227千円 |
| 沿 革 | 平成26年度より地域福祉活動提案事業助成金を開始 (環境福祉助成金、福祉ボランティア活動支援助成金、ふれあいサロン助成金) 令和2年度よりふれあいサロン助成金は制度変更で別助成金となる。 |

事業実績

| 年 度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-----|-------|-------|-------|
| 件 数 | 28件 | 33件 | 30件 |

【令和5年度 助成グループの内訳】

| グループ名 | 助成金額 | グループ名 | 助成金額 |
|----------------------|----------|------------------|----------|
| ちよだ・おはなしひろば | 83,999円 | 千代田こども芸術協会 | 100,000円 |
| 介護サロン わらべファミリー | 48,397円 | 歯っぴーちよだ | 20,130円 |
| なでしこ篠笛の会 | 0円 | なでしこフレンズ | 30,000円 |
| 双子ちゃん三つ子ちゃんの会 | 25,044円 | ヘルマンハーブ琴和 | 39,884円 |
| 抹茶の会 | 68,830円 | 神田お手玉の会 | 89,159円 |
| スポーツウエルネス吹矢東京千代田会 | 70,502円 | チャチャ庵! | 22,712円 |
| MCW「歩こう教室」 | 100,000円 | 腹式呼吸クラブ | 35,434円 |
| ひつじの会 | 100,000円 | たいわ室 千代田支部 | 49,914円 |
| ちよだ日本語カフェSwan | 43,869円 | Nailsarasa | 98,784円 |
| 市ヶ谷だいじょうぶ!カフェ | 97,000円 | ちよだでつながるLINEの輪♡ | 0円 |
| たまり場あつまろう会 | 37,421円 | 災害時寄り添いサポーターの会 | 82,452円 |
| 障がいをもつ子どもの現在と未来を考える会 | 21,500円 | ながさんのおうち | 99,570円 |
| サタデースクールちよだ | 35,883円 | 一般社団法人エスコートダンス協会 | 42,870円 |
| グリーンネイバーフッド千代田を目指す会 | 30,313円 | ちよだ絵本の会 | 38,081円 |

8 配食サービス活動支援助成

目的 配食サービス活動を行うボランティアグループを支援し、活動助成金を交付することで、地域福祉を推進することを目的とします。

対象内容 配食ボランティアグループ(なでしこ麴町・なでしこ万世橋・なでしこ神保町)ひとり暮らしの高齢者または高齢者世帯、障がい者へ、手作りのお弁当を配る活動を行っているボランティアグループに対して、助成金の交付や活動上の相談などを行っています。

沿革 平成9年度より実施

予算決算 令和4年度決算額 1,334,217円

令和5年度予算額 1,350千円

事業実績

| 地区 | 活動日 | 延べ回数 | 助成金額 |
|---------|------------|------|----------|
| なでしこ麴町 | 第1・3月曜日 昼食 | 22回 | 498,800円 |
| なでしこ万世橋 | 第4水曜日 夕食 | 11回 | 249,400円 |
| なでしこ神保町 | 第2月曜日 昼食 | 11回 | 249,400円 |

9 災害ボランティアセンター事業

| | |
|------|---|
| 目 的 | 地震等による災害時のボランティアセンター運営準備と、大学生を災害ボランティアのコーディネーターとして養成することを目的とします。 |
| 沿 革 | 平成13年度より災害時ボランティアコーディネートマニュアル策定のため準備会を開催。平成15年3月「災害ボランティアコーディネートマニュアル」を策定。 平成16年1月14日千代田区と「災害時におけるボランティア活動等に関する協定」を締結。災害時のボランティア受入体制を準備。 平成20年12月NPO法人国際ボランティア学生協会と災害時の支援協定を締結。平成24年3月「ちよだ災害ボランティアセンター運営マニュアル」策定。 平成26年4月 区内の施設、企業、NPO、NGO、大学、病院等が、災害時はもちろん、平時からつながるための連絡会「ちよだ災害モデルネットワーク（CMN）」を発足。 平成27年、移転とともない協定書の一部を変更しました。 |
| 予算決算 | 令和5年度 決算額 3,061,134円 令和6年度 予算額 3,139千円 |
| 事業実績 | 12月に、災害ボランティアセンター開設・運営訓施しました。 |

(1) 帰宅困難者対応訓練、避難所防災訓練

| 項 目 | 内 容 |
|----------------------------------|--|
| 千代田区帰宅困難者対応訓練 (ボランティアコーディネート) | 【日時】令和6年3月8日(金)9:45~11:00 【場所】秋葉原駅周辺 ○外国人誘導ボランティア 5名 |

(2) ちよだ災害モデルネットワーク（CMN）

「災害時はもちろん、平時からつながるための連絡会」として、区内のネットワークづくりを構築。災害時に具体的な支援を示したガイドライン（行動指針）の作成。行動指針を実践的な内容にするために、学習会を定期的開催。

| 項 目 | 内 容 |
|-----|--|
| 定例会 | ①令和5年5月16日(火)18:30~20:00 11名参加 ②令和5年10月18日(水)18:30~20:00 14名参加 ③令和6年1月22日(月)18:30~19:50 14名参加 ※Zoomミーティングで実施。②③は希望者のみ、かがやきプラザに集まった。 |
| 学習会 | ①令和5年度 第1回ちよだ災害モデルネットワーク災害学習会 令和5年8月4日(木)18:30~20:00 29名参加 主催：ちよだ災害モデルネットワーク 協力：福島復興支援室 室長 小早川 義貴 氏 内容：「災害で命を落とさないために」 災害発生後、8割の方は地域の支えで命が救われる事実 ～共助の視点から～ ②令和5年度 第2回ちよだ災害モデルネットワーク災害学習会 令和6年3月21日(木)18:30~20:00 12名参加 主催：ちよだ災害モデルネットワーク 内容：CMN行動指針の内容を知ろう ※②は対面で実施。①は希望者のみ、かがやきプラザに集まった。 |

(3) 災害ボランティアセンター開設・運営訓練

災害発生時に社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを開設・運営するにあたり職員研修も兼ね広範な区民や区内のNPOも参加し、災害ボランティアセンターの役割などを学びました。

| 実施日時 | 内容 |
|----------------------------|--|
| 令和5年12月2日(火) 9:30~15:00 | ○会場：かがやきプラザ1階 ひだまりホール ○参加者：①社会福祉協議会職員：40名 ②在勤、在住者等：19名 |



災害ボランティアセンター
開設・運営訓練



令和6年能登半島地震
被災者支援一斉街頭募金

(4) 災害時寄り添いサポーター養成講座（災害時要配慮者支援ボランティア養成講座）

高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児、外国人等の方々が、災害時にどのようなサポートを必要としているのかを学び、受講者には災害時だけでなく、日常から配慮が必要な方への理解と支援を普及・啓発する講座を開催しました。講師は、全てジョージ防災研究所所長の小野修平氏にお願いしました。

| 実施日時 | 受講者数 |
|---------------------------|------|
| 令和5年6月23日(土) 18:30~20:00 | 13名 |
| 令和6年11月11日(土) 10:00~12:00 | 7名 |
| 令和6年2月22日(木) 10:00~12:00 | 10名 |

(5) 災害ボランティアフォーラム

区内の防災・減災活動に係る課題をテーマに、ゲストとともに参加者が平時からどのような行動を取ればいいのかを考えるイベント。

| 実施日時 | 実施内容 |
|----------------------------|--|
| 令和6年2月3日(土) 13:30~15:30 | 会場：かがやきプラザ4階研修室1・2 実施方法：オンラインと会場視聴 参加者数：20名 テーマ：「五城目町の災害から学ぶ、日頃からの備え」 ・2023年の風水害で、秋田県五城目町で災害ボランティア活動を行った、在勤・在学生による活動報告 ・五城目町災害ボランティアセンターの災害支援と平時からある地域資源を活用して対応した地元住民の話 出演者：五城目町社会福祉協議会 小玉結美氏 丑田 俊輔 氏 五城目町在住／ハバタク株式会社共同代表 支援活動をした在勤者3名 NPO 法人国際ボランティア学生協会 2名 |

(6) 区内大学災害救援ボランティア養成講座助成

千代田区と災害時の支援協定を締結している大学において、学生災害ボランティアの養成を目的に各大学主催で実施している講座に開催費用の助成（1回30万円）を行う。

| 大学名 | 受講者数 | |
|------|--------|--------|
| 専修大学 | 前期：40名 | 後期：40名 |
| 明治大学 | 前期：29名 | 後期：19名 |
| 法政大学 | 前期：27名 | |
| 上智大学 | 後期：30名 | |

(7) 災害ボランティア活動助成金

災害救助法適用地域、または災害ボランティアセンターが開所し、圏外からのボランティアを受け入れている地域で災害支援ボランティアを行う、千代田在住、在勤、在学者に、年間1回一人20,000円を上限とする交通費・宿泊費の助成を行う。

| 災害名 | 請求者数 | 活動先 | 助成額（総額） |
|--------------|------|--------------------|---------|
| 2023年7月からの大雨 | 5名 | 秋田県五城目町 福島県いわき市 | 86,231円 |
| 令和6年能登半島地震 | 1名 | 富山県高岡市 | 20,000円 |

(8) 令和6年能登半島地震被災者支援一斉街頭募金

令和6年元旦に発災した能登半島地震に対する「千代田区内でできる被災地支援活動として、千代田区内2箇所」で2日間に分けて実施。実施にあたっては、民生委員児童委員協議会、ちよだ企業ボランティア連絡会、ちよだ災害モデルネットワーク（CMN）、ちよだボランティアセンター登録グループ、千代田区内の大学などにボランティア募集を周知。集まった募金は、中央共同募金会を通じて、支援金、義援金として被災地に届けた。

| 実施場所 | 1月24日（水） | 1月26日（金） | 合計 |
|-------------|----------|----------|----------|
| 秋葉原駅東口駅前広場 | 16,525円 | 23,364円 | 39,889円 |
| 秋葉原駅昭和通り改札前 | 41,687円 | 23,630円 | 65,317円 |
| 有楽町駅交通広場 | 17,831円 | 59,790円 | 77,621円 |
| 合計 | 76,043円 | 106,784円 | 182,827円 |

10 CD・音訳サービス事業

CD版「広報千代田」、「ちよだ区議会だより」の発行

| | |
|-----------|---|
| 目的 | 視覚障がい者の福祉の向上を目的とします。 |
| 内容 | 朗読ボランティアの協力で印刷物の内容をCDに録音し、区内の視覚障がい者及び図書館に配付します。 |
| 対象 | 区内在住の視覚障がい者であり希望する方、及び区内の図書館 |
| 沿革 | 「広報千代田」…区の委託により昭和61年度より実施 「ちよだ区議会だより」…区の委託により平成6年度より実施 |

コロナ禍以降、外部へ業者委託にて実施してきたが、区と業者の直接委託に切り替えのため、令和5年をもって受託終了

予算決算 令和5年度 決算額 3,305,702円

事業実績

| | |
|----------------|--|
| 「広報千代田」の発行 | 発行対象者：5名（年度途中から4名に変更） 施設：7施設 発行回数：24回（月2回） |
| 「ちよだ区議会だより」の発行 | 作成数：1回10本 発行回数：5回 |

1.1 介護保険サポーター・ポイント制度

目的 65歳以上の区民が、地域づくりに参加することで、自らの健康増進や生きがいづくりを行うとともに、介護保険料の負担を軽減することを目的とします。

根拠内容 千代田区介護保険サポーター・ポイント制度実施要綱
介護保険サービス等のサポート活動をする高齢者を対象に、その活動をスタンプで記録し、ポイント化することで翌年の介護保険料に充てるための資金としてお渡しする。

沿革 平成19年12月 区の受託事業として試行
平成20年4月 本格実施

予算決算 令和5年度 決算額 2,232,330円
令和6年度 予算額 3,006千円

事業実績

| 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|--------|--|---|-------------------------------------|
| 登録者数 | 128名 | 124名 | 139名 |
| 受入れ団体数 | 30団体 | 34団体 | 34団体 |
| その他 | ①かがやきプラザで、登録説明会兼サポーター活動に役立つ講座を1回開催 ②新規登録者18名。 | ①かがやきプラザで、登録説明会兼サポーター活動に役立つ講座を2回開催。 ②新規登録者16名。 | ①かがやきプラザで、登録説明会兼サポーター活動に役立つ講座を2回開催。 |

1.2 センター広報誌

(1) 「ボランティアセンター情報紙」（年間6回発行）

目的 ボランティア・市民活動や福祉に対する理解促進及びPRを目的とします。

内容 ボランティア募集、NPO紹介、ボランティアセンター事業の紹介などを掲載しています。区内の公立施設や情報ステーションで配布している他、ボランティア活動希望者には郵送、また、ホームページでも閲覧できます。

平成21年11月号（10月25日発行）を通巻300号特別記念号として発行。
平成24年3月に、特別号「ヤング版」「シニア版」を発行（各4,000部）。
平成24年11月に「ちよだご近所かわらばん」との合併号を発行（以後、令和3年度まで毎年発行）。

平成26年3月に「企業向け特別号」を発行。
平成27年3月に「ボランティア」特別号を発行（以後、毎年発行）。
平成30年4月から隔月発行。
令和3年3月に映像作品「ちよだボラ the Movie」を配信

| | | | |
|------|-------|-----|------------|
| 予算決算 | 令和5年度 | 決算額 | 2,475,145円 |
| | 令和6年度 | 予算額 | 3,179千円 |

事業実績

| 年 度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-------------|----------------------|----------------------|---------------------------------|
| 発行部数 | 36,000 (6,000部/月) | 39,000 (6,500部/月) | 39,000 (6,500部/月) |
| 特別号 発行部数 | 1回 3月 8,000部 | 1回 3月 9,000部 | 2回 11月 10,000部 2月 10,000部 |

(2) ホームページの維持管理

| | |
|-----|---|
| 目 的 | ホームページを開設し、多様なボランティア・市民活動情報を提供します。 |
| 沿 革 | 平成12年度より実施。 平成17年より株式会社大塚商会様の協力を得て、新サイト「ちよだボラボラ島WEB」を開始。 平成21年度より、ボランティア募集情報を東京ボランティアファインダーに統一。 平成23年区内企業様の協力により災害ボランティア専用サイト「ちよだボランティア情報」を開設。 平成24年7月WEB発信情報を統合。ホームページ全面リニューアル。 令和4年より得意なことでボランティアができる掲示板「ちよだでシェアボラ」の機能を追加。 |

(3) ボランティア情報ステーションの設置

| | |
|-----|--|
| 目 的 | 区内の身近な場所で、ボランティアセンターだよりを手に入れることができるようにし、ボランティア・市民活動を推進します。 |
| 内 容 | 商店等の店頭にはボランティアセンターだよりを配布できるコーナーの設置を依頼。必要に応じて、パンフレットスタンドの貸出を行っています。 |
| 沿 革 | 平成12年度より実施 平成22年3月に生活衛生同業組合の協力で、加盟店舗に約180ヶ所に設置。 |

事業実績

| 年 度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-----|-------|-------|-------|
| 設置数 | 258ヶ所 | 286ヶ所 | 287ヶ所 |

(4) メールマガジンの発行

| | |
|-----|---|
| 目 的 | Eメールを活用して、ボランティア・市民活動情報を幅広く提供することで、ボランティア・市民活動を推進します。 |
| 沿 革 | 平成15年度より実施（毎月10回配信） 平成25年度9月より、地域情報とボランティア情報を合わせ、「千代田でつながるメールマガジン（つなメール）」として新たに配信を開始する。（毎週火曜日配信） |

事業実績

| 年 度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|------|--------|--------|--------|
| 配信件数 | 1,666件 | 1,653件 | 1,689件 |

13 広報プロジェクト助成事業

ボランティアグループ広報活動支援助成金

目的 千代田区における広範なボランティア活動を行う団体に対し、広報活動に関する助成金を交付することにより、区民のボランティア参加ならびに活動の促進を図ります。

対象 ちよだボランティアセンター登録グループ

内容 年額上限3万円を助成します。

予算決算 令和5年度 決算額 404,813円

令和6年度 予算額 500千円

沿革 平成27年度より開始
故河村恣様の遺贈寄付を活用し、実施期間は平成27年度から36年度までの10年間とする。

事業実績

| 年 度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-----|-------|-------|-------|
| 件 数 | 16件 | 13件 | 15件 |

【令和5年度助成団体の内訳】

| グループ名 | 助成金額 | グループ名 | 助成金額 |
|-------------------------|---------|-----------------------|---------|
| フレンドシップちよだ | 0円 | さくら美守り隊 | 22,390円 |
| 認定特定非営利活動法人 ファミリーハウス | 30,000円 | 車いす体験アドバイザー 「いっぽ」 | 0円 |
| 認定NPO法人 日本ハビタット協会 | 30,000円 | 朗読赤十字奉仕団 | 30,000円 |
| 千代田・人権ネットワーク | 30,000円 | 特定非営利活動法人 地球の友と歩む会 | 30,000円 |
| NPO法人後見サポート颯乃会 | 22,805円 | おさんぼ神保町 | 30,000円 |
| 千代田区文化連盟 | 28,488円 | NPO法人生と死を考える会 | 30,000円 |
| NPO法人 NGOフク21ふらっとホーム | 15,450円 | NPO法人日本民家再生協会 | 30,000円 |
| 特定非営利活動法人 日本翻訳家協会 | 30,000円 | 子どもの成長を支援する保 護者の会 | 30,000円 |

V 法人運営事業

1 組織運営・広報活動・計画策定

(1) 地域福祉活動計画

| | |
|-------------|---|
| <u>目的</u> | 行政の計画（地域福祉計画）に対し、住民をはじめ地域福祉活動を行っている人・団体等の実践的計画である地域福祉活動計画（はあとプラン）を策定し、計画の円滑な推進を図ることを目的とします。 |
| <u>根拠</u> | 地域福祉活動計画策定委員会設置要綱 |
| <u>委員構成</u> | 地域住民、民生・児童委員、福祉施設関係者、学識経験者、福祉団体関係者、教育関係者、区行政機関、社協理事等、計16人以内 |
| <u>予算決算</u> | 令和5年度 決算額 131,916円 令和6年度 予算額 464千円 |
| <u>沿革</u> | 平成8年度より設置（任期2年） 平成10年3月、第1次は・あ・とプラン策定 （計画期間：平成10年度～平成14年度） 平成15年3月、第2次は・あ・とプラン策定 （計画期間：平成15年度～平成19年度） 平成20年3月、第3次は・あ・とプラン策定 （計画期間：平成20年度～平成24年度） 平成25年3月、第4次は・あ・とプラン策定 （計画期間：平成25年度～平成29年度） 平成29年度より策定年度のみ委員会を設置 （進捗については理事会、評議員会で報告） 平成30年3月、第5次は・あ・とプラン策定 （計画期間：平成30年度～令和4年度） 令和5年3月、第6次はあとプラン策定 （計画期間：令和5年度～令和9年度） |



第6次はあとプラン

事業実績

1. 地区別まちミーティング

第6次はあとプランの周知および、「ひとりぼっちをつくらない」をテーマとした多様な人々の孤立について考えるグループワークを実施。

| 地区 | 実施日 | 会場 | 実績 |
|----------|------------|------------|-------|
| ① 麴町地区 | ① 6月28日（水） | ① 麴町区民館 | ① 37名 |
| ② 富士見地区 | ② 6月29日（木） | ② 富士見区民館 | ② 21名 |
| ③ 神保町地区 | ③ 7月21日（金） | ③ かがやきプラザ | ③ 30名 |
| ④ 神田公園地区 | ④ 7月6日（木） | ④ まちみらい千代田 | ④ 24名 |
| ⑤ 万世橋地区 | ⑤ 7月27日（木） | ⑤ 万世橋区民館 | ⑤ 28名 |
| ⑥ 和泉橋地区 | ⑥ 7月5日（水） | ⑥ 千桜ホール | ⑥ 29名 |
| | | | 計 92名 |

2. はあとプラン評価委員会

地域福祉活動計画策定委員会の作業部会として開催。年1回、第6次はあとプランの進捗管理を目的に今後も開催予定。

| 実施日 | 会場 | 参加者名 |
|-----------|---------|------|
| 11月17日（金） | かがやきプラザ | 13名 |

(2) 広報活動

①会報「ちよだ社協」発行

| | |
|-------------|---|
| <u>目 的</u> | 社協事業の紹介と福祉情報を提供し、社協活動への理解促進を図る。 |
| <u>対 象</u> | 社協会員、区内各町会、区内各施設、関係団体など |
| <u>配布方法</u> | 区民への全戸配付、社協会員・町会長等関係者へ郵送、また区内各施設で窓口配布などを行っています。 |
| <u>内 容</u> | 社協事業の紹介と福祉関連の情報を掲載。 |
| <u>予算決算</u> | 令和5年度 決算額 4,051,583円 令和6年度 予算額 6,055千円 |
| <u>沿 革</u> | 昭和30年2月創刊 |
| <u>事業実績</u> | |

| 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|---------|---------|---------|---------|
| 発行回数 | 年5回 | 年5回 | 年4回 |
| 一回の発行部数 | 46,000部 | 46,000部 | 32,500部 |



※平成28年度より全面カラー化を行う。
 ※平成29年度、令和5年度に指名競争入札を実施。

②事業周知活動

| | |
|-------------|--|
| <u>目 的</u> | 社会福祉協議会の提供するサービスや実施する事業内容、および福祉情報等を多様なメディアを通して掲載し、社協活動への理解と福祉への意識向上を図ります。 |
| <u>内 容</u> | ①ホームページの開設・運営 ②社協事業（ふたばサービス事業、ボランティアセンター事業、高齢者センター事業を含む）の紹介と福祉関連情報の紹介等のパンフレットの作成。 ③広報「千代田」に社協活動記事掲載およびPRを依頼。 |
| <u>予算決算</u> | 令和5年度 決算額 1,868,546円 令和6年度 予算額 5,558千円 |

(3) 組織強化活動

①中期経営計画作成

| | |
|------------|---|
| <u>目 的</u> | 地域福祉を推進する中核的な団体として、使命や経営理念、基本方針等を明らかにし、地域福祉の推進に向けた組織体制、事業展開、財務等に関する5カ年の具体的な取り組みを明示するため。 |
| <u>内 容</u> | 令和5年度からスタートした「第6次はあとプラン(地域福祉活動計画)」および千代田区が作成した「千代田区地域福祉計画」と相互に連協、協働を図りながら計画を進めていく |
| <u>沿 革</u> | 令和6年3月、本会理事会および評議員会にて中期経営計画が決議される |

※令和5年度を準備、策定期間とし、令和6年度から令和9年度までの計画とする。



中期経営計画

②社協会員及び活動賛助金の増強

目的 地域を構成する住民、団体及び企業に対して、地域福祉の推進に賛同し、社協活動への関心と理解を求めるとともに、社協の自立性を高めるために会員および活動賛助金の拡充を図ります。

根拠 会員規程

活動賛助金 個人会員：（1口） 2,000円より

団体会員：（5口）10,000円より

会員数 団体会員：団体の規模に応じた額（町会の場合1世帯200円）

| 区分 \ 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|----------------|------------|------------|------------|
| 個人会員 | 96名 | 96名 | 478名 |
| 団体会員 (法人含む) | 144団体 | 144団体 | 232団体 |
| 活動賛助金 | 2,139,590円 | 2,436,800円 | 2,392,400円 |

*いずれも3月末日の会員数

③自動販売機設置の推進

目的 社協の自主財源を確保するとともに、社会貢献や防災意識に対する理解促進を図ることを目的とします。

対象 社協事業に賛同・協力いただける企業・団体・施設、個人商店等

内容 自動販売機の設置場所を提供していただく。

沿革 平成14年8月より開始

平成15年8月より災害時に無料で飲料水及び災害情報を提供することができる災害対策用自動販売機を設置。

事業実績

| 区分 \ 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和4年度 |
|---------|------------|------------|------------|
| 設置台数 | 19台 | 28台 | 24台 |
| 手数料収入 | 2,683,408円 | 2,555,202円 | 3,943,149円 |



④絵本製作・販売

目的 挨拶の大切さを伝えることで地域内に顔の見える関係性を広げること。またこの絵本の製作・普及を通し、多様な人々が集い、つながることを目的とします。

沿革 令和4年11月、本会創立70周年記念事業の一環で絵本「にっこりのカギ」を制作・販売。

令和5年、続編となる第2弾の絵本製作を企画、制作協力を広く呼びかけ、ワークショップを実施（第2弾絵本は令和6年初夏発行予定）

令和6年2月、東京青年会議所主催の例会イベントにて本会の子育てに関する取り組みをまとめたパネル展示と、絵本販売会を実施

事業実績

| 内容 | 実施日 | 会場 | 実績 |
|-------------------------|------------------|-------------|------|
| 絵本内に使用する装飾物の制作ワークショップ | 令和6年 | | |
| | ①1月22日(月) | ①アキバみんなのサロン | ①4名 |
| | ②1月23日(火) | ②一番町サロン | ②7名 |
| | ③1月24日(水) | ③アキバみんなのサロン | ③3名 |
| | ④1月26日(金) | ④アキバみんなのサロン | ④8名 |
| | ⑤1月27日(土) | ⑤アキバみんなのサロン | ⑤14名 |
| | ⑥1月31日(水) | ⑥えみふる | ⑥10名 |
| | ⑦2月1日(木) | ⑦和泉サロン | ⑦4名 |
| | ⑧2月9日(金) | ⑧いずみこどもプラザ | ⑧23名 |
| | ⑨2月19日(月) | ⑨三崎町サロン | ⑨7名 |
| | ⑩2月23日(金) | ⑩かがやきプラザ | ⑩12名 |
| | | 計92名 | |
| 子育てに関する取り組みパネル展示及び絵本販売会 | 令和6年 2月12日(月) | 秋葉原UDX | 13冊 |

⑤デジタル化の普及推進

目的 DXの推進による業務効率化や感染症予防に取り組むため、場所の制限なく業務に臨む環境整備をし、業務プロセスのデジタル化によって地域福祉推進に関わる業務を支障なく遂行することを目的としています。

対象 本会職員を対象

内容 事務所内に無線LAN環境を構築する

沿革 令和5年5月、適切な無線LAN機器の設置数、設置位置、電波強度の決定を目的に導入前調査を行う
令和6年2月、本会事務所や研修室、会議室等の無線LAN環境構築作業を実施した

※令和6年2月に指名競争入札を実施

⑥社会福祉士実習生の受入

目的 地域福祉社会の実現に様々な形で貢献する人材養成を目的としました。

対象 実習生受入希望がある区内及び本会事業に関係する学校を対象

内容 社会福祉士相談援助実習に基づくカリキュラム

沿革 平成24年9月より開始

事業実績

| 区分 | 年度 | | |
|-------|-------|-------|-------|
| | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
| 受入学校数 | 3校 | 2校 | 1校 |
| 受入総人数 | 5名 | 4名 | 1名 |

※令和5年6月6日(火)より上智大学総合人間科学部社会福祉学科1名を対象に実施。

※令和5年8月1日(火)より日本社会事業大学社会福祉学部福祉援助学科1名、大妻女子大学人間関係学部人間福祉学科1名を対象に実施。

※令和6年2月20日(火)より日本社会事業大学社会福祉学部福祉援助学科2名を対象に実施。

⑦職場体験学習生・インターンシップの受入

| | |
|-----|---|
| 目 的 | 勤労の社会的な意義や勤労の喜びを理解し、将来の人生設計に主体的に取り 組む力を育むことを目的としました。 |
| 対 象 | 職場体験受入希望のあった区内及び本会事業に関係する学校を対象 |
| 内 容 | ①はあとサロン準備、運営、利用者対応 ②かがやき大学準備、運営、利用者対応 ③同好会体験 ④ボランティアセンター運営補助 |
| 沿 革 | 平成24年9月より開始 |

事業実績

| 区分 \ 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|---------|-------|-------|-------|
| 受入学校数 | 2校 | 2校 | 1校 |
| 受入総人数 | 6名 | 7名 | 3名 |

※令和5年7月5日（水）より九段中等教育学校5名を対象に実施。

※令和5年11月1日（水）より上智大学大学院実践宗教学研究科死生学専攻1名を
対象に実施。

※令和4年度は神田一橋中学校からも受入。

VI 高齢者活動センターの運営（平成28年1月から指定管理者）

高齢者活動センターは、平成28年1月に高齢者総合サポートセンター（かがやきプラザ）に開設した施設で、千代田区社会福祉協議会が管理運営を行っています。高齢者活動拠点として、高齢者がいきいきと元気で暮らしを楽しめるよう、レクリエーション、機能回復訓練等の場を提供し、仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりを支援しています。

| | | |
|----|---------|---|
| 沿革 | 昭和50年4月 | 「千代田区立老人福祉センター」として神田神保町に開設。 |
| | 昭和61年4月 | 「千代田区立高齢者センター」と改称。 |
| | 平成11年4月 | 千代田区社会福祉協議会が「区立高齢者センター」運営受託。 |
| | 平成28年1月 | 高齢者総合サポートセンターに移転し、名称を「高齢者活動センター」に改称。 千代田区社会福祉協議会が指定管理者として運営開始。 |

1 利用対象・休館日等

| | |
|-------|--|
| ①利用対象 | 60歳以上の区民及び60歳以上の区民で構成された団体。利用者には利用証を発行します。 |
| ②開館時間 | 午前9時から午後5時まで |
| ③休館日 | 第1日曜日、年末年始（12月31日～1月3日） ※年始が日曜日の場合は、1月は最終日曜日が休館となります。 |
| ④利用料 | 無料 |

2 利用実績

| | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 |
|-------------------|------------|----------|-------------|--------|
| 開館日数 | 350日 | 349日 | 281日 | 154日 |
| のべ参加者数 | 61,738人 | 57,821人 | ※(1)31,836人 | 8,876人 |
| 利用登録者数 (更新・新規) | ※(3)1,207人 | ※(3)822人 | ※(2)800人 | ※683人 |
| 新規利用登録者数 | 186人 | 151人 | 117人 | 24人 |
| 浴室利用者数 | 16,458人 | 16,952人 | 13,418人 | 5,540人 |

| 事業区分 | 事業項目 | 令和5年度 | | 令和4年度 | |
|---------|----------------------|-------|---------|-------|---------|
| | | 回数 | 参加者数 | 回数 | 参加者数 |
| 健康づくり事業 | 健康づくり事業 (浴室利用者含む) | 746回 | 19,043名 | 745回 | 22,376名 |
| | 機能回復訓練 | 215回 | 959名 | 95回 | 431名 |
| | その他健康事業(マシン利用含む) | 1079回 | 12,170名 | 794回 | 9,943名 |
| ふれあい食事 | ふれあいクラブ食事会※(4) | 122回 | 948名 | 125回 | 858名 |
| | ふれあいクラブ研修交流会等 | 4回 | 44名 | 0回 | 0名 |
| 講座講習会 | かがやき大学 | 89回 | 2,797名 | 105回 | 2,911名 |
| | 講習会関係 | 62回 | 289名 | 48回 | 231名 |
| 長寿会支援 | 長寿会活動支援 | 70回 | 2,673名 | 76回 | 2,708名 |

| | | | | | |
|----------------|-----------------|--------|---------|--------|---------|
| 同好会支援 手作り事業 | 同好会支援事業※(5) | 1,421回 | 9,571名 | 1,313回 | 8,894名 |
| | サークル発表・大会 | 7回 | 545名 | 5回 | 216名 |
| | 利用者懇談会 | 6回 | 168名 | 6回 | 157名 |
| | 企画運営サポーターミーティング | 4回 | 29名 | | |
| | 利用者有志・その他手作り事業 | 89回 | 435名 | 46回 | 204名 |
| 季節・レクリエーション | 季節・レクリエーション | 11回 | 609名 | 8回 | 312名 |
| ボランティア活動 | ボランティア活動 | 573回 | 1,564名 | 442回 | 1,315名 |
| 見学等 | 見学・実習・取材 | 10回 | 115名 | 11回 | 43名 |
| その他施設利用等 | 開放事業等 | 350日 | 9,779名 | 349日 | 7,222名 |
| 合計 | | | 61,738名 | | 57,821名 |

※(1)令和3年度より高齢者活動センター事業参加者数の総合計を記載

※(2)令和2年度・3年度は、新型コロナウイルスの影響により利用登録更新手続きを行わなかったため、実利用人数を記載

※(3)令和4年6月末より利用登録更新手続きを再開

※(4)「ふれあいクラブ食事会」は、5月から人数を制限し対面での食事会の再開

※(5)令和4年度より「その他施設利用等」に含まれていた同好会活動参加者数を「同好会支援事業」に記載



3 事業内容

(1) 健康づくり

| | | |
|------|-----------|------------|
| 予算決算 | 令和4年度 決算額 | 9,666,288円 |
| | 令和5年度 予算額 | 9,674千円 |

①健康相談

| | |
|----------|---|
| 目的 内容 | 高齢者の身体的・精神的健康の維持・増進 (1)医師による健康相談 ①健康医療相談（第三金曜日） ②運動器相談（第三火曜日） (2)看護師による健康相談（毎開館日） |
|----------|---|

②機能回復訓練

| | |
|----------|--|
| 目的 内容 | 高齢者の身体機能の維持・回復 理学療法士によるアドバイス ①運動サポート相談（随時） ②理学療法士によるスポット体操（第二火曜日） |
|----------|--|



③その他健康事業

内 容

- ・トレーニングマシン利用は予約制で実施
- ・栄養相談（第二月曜日・第四水曜日）
- ・ラジオ体操（毎開館日）
- ・ハンドマッサージ（第三月曜日）
- ・脳のトレーニング（毎開館日）
- ・利用証の新規登録及び登録更新

(2) 講座・講習会

予算決算 令和4年度 決算額 3,113,976円
令和5年度 予算額 3,824千円

①かがやき大学（講座）

目 的 教養を深め知識を習得する、趣味活動の幅を広げる
内 容 文学歴史、音楽、美術、健康、くらし等の講座

<令和5年度実施内容>

- 1) 通年講座とし、4月～7月を前編、10月～1月を後編として、それぞれパンフレットを作成し、対面で実施しました。

| 【通年講座 前編（4月～7月）】全22回講座42回実施 参加者数：延1,318名 | |
|--|-----------------------------|
| 1 | ウォーキング講座 |
| 2 | 浮世絵からお江戸にタイムスリップ |
| 3 | 大人の社会科見学「防災体験ツアー」 |
| 4 | 実例に学ぶ！シニア住宅 |
| 5 | 高村光太郎の青春 |
| 6 | クラシック音楽の世界 |
| 7 | 朝の鑑賞会「大阪の日本画」 |
| 8 | 20世紀の巨匠 マティスとピカソ |
| 9 | シニア世代の断捨離～人生と経験と棚おろし～ |
| 10 | 聞こえと認知症 |
| 11 | これであなたもシザーハンズ！？はじめてのトピアリー |
| 12 | 大塚製薬工場 presents「初夏から備える熱中症」 |
| 13 | 認知症予防も身体づくりから！ |
| 14 | 食べて元気にサルコペニア予防 |
| 15 | 九段坂病院共催講座「尿の健康」 |
| 16 | 修復をデザインに！はじめての金継ぎ |
| 17 | 大人の社会科見学「読売新聞を見に行こう！」 |
| 18 | Eスポーツ交流会～ボーリング～ |
| 19 | 脳を活性化！大人の塗り絵講座 |
| 20 | 睡眠と健康 |
| 21 | 話し上手は聴き上手 |
| 22 | 宮城道雄の生涯と作品～伝統と革新のはざままで～ |

| 【通年講座 後編（10月～1月）】 全26講座45回実施 参加者数：延1,291名 | |
|---|------------------------------------|
| 1 | eスポーツ交流会～ゴルフとボウリング～ |
| 2 | ウォーキング講座 |
| 3 | 大人の社会科見学「ガスってなーに ガスの科学館へ行こう！」 |
| 4 | 浮世絵からお江戸にタイムスリップ～橋めぐり・坂めぐり・富士見めぐり～ |
| 5 | 20世紀の巨匠 シャガール・ユトリロ・ミロ・ルオー |
| 6 | 空中庭園をお花で飾ろう！ |
| 7 | 現代世界に臨む人文学——カント『永遠平和のために』読む |
| 8 | とくする薬 |
| 9 | ビートルズの世界 |
| 10 | 大人の社会科見学「東京税関本関へ行こう！」 |
| 11 | ちよだ成年後見センター共催「具体的な事例を交えた『相続』・『遺言』」 |
| 12 | クラシック音楽を聴こう！～女性音楽家の作品と演奏～ |
| 13 | ココロと身体を温める冬の養生 |
| 14 | 男女共同参画センターMIW共催「女芸人とジェンダー」 |
| 15 | 項羽と劉邦を読む |
| 16 | サルコペニアと認知機能の低下 |
| 17 | 自分にあった食事術を学ぼう |
| 18 | トピアリー講座～水苔でテディを作ろう～ |
| 19 | ヨーロッパの世界～英国・フランス～ |
| 20 | かがやきバスツアー |
| 21 | 冬を乗り切る身体づくり |
| 22 | 朝の鑑賞会「みちのく いとしい仏たち」 |
| 23 | 災害に備える |
| 24 | 共生の地域づくりと日本語、活動 |
| 25 | 九段坂病院共催講座「带状疱疹ワクチンの効果」 |
| 26 | 絵巻物で読み解く 江戸の町はエコでボランティアだった！？ |

- 2) 記念講演会については、ひだまりホールと区内の各会場をオンラインでつないで実施しました。

| 【記念講演会】 | | |
|---|-------|--------------------------|
| 令和5年度 後期かがやき大学 説明会・記念講演会 「高齢でも諦めないデジタル化」 | 9月11日 | ひだまりホール 78名 アキバ分室 11名 |
| 令和6年度 前期かがやき大学 説明会・記念講演会 「九段下からお江戸にタイムスリップ～浮世絵をのぞいてみると～」 | 3月4日 | ひだまりホール 99名 |

② 講習会

目 的 継続した活動につながる趣味の習得
高齢者活動センターへの参加推進

内 容 運動系から文化系まで幅広いジャンルの「やって覚える」講習会

<令和5年度実施内容>

- ・パソコンサロン（29回、参加者104名）
- ・スマホサロン（57回、参加者120名）

（３）企画運営協力事業

- 予算決算** 令和5年度 決算額 11,384円
令和6年度 予算額 100千円
- 目的** 高齢者活動センター利用者の主体的な事業参加を促し、利用者が企画・運営に参加する多世代交流事業を展開する。
- 内容** 高齢者活動センターの事業企画運営協力者（企画運営サポーター）を募り、協働事業を実施する。
- <令和5年度主な実施内容>
- ・かがやき納涼会×ひだまりサロン 「おえかきフィッシング」[8/27]
 - その他、活動センターの季節行事、多世代交流事業の運営

（４）長寿会活動支援

- 予算決算** 令和5年度 決算額 1,065,814円
令和6年度 予算額 1,528千円
- 目的** いきがいづくり・仲間づくりを目的に高齢者が主体となって活動する団体の支援による、高齢者の自主活動の活性化
- 内容** 千代田区連合長寿会の活動支援、区内各地区長寿会の活動支援
- <令和5年度主な実施内容>
- ・連合長寿会役員会運営支援（原則第4火曜日）（10回）
 - ・のんびりお散歩会（5/30、参加者22名）
 - ・歴史散策ツアー（2/15、参加者16名）
 - ・のんびりバスツアー（3/13、参加者51名）
 - ・ふれあい福祉まつり（10/14、参加者278名）
 - ・各地区例会・誕生会における健康講座・いきいき講座の開催（延べ58回、2691名）
 - ・広報誌「はくちょう」発行（9月/3月：各2,000部）

| 地区 | 誕生会・例会 | 回数 |
|------|--------|-----|
| 麴町 | 第3日曜日 | 11回 |
| 富士見 | 第3水曜日 | 10回 |
| 神保町 | 第2土曜日 | 10回 |
| 神田公園 | 第3土曜日 | 8回 |
| 万世橋 | 第2水曜日 | 8回 |
| 和泉橋 | 第2土曜日 | 11回 |



（５）同好会活動・利用者有志活動支援

- 予算決算** 令和5年度 決算額 196,973円
令和6年度 予算額 300千円
- 目的** いきがいづくり・仲間づくりを目的に高齢者が主体となって活動する団体の支援による、高齢者の自主活動の活性化
- 内容** 高齢者活動センター登録同好会の立ち上げや日常的活動の支援、同好会連絡会の開催

①同好会活動

1) 同好会推移

| | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|------|-------|-------|-------|
| 同好会数 | 49 団体 | 51 団体 | 53 団体 |
| 会員数 | 557 名 | 703 名 | 740 名 |
| 新規 | 1 団体 | 2 団体 | 1 団体 |
| 解散 | 3 団体 | 4 団体 | 2 団体 |

2) 令和5年度同好会一覧

※3月31日付

| 種別 | 同好会名 | 内容 | 結成年月 | 活動日 |
|-----------|-----------------------|-----------------|----------|---------|
| 書 | 道の会 | 書道 | 平成18年1月 | 月2回 |
| 書画 | ひまわりの会 | 絵手紙 | 平成18年4月 | 月1回 |
| | たのしい水彩画 | 水彩画 | 平成18年9月 | 月2回 |
| | 心がアラワれる写経 | 写経 | 平成30年4月 | 月1回 |
| | 絵手紙コスモス | 絵手紙 | 令和元年7月 | 月1回 |
| 文芸 文学 | 現代俳句 木の会 | 俳句 | 平成11年2月 | 月1回 |
| | かるがも | 川柳 | 平成20年4月 | 月2回 |
| | チャレンジリーディング | 朗読 | 平成21年11月 | 月2回 |
| 手工芸 | すいれん | 朗読 | 令和3年7月 | 月2回 |
| | てまり | 手まり作り | 平成2年11月 | 週1回 |
| | おしゃれリフォーム | 洋裁 | 平成12年6月 | 週1回 |
| | クルクルシャイン | ペーパークイリング | 平成28年4月 | 月2回 |
| ゲーム | 編み物クラブ | 編み物 | 平成29年4月 | 月2回 |
| | 碁楽会 | 囲碁 | 平成8年12月 | 週1回 |
| 運動 | 万華の会 | ヨーガ | 昭和54年4月 | 週1回 |
| | 卓友会 | 卓球 | 昭和55年7月 | 週1回 |
| | 気功太極拳 | 太極拳 | 昭和57年3月 | 週1回 |
| | 風仙花 | 卓球 | 平成4年10月 | 週1回 |
| | スポーツウエルネス吹矢 東京千代田会 | スポーツウエル ネス吹矢 | 平成16年1月 | 月2回 |
| | ハッピーフィットネス | ロコモ対策運動 | 平成17年5月 | 週1回 |
| | 自彊術 | 体操 | 平成20年7月 | 週1回 |
| | らくらくストレッチ | ストレッチ | 平成27年1月 | 週1回 |
| | 楊名時太極拳 | 太極拳 | 平成28年5月 | 月2回 |
| | かがやき体操の会 | 体操 | 令和5年4月 | 月4回 |
| | MAT | 体操 | 平成29年4月 | 月3回 |
| | 太極拳 睡蓮(ひつじ草) | 太極拳 | 令和4年6月 | 月2回 |
| | 太極拳 木蓮(マグノリア) | 太極拳 | 令和4年6月 | 月2回 |
| | 100歳まで元気に過ごす体操 | 体操 | 平成29年5月 | 月2回 |
| | プラチナ会 | 体操 | 平成30年9月 | 月3回 |
| | 声を 出す | 民謡同好会 | 民謡 | 昭和54年4月 |
| さざんか | | カラオケ | 昭和58年10月 | 週1回 |
| ヴォイス | | カラオケ | 平成11年4月 | 月2回 |
| カトレア | | カラオケ | 平成12年6月 | 月2回 |
| プープー・ヒメヒメ | | ハワイアンソング | 平成17年11月 | 月2回 |
| 明星の会 | | ミュージックセラピー | 平成20年4月 | 月3回 |

| | | | | |
|-----|-----------------------------|---------|-------------|-------|
| | リルシャンテ | シャンソン他 | 平成 22 年 4 月 | 月 2 回 |
| | わかば | カラオケ | 平成 28 年 3 月 | 週 1 回 |
| | カラオケ勉強会 | カラオケ | 平成 28 年 3 月 | 月 2 回 |
| | かがやきカンツォーネ | カンツォーネ | 平成 28 年 4 月 | 月 1 回 |
| | はまゆう | カラオケ | 平成 29 年 7 月 | 週 1 回 |
| | 八重桜の会 | 歌唱 | 令和 4 年 3 月 | 月 1 回 |
| | 愛唱歌の森 | 唱歌 | 令和元年 7 月 | 月 1 回 |
| おどり | レイ・ハッアハッア・オ・ヒロ・プアリリア（フラダンス） | フラダンス | 平成元年 8 月 | 週 1 回 |
| | フラ・プアエフ | フラダンス | 平成 10 年 4 月 | 週 1 回 |
| | ちゅらさん | 沖縄舞踊 | 平成 18 年 8 月 | 月 2 回 |
| | かがやき社交ダンス同好会 | 社交ダンス | 平成 28 年 3 月 | 週 1 回 |
| 花 | あやめ会 | 華道（龍生派） | 平成 2 年 4 月 | 月 2 回 |
| 音楽 | ウクレレ同好会 | ウクレレ | 平成 12 年 6 月 | 月 2 回 |
| | フォーク&ポップスの会 | ギター | 平成 29 年 6 月 | 月 2 回 |
| 計 | 49 同好会 | | | |

3) 同好会発表・大会

内 容 同好会主催による発表会・大会の開催

<令和5年度主な実施内容>

- ・演芸サークル発表会 [8/3]
- ・新年カラオケ交流会 [1/17]
- ・作品展 [2/17～2/22]（来場者延べ332名）
- ・ビリヤード大会[3月22日・23日]（2回 参加者延べ12名）

4) 同好会講習会

内 容 同好会主催による講習会・体験会の開催

<令和5年度主な実施内容>

| 講習会・体験会 | 同好会名 |
|---------|-------------|
| 同好会体験会 | フォーク&ポップスの会 |
| 同好会体験会 | 明星の会 |
| 同好会体験会 | スポーツ吹矢 |
| 同好会体験会 | はまゆう |
| 同好会体験会 | かがやきカンツォーネ |
| 同好会体験会 | 気功太極拳 |
| 同好会体験会 | プーパー・ヒヌヒヌ |

・ビリヤード講習会

[9月30日・10月7日・3月9日・3月16日]（4回、参加者延べ60名）

5) 同好会地域福祉活動

内 容 同好会による地域サロンや長寿会など、地域活動への出講活動および交流

<令和5年度主な実施内容>

- ・かがやき納涼会×ひだまりサロン 「かがやき de フラダンス」

（フラ・プアエフ、プアリリア）

・ひだまりサロン「夏の絵手紙を描こう！」（ひまわりの会）

6) 利用者懇談会・同好会連絡会

内 容 高齢者活動センター運営及び事業の企画に反映させるため利用者の意見や要望を聴き、センターの利用ルールなどの情報を共有する。また、同好会活動の部屋申請、及び情報共有や利用者の意見や要望を聴く。

<令和5年度主な実施内容>

・利用者懇談会・同好会連絡会（計6回）

②利用者有志・その他手作り事業

内 容 高齢者活動センター利用者有志が主体的に教える講習会、大会等の開催

<令和5年度主な実施内容>

- ・おりがみ講習会（計24回、参加者57名）
- ・ビリヤードご新規 day（計23回、参加者84名）
- ・卓球ご新規 day（計12回、参加者72名）
- ・ゴルフご新規 day（計19回、参加者50名）
- ・麻雀ご新規 day（計9回、参加者101名）



（6）季節・レクリエーション事業

予算決算 令和5年度 決算額 670,223円
令和6年度 予算額 596千円

①季節行事

目 的 季節行事への参加や劇場等での芸能鑑賞が困難な高齢者への機会提供

内 容 ・伝統的なものから新しいものまでの季節行事
・音楽・映画や舞踊などの芸能鑑賞会

<令和5年度実施内容>

実施回数：11回

- 主な催し：しょうぶ湯[5/5]（53名）
- 納涼会[8/27]（119名）
- ゆず湯[12/22]（53名）
- 今年もサンタクロースがやってくる！[12/16]（11名）
- 白百合学園クリスマスコンサート[12/18]（34名）
- 新春おたのしみ会[1/15]（44名）

②その他レクリエーション

目 的 娯楽の提供

<令和5年度実施内容>

- 主な催し：魅惑のオペラミニコンサート[2/1]（60名）
- 暁星小学校3年生がやってくる[3/5、3/6、3/7]（177名）

（7）ふれあいクラブ

予算決算 令和4年度 決算額 1,935,670円
令和5年度 予算額 3,395千円

目 的 ひきこもり防止・解消、バランスよい食事の提供による食育効果、

地域における仲間づくり
 内 容 区内出張所単位6地区における会食方式による食事サービス

| 地区 | 会場 | 活動日 | 活動回数 |
|------|----------|-----|------|
| 麴町 | 一番町集会室 | 金 | 20回 |
| 富士見 | 富士見区民館 | 金 | 21回 |
| 神保町 | 神保町区民館 | 土 | 21回 |
| 神田公園 | スポーツセンター | 土 | 19回 |
| 万世橋 | 万世橋区民館 | 月 | 20回 |
| 和泉橋 | 和泉橋区民館 | 金 | 21回 |

（8）ボランティア活動

目 的 ・福祉に携わるボランティアの育成
 ・ボランティア活動の場を広げることで区内ボランティア活動を活性化
 ・ボランティアとの協働による事業メニューの充実

内 容 ボランティア活動者を主体とした事業の実施

<令和5年度主なボランティア活動>

ふれあいクラブボランティア、脳トレーニングボランティア、パソコンサロン講師、
 スマホサロンボランティア、栄養相談、ハンドマッサージボランティア
 折り紙講習会アシスタント、ビリヤードご新規 day ボランティア
 卓球ご新規 day ボランティア、ゴルフご新規 day ボランティア、麻雀ご新規 day ボラ
 ンティア、かがやき大学学生アシスタント、納涼会、サンタクロース、オペラミニコ
 ンサート、5階テラス花つみ・水やり、ガーデンサロンはるのひ
 多世代交流ボランティア、企画運営サポーター
 （累計573回 延べ1,564名）

（9）見学・実習等受入

目 的 ・福祉に携わる人材育成への協力
 ・福祉向上のための研究への協力
 ・高齢者福祉に対する理解促進

内 容 見学、実習、研究・取材等への協力

<令和5年度主な受入実績>

| | |
|-------|---|
| ① 見 学 | 暁星小学校、大妻女子大学、筑波大学付属視覚特別支援学校 |
| ② 実 習 | 共立女子大学看護学部、上智大学、九段中等教育学校、神田一橋中学校、日本社会事業大学 |

4 PR等広報活動

目 的 施設・事業利用の促進

内 容 施設案内パンフレット、事業案内パンフレット・ちらし、月報「のぞみ」、
 同好会案内、高齢者活動センター文集「きらめき」など各種広報紙の発行

実 績 （月報「のぞみ」・同好会案内発行数）

| | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|------------------|-----------|-----------|-----------|
| 高齢者活動センター月報「のぞみ」 | 26,000部/年 | 26,000部/年 | 30,000部/年 |
| 同好会案内 | 2,000部/年 | 2,000部/年 | 0部/年 |

Ⅶ ちよだで多世代交流Ciao!の運営（平成28年1月から指定管理受託）

ちよだで多世代交流Ciao!は、平成28年1月に高齢者総合サポートセンター（かがやきプラザ）に開設し、千代田区社会福祉協議会が管理運営を行っています。かがやきプラザ1階ひだまりホールを多世代交流拠点として、多世代の出会いや交流を促進し、活力ある地域社会を目指します。

また、さまざまな世代の区民が多世代交流事業を運営するボランティア等として活躍できる場を提供することで、センター利用者はもとより、子どもから高齢者まで多くの区民が互いに交流できるイベントを実施します。

沿革 平成28年1月より高齢者総合サポートセンターの開設に伴い、事業開始。世代間交流を通じ、住民同士が挨拶のできる関係を築けるよう、事業名を「Ciao」（チャオ）と名付ける。

1 利用対象等

| | |
|-------|--|
| ①利用対象 | 区民、在学者、在勤者、その他 |
| ②休業日 | 毎月第1日曜日（ただし、事務室業務時間は、原則として、祝日を除く月曜日から金曜日の8時30分から17時まで） |



2 事業等実施状況概要

| | 令和5年度 | | | 令和4年度 | | |
|----------------|-------|--------------------|------------|--------------------------|--------------------|------------|
| | 回数 | 延べ オンライン 閲覧数 | 延べ 参加者数 | 回数 | 延べ オンライン 閲覧数 | 延べ 参加者数 |
| チャオチャンネル | 0回 | | | 25回 | 935名 | |
| あそび講座 | 1回 | | 108名 | 5回 | | 64名 |
| 多世代交流カレッジ | 14回 | | 425名 | 19回 | | 430名 |
| ひだまりサロン | 14回 | | 355名 | 13回 | | 266名 |
| 多世代交流食堂かがやキッチン | 4回 | | 30名 | 食事業につき 新型コロナウイルスのため中止 | | |
| 協働事業 | 29回 | | 343名 | 13回 | | 190名 |
| その他企画 | 13回 | | 345名 | 3回 | | 122名 |
| ボランティア参加者数 | | | 401名 | | | 240名 |
| 合計 | 75回 | | 2,007名 | 78回 | 935名 | 1,312名 |

3 事業内容

（1）多世代交流事業

予算決算 令和4年度 決算額 2,894,598円
令和5年度 予算額 3,675千円

目的 多世代交流拠点として、多世代の出会いや交流を促進し、活力ある地域社



会を目指す。

① 多世代交流カレッジ

内 容 子どもから高齢者まで年齢を問わず、工作などのワークショップ等を通じた多世代での交流を図る。

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者 |
|------------------------------|--------|---|-----|
| ひだまり俳句くらぶ | 4月9日 | 季節の俳句を詠む。 | 26名 |
| おんがくとあそぼう 「One Day セッション」 | 5月20日 | 東京文化会館 音楽を通じた交流 | 43名 |
| チャオの哲学カフェ | 5月28日 | 哲学対話を通じた交流 | 16名 |
| チャオのあーとタイム わくわくダンスワークショップ | 6月10日 | NPO法人 芸術資源開発機構 アートに触れる、自由なダンス や身体表現を通じて交流 | 29名 |
| みんなでつくろう！手づくり味噌 講座 | 8月8日 | 大妻女子大学 味噌作りを通じた交流 | 40名 |
| はじめてのプロレス講座 プロレス ラーに挑戦 | 8月24日 | プロレス団体 DDT プロレスを通じた交流 | 50名 |
| おんがくとあそぼう 「リズムカル・キッチン」 | 9月16日 | 東京文化会館 音楽を通じた交流 | 61名 |
| アート日和「とりどりの鳥」 | 9月23日 | 鳥のモビール制作を通じた交流 | 11名 |
| ひだまり俳句くらぶ～秋～ | 9月24日 | 季節の俳句を詠む。 | 5名 |
| わくわくダンスワークショップ part2 | 11月26日 | NPO法人 芸術資源開発機構 自由なダンスや身体表現を通じ て交流 | 24名 |
| ひだまり俳句くらぶ～新年～ | 1月14日 | 季節の俳句を詠む。 | 11名 |
| 味噌交流会&冬の手づくり味噌講 座 | 2月3日 | 大妻女子大学 味噌作りを通じた交流 | 38名 |
| はじめましてクラシック | 2月10日 | 東京文化会館 音楽を通じた交流 | 61名 |
| チャオの哲学カフェ | 3月24日 | 哲学対話を通じた交流 | 10名 |



② ひだまりサロン

内 容 1階ひだまりホールでの定例のサロンとして、運営の主体は地域団体やボランテ

ィアが担い、毎月さまざまなプログラムを実施し、参加者同士が年齢を問わず交流し、顔見知りとなりゆるやかなつながりをつくる。

| 事業名 | 日時 | 内容・講師等 | 参加者数 |
|---------------------------|--------|-----------------------------|------|
| ボードゲームの世界 | 4月29日 | 上智大学コミュニティ心理学研究室 | 16名 |
| わくわく電車タイム | 5月27日 | 法政大学市ヶ谷鉄道研究会 | 19名 |
| よさこいを踊ろう！ | 6月24日 | パソナグループ | 11名 |
| 夏の絵手紙を描こう！ | 7月29日 | 高齢者活動センター同好会「ひまわりの会」による交流企画 | 30名 |
| おえかきフィッシング | 8月27日 | 高齢者活動センター企画運営サポーターによる企画 | 25名 |
| ようこそ！鉄道ファンの部屋 | 8月27日 | 法政大学鉄道研究会 | 44名 |
| コーヒーサロン | 8月27日 | バリスタボランティア | 30名 |
| 見て、知って、体験 インドってどんなところ？ | 9月30日 | インド大使館 | 30名 |
| 世界のコインをしわけよう！ | 10月28日 | 認定NPO法人日本ハビタット協会 | 16名 |
| 海の環境工作教室～渚のクリスマスリース作り～ | 11月25日 | NPO法人日本渚の美術協会 | 14名 |
| わくわく電車タイム | 12月23日 | 法政大学市ヶ谷鉄道研究会 | 43名 |
| レインボーネーション虹の国 | 1月27日 | 南アフリカ共和国大使館 | 27名 |
| アンモナイトを探せ！ドキドキ化石発掘探検！！ | 2月24日 | いわき市アンモナイトセンター | 45名 |
| ユニバーサル野球を楽しもう！ | 3月30日 | 堀江車両電装株式会社 | 5名 |

② その他企画

〈1〉 あそび講座

内 容 子どもの自由なあそびの場をつくるプレイワークを学び、多世代の参加者が協力しながら場づくりに挑戦する。



| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|--------------|--------|----------------|------|
| チャオの1日プレーパーク | 11月19日 | 子どもの自由なあそび場づくり | 108名 |



〈2〉ポッチャ活動

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|---------|--------|-----------|------|
| ポッチャひろば | 11月25日 | ポッチャによる交流 | 11名 |
| | 1月27日 | | 10名 |
| | 3月30日 | | 22名 |



〈3〉季節イベント

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|--------------------|--------|--|------|
| コーヒーサロン | 5月28日 | バリスタボランティアによる交流サロン | 14名 |
| コーヒーサロン | 6月25日 | バリスタボランティアによる交流サロン | 18名 |
| ひだまり俳句くらぶ 月の会 | 7月9日 | 句会を通じた「ひだまり俳句くらぶ」のアドバンス講座 | 7名 |
| 親子で学ぶ! 認知症って何だろう?? | 10月7日 | VR体験等を通じて認知症を考える | 13名 |
| チャオのスマイルカフェ | 10月22日 | 小学生、大学生、バリスタボランティアがもてなす多世代交流カフェ | 39名 |
| チャオのクリスマスコンサート | 12月16日 | 響芸インターナショナル合同会社によるオペラコンサート | 66名 |
| 節分福まき会 | 2月2日 | 豆まきとマジックショー | 56名 |
| 福祉体験カフェひだまり | 3月9日 | スタンプラリー形式で障害福祉体験 | 25名 |
| コーヒーサロン | 3月24日 | バリスタボランティアによる交流サロン | 16名 |
| ガーデンサロン～はるのひ～ | 3月25日 | かがやきプラザ5階のテラスを活用する交流サロン。世代交流事業、研修センター、高齢者活 | 48名 |

| | |
|--|----------------------|
| | 動センターの3拠点の協働事業として実施。 |
|--|----------------------|

〈5〉多世代交流食堂かがやキッチン


内 容 地域の調理ボランティアと中高生の配膳ボランティアが活躍する食事会。令和5年度は4年ぶりに再開。一人暮らし高齢者を招いて交流した。

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|----------------|--------|---------------|------|
| 多世代交流食堂かがやキッチン | 9月10日 | 11月に向けたテスト会 | 4名 |
| 多世代交流食堂かがやキッチン | 11月11日 | 食事を通じた住民同士の交流 | 10名 |
| 多世代交流食堂かがやキッチン | 1月21日 | 食事を通じた住民同士の交流 | 7名 |
| 多世代交流食堂かがやキッチン | 2月18日 | 食事を通じた住民同士の交流 | 9名 |



（2）協働事業

内 容 ボランティア、他団体や他事業者等との協働による事業

| 団体名 | 企画名 | 日付 | 参加者数 |
|---|---------------|------|------|
| 上智大学コミュニティ心理学研修室  | チャオのボードゲーム交流会 | 4/15 | 8名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 5/6 | 9名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 5/20 | 3名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 6/3 | 6名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 6/17 | 5名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 7/1 | 4名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 7/15 | 8名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 8/5 | 7名 |

| | | | |
|---------------------------|------------------------|-------|-----|
| | チャオのボードゲーム交流会 | 8/19 | 5名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 9/2 | 3名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 9/16 | 9名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 10/7 | 4名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 10/21 | 8名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 11/4 | 4名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 11/18 | 3名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 12/2 | 10名 |
| | チャオのボードゲーム交流会 | 1/20 | 8名 |
| IVUSA 東京市ヶ谷クラブ | eスポーツクラブ | 12/2 | 6名 |
| | 大学生と一緒にモビールを作ろう! | 12/17 | 27名 |
| | eスポーツクラブ | 2/3 | 3名 |
| | eスポーツクラブ | 3/2 | 3名 |
| ハリ書房 | チャオのビブリオトーク | 6/25 | 5名 |
| 法政大学サークルVSP | 伝承遊びでタイムスリップ | 7/1 | 16名 |
| 法政大学VSPと法政大学学生サークル「ピアノの会」 | 大学生とピアノタイム-第2弾- | 8/29 | 34名 |
| 九段中等教育学校 | 中学生・大学生・高齢者の百人一首を通じた交流 | 12/9 | 25名 |
| フレンズビレッツ千代田 | アート交流会 | 12/26 | 30名 |
| | ボッチャ交流会 | 3/28 | 31名 |
| 渡辺 一二三 氏 | 明月会 俳句を通じた交流 | 2/11 | 7名 |
| 田中 宗一 氏 他 | トロンボーンアンサンブルコンサート | 2/24 | 52名 |



(3) ボランティア活動

- 目 的
- ・福祉に携わるボランティアの育成
 - ・ボランティア活動の場を広げることで区内ボランティア活動を活性化
 - ・企業やNPO・福祉団体等、協働による事業メニューの充実
- 内 容
- ボランティア活動者を主体とした事業の実施
(累計 75回 延べ404名)



Ⅷ 研修センターの運営（平成27年度から指定管理受託）

研修センターは、平成28年1月に千代田区が開設した高齢者総合サポートセンター（愛称：かがやきプラザ）を構成する5拠点のひとつである人材育成・研修拠点として整備され、開設当初から千代田区社会福祉協議会が指定管理者として運営しています。

福祉ボランティア、家族介護者、介護・福祉サービス等従事者の育成を目的とした事業や、介護サービスと医療サービスの連携を強化する研修、そして、介護・福祉分野への人材参入促進を目的とした事業など、高齢者の在宅生活継続を支援する人材の育成を通じ、高齢者総合サポートセンターの設置目的である地域包括ケアシステムの推進を行っています。

沿革

- 平成27年10月 千代田区より人材育成・研修拠点の指定管理者として事業を受託。
千代田区社会福祉協議会事務局内(西神田庁舎)に研修センター(準備室)を開設
- 平成28年 1月 高齢者総合サポートセンターに事務所を移転。研修センターとして、事業を開始

1 施設概要

| 室名 | 規模等 | 備考 |
|---------|-----------------------------------|--|
| ①研修室1 | 定員45人 | 研修室1・2は連結しての使用も可能 |
| ②研修室2 | 定員42人 | |
| ③研修室3 | 定員39人 | |
| ④閲覧室 | 席数12 | 福祉情報誌、福祉関連図書、大活字本、千代田にゆかりの文豪全集等を収蔵 |
| ⑤保育・授乳室 | おむつ換え台×1 キッズスペース×1 授乳スペース×2 | 研修センター事業ほか、かがやきプラザ事業参加者・利用者と、乳幼児連れの方による利用を想定 |

2 利用対象等

| | |
|-------|---|
| ①利用対象 | 区民、区をサービス範囲に含む介護・福祉事業所等従事者、 在勤者 、 在学者 、ほか一般 |
| ②休業日 | 毎月第1日曜日（ただし、事務室業務時間は、原則として、祝日を除く月曜日から金曜日の8時30分から17時まで） |

3 事業等実施状況概要

| | 令和5年度 | | 令和4年度 | |
|------------------------|---------|--------|---------|--------|
| | 講座開催回数等 | 延べ参加者数 | 講座開催回数等 | 延べ参加者数 |
| (1) ボランティアの育成と活動支援 | 15回 | 264名 | 15回 | 286名 |
| (2) 家族介護者のスキルアップ | 7回 | 108名 | 7回 | 130名 |
| (3) 介護・福祉従事者のスキルアップ | 66回 | 1,365名 | 47回 | 1,064名 |
| (4) 区民向け福祉・医療学習 | 8回 | 448名 | 4回 | 351名 |
| (5) 介護・福祉人材の育成と就職・復職支援 | 3回 | 82名 | 6回 | 158名 |
| (6) 介護カウンセリング | 24回 | 29名 | 23回 | 37名 |
| (7) 協力事業 | 1回 | 17名 | 4回 | 63名 |
| 合計 | 125回 | 2,313名 | 106回 | 2,089名 |
| 閲覧室利用開放 | 350回 | — | 335回 | — |
| 新) 中学生向け自習スペース開放 | 48回 | 24名 | | |

4 事業内容

(1) ボランティアの育成と活動支援

予算決算 令和5年度 決算額 951,038円
 令和6年度 予算額 1,261千円

目的 高齢者の生活を支援するボランティアの養成を行います。



① ボランティアの育成

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|---------------------|--------|---|------|
| 認知症サポーター養成講座 | 5月30日 | 認知症を理解し、認知症の人とその家族を見守り、ちょっとした声かけや手助けができるサポーター養成講座 | 30名 |
| | 10月5日 | | 18名 |
| | 2月3日 | | 25名 |
| 認知症サポーター養成講座（出張型） | 7月29日 | 認知症を理解し、地域で見守り等ができるようになる認知症サポーター養成講座について、区内マンションを会場にマンション住民を対象に実施した出張型の講座 | 11名 |
| 認知症サポーターステッピングアップ講座 | 12月6日 | 全3回の講座と通しグループワークを行い、認知症カフェその後ボランティア体験や仲間との活動を通して、地域で活動するための講座 | 11名 |
| | 12月13日 | | 14名 |
| | 12月20日 | | 13名 |

| | | | |
|--|-------------------------|--|-------------------|
| 認知症サポーターステ ップアップ講座④修了 生ボランティア体験 | 12月26日 ～2月8日 | 区内の認知症カフェでのボランテ ィア体験 | 14名 |
| 認知症サポーターステ ップアップ講座⑤活動 体験報告会 | 2月21日 | 2月8日までに行われた活動体験 を経て、実際にどのようにして高 齢者を支える活動ができるか話し 合う報告会 | 8名 |
| 第1回キャリア+（プラ ス）な生き方講座 「これからの未来」の考 え方～健康と社会参加 の関係～ | 9月2日 | 高齢者の機能的健康度の自己チェ ック法や、健康と社会参加の関 係について学び、地域活動を紹 介する講座 | 18名 |
| 第2回キャリア+（プラ ス）な生き方講座 新しいつながりでヘル シーエイジング | 9月9日 | 自分の住んでいる地域の特性や活 動などについて理解を深め、区 内の活動している団体の紹介を 受ける講座 | 15名 |
| 傾聴&ハンドケア講座 | 2月15日 2月22日 2月29日 | ボランティアグループ設立を目標 に、傾聴とハンドケアについて学 ぶ講座 | 27名 26名 21名 |

②地域活動実践者支援

| 事業名 | 日時 | 内 容 | 参加者数 |
|----------------------|-------|--|------|
| 場所における見守り・声 かけ学習会 | 2月17日 | 居場所型でボランティア活動をして いる人を対象に、見守りや声の かけ方についてグループワークを 行いながら学ぶ講座 | 13名 |

（2）家族介護者のスキルアップ

予算決算 令和5年度 決算額 719,759円

令和6年度 予算額 756千円

目 的 家族介護者、高齢者の生活支援に携わる人向けに
介護の知識と技術が学べる講座を実施し、家族
等の負担軽減を図ります。



①高齢者の権利擁護・虐待防止の講座

| 事業名 | 日時 | 内 容 | 参加者数 |
|---|--------|--|------|
| 高齢者虐待防止研修映 画上映会 「わたしの人生」我が命 のタンゴ | 11月18日 | 認知症状のある父とその娘がアル ゼンチンタンゴを通じて家族の絆 を再確認していく姿を描いた映画。 区在宅支援課職員が区の高齢者の 特徴について話し、虐待防止への理 解を図る上映会 | 55名 |

②講座・講習会

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|---------------|--------|---|------|
| 第1回かがやき介護スクール | 8月26日 | 介護における「ストレス」を軽減するための3つの方法を学ぶ講座 | 10名 |
| 第2回かがやき介護スクール | 9月30日 | 管理栄養士の講師より、健康寿命を延ばす食習慣をテーマに「食・健康・栄養」について学ぶ講座 | 10名 |
| 第3回かがやき介護スクール | 10月21日 | 自宅での看取りに対して準備すること、心構えについて、専門職とのやり取りのポイントを学ぶ講座 | 14名 |
| 第4回かがやき介護スクール | 1月9日 | 自宅介護を楽にする介護技術を、ベッド実技を通して学ぶ講座 | 6名 |
| 第5回かがやき介護スクール | 2月13日 | 自宅介護での腰痛を防ぐ移乗動作のコツを座学と実践を交えて学ぶ、講座後茶話会も行う講座 | 6名 |
| 第6回かがやき介護スクール | 3月8日 | 安全な車イスの取り扱い方と車イス介助のポイントを実践を用いて学ぶ講座 | 7名 |

(3) 介護・福祉従事者のスキルアップ

予算決算 令和5年度 決算額 3,298,923円

令和6年度 予算額 4,302千円

目的 区内にサービス提供を行う介護・福祉職等のスキルアップ研修を行います。

①介護職・福祉職向けスキルアップ研修

【基本編】

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|-------------------------|----------------|---|------|
| 知っておきたい！接遇マナー研修 | 4月26日 | 介護・医療・福祉職にとって必要なビジネスマナーについて、座学・演習を通して総合的に学ぶ講座 | 14名 |
| 千代田区福祉施策研修 | 5月24日 | 千代田区の高齢者の現状や地域特性について学び、在宅生活の可能性を考える講座 | 30名 |
| 社会資源のを見つけ方 | 5月24日 ～6月7日 | 社会資源の考え方や見つけ方について学ぶ研修【オンデマンド】 | 20名 |
| 社会資源のを見つけ方 (グループワーク) | 6月7日 | 事例をもとに受講者自身が考える社会資源について情報共有や意見交換をするグループワーク | 9名 |
| 外国人住民への相談対応 基礎知識研修① | 6月14日 | 外国人から寄せられる相談事例とやさしい日本語について学ぶ研修 | 15名 |
| 外国人住民への相談対応 基礎知識研修② | 6月21日 | 事例を通して考える在留資格と福祉サービスの基礎知識を学ぶ研修 | 16名 |
| 第1回介助技術研修 | 7月4日 | 介助技術(身体メカニズムの理解とベッド上での介助)について講義と実技から学ぶ研修 | 12名 |

| | | | |
|----------------|------------------|--|-----|
| 第2回介助技術研修 | 7月11日 | 介助技術(利用者に合わせてさまざまな移乗介助)について講義と実技から学ぶ研修 | 7名 |
| 調理スキルUP研修 | 9月14日 | 調理の苦手なヘルパーに向け、限られた食材・時間で作る調理のコツを講義と調理実習を通して学び、身に着ける研修 | 10名 |
| 好きな時間でeラーニング研修 | 7月5日 ～7月31日 | 介護職が必要な知識(21科目)をオンラインで時間や場所を問わず学べるeラーニングシステム(e-care labo)を活用した研修【オンデマンド】 | 23名 |
| | 8月1日 ～8月31日 | | 16名 |
| | 9月1日 ～9月30日 | | 9名 |
| | 10月1日 ～10月31日 | | 13名 |
| | 11月1日 ～11月30日 | | 12名 |
| | 12月1日 ～12月31日 | | 4名 |
| | 1月1日 ～1月31日 | | 4名 |
| | 2月1日 ～2月29日 | | 5名 |
| | 3月1日 ～3月31日 | | 2名 |

【中級編】

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|--|-------------------|---|------|
| 第1回医療知識研修 「大人の発達障害の理解とその対応」 | 7月11日 ～7月25日 | 「大人の発達障害の理解とその対応」についての講義 【オンデマンド】 | 50名 |
| 第2回医療知識研修 「認知症と間違えやすい疾患の理解」 | 1月12日 ～1月26日 | 「認知症と間違えやすい疾患の理解」についての講義 【オンデマンド】 | 35名 |
| 第1回医療知識オンライン研修「看取り期の高齢者が発するサイン」 ～九段坂病院共催～ | 9月12日 ～9月26日 | 九段坂病院共催「看取り期の高齢者が発するサイン」についての講義 【オンデマンド】 | 25名 |
| 第2回医療知識オンライン研修「高齢者の嚥下障害のアセスメント」 ～九段坂病院共催～ | 10月10日 ～10月24日 | 九段坂病院共催「高齢者の嚥下障害のアセスメント」についての講義 【オンデマンド】 | 29名 |
| 第3回医療知識オンライン研修「高齢者の嚥下障害の具体的ケア」 ～九段坂病院共催～ | 11月14日 ～11月28日 | 九段坂病院共催「高齢者の嚥下障害の具体的ケア」についての講義 YouTubeにてオンデマンド配信 【オンデマンド】 | 18名 |

| | | | |
|-----------------------------|------------------|---|-----|
| 具体事例から学ぶ高齢者・障害者への虐待防止 | 10月3日 | 施設における虐待にどのようなものがあるのか事例をもとに学び、実際に起こった時の対応と予防の仕組みづくりについて学ぶ研修 【対面】 | 31名 |
| | 12月11日 ～1月10日 | 10月3日に対面にて開催した「具体事例から学ぶ高齢者・障害者への虐待防止研修」の様子を録画したものを配信 【オンデマンド】 | 14名 |
| 共感的理解のための面接技術研修 | 1月9日 | 講義と事例紹介・ロールプレイ演習を行う研修を会場にて開催する。共感的理解のための面接技術を学び、実際の相談支援業務に活かす講座 | 12名 |
| 訪問看護ステーション職員向けカスタマーハラスメント研修 | 1月24日 | カスタマーハラスメントへの予防策・法的対応策について事例をもとに学び、実際に起こった時の対応と予防の仕組みづくりについて学ぶ講座 | 8名 |
| クレーム対応研修 | 8月4日 | ディスカッション・講義・グループワークを行い、クレーム対応について学ぶ研修 | 14名 |
| ファシリテーター研修 | 3月7日 | 介護専門職が会議や打ち合わせの場において求められるファシリテーションの役割や、ファシリテーションスキルなどについて学ぶ研修 | 21名 |

【上級編】

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|-------------------|--------|---|------|
| 第1回ケアマネ連絡会 楽習会 | 5月17日 | BCP作成のために千代田区の防災施策を知り、質疑応答、情報共有しながら実際の支援に役立てる講座 | 44名 |
| 第2回ケアマネ連絡会 楽習会 | 9月21日 | 千代田区のケアプラン点検の必要性、Aプランの評価基準について講義やグループワークを通して学び、スキルアップを目指す講座 | 42名 |
| 第3回ケアマネ連絡会 楽習会 | 11月14日 | 区内医療ソーシャルワーカーより入退院等の連携、在宅患者と医師との連携の取り方を学び、ワールドカフェ方式で情報共有を行う講座 | 40名 |
| 第4回ケアマネ連絡会 楽習会 | 1月18日 | 障害福祉サービスや連携の取り方を講義から学び、ワールドカフェ方式で情報共有をすることで、障害福祉サービスと介護保険サービス連携の推進を図る講座 | 47名 |
| 第1回スーパービジョン型事例検討会 | 8月22日 | 区内福祉・介護・医療職員より事例を提供してもらい、スーパーバイザーとの事例検討を通してスーパーバイズの視点や考え方を学ぶ | 18名 |
| 第2回スーパービジョン型事例検討会 | 11月21日 | | 17名 |

| | | | |
|---|-------|--|-----|
| 第3回スーパービジョン型事例検討会 | 3月13日 | 研修 | 7名 |
| 第1回多職種協働研修「歯科」でつながる多職種連携～口は健康（病気）の入り口～ | 9月29日 | 医療と介護の両職種が、高齢者の在宅療養支援における連携・協働の意義と方法について、講義とグループワークで学び、相互理解を深めるために実施 | 49名 |
| 第2回多職種協働研修 認知症等の多職種連携の現状と課題～コロナは一段落。今こそお互いを知り、連携を深める時です。～ | 3月18日 | | 73名 |

(2)その他

| 事業名 | 日時 | 内容 | 回答者数 |
|------------------|--------------|-------------------------------|------|
| 研修ニーズに関するアンケート調査 | 12月18日～1月19日 | 区内介護事業所の管理者に研修事業の要望を聞くアンケート調査 | 26名 |

②認知症ケア研修

（「認知症とともに、安心して暮らし続けられるまちへ」を基本テーマに開催）

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|---|--------|---|------|
| 第1回 みんなと話そう！認知症と共に暮らすまち | 5月18日 | 認知症の本人視点のまちづくりの実情を学び、今後の認知症への取り組みを見据えたディスカッションや参加者を交えての意見交換等も行う講座 | 26名 |
| 第2回 認知症の人が素になれる場所を～あきらめからの回復と100BLG～ | 6月27日 | 「はたらくことで仲間や地域と繋がりが、認知症の人が自信を取り戻すこと」が地域に何をもたらすのか。全国に広がる100BLGの取り組みをヒントに考える講座 | 22名 |
| 第3回 認知症になったら働けないと思っていませんか？ | 7月27日 | 若年性認知症の人への就労支援の現状と課題を知り、本人・家族・企業・支援者の立場から備えられることを学ぶ講座 | 11名 |
| 第4回 オレンジは認知症の色？アロマキャンドルをデコろう | 8月5日 | 小学生向け認知症サポーター養成講座を受講後、オレンジのアロマキャンドルを作成する講座 | 35名 |
| 第5回 認知症の本人と家族の声から始まる地域のカタチ | 9月28日 | 認知症とともに自分らしく生きていくためには、どのような地域・社会が求められるのか学ぶ講座 | 19名 |
| 第6回 認知症の歴史から見る今 | 10月19日 | 老年介護の提唱者、中島紀恵子氏による認知症の歴史を学ぶ講座 | 14名 |

| | | | |
|--|-------|--|-----|
| 第7回 認知症と共に生きる | 11月3日 | 認知症当事者の丹野智文氏と、元NHKキャスターの町永俊雄氏によるタウンミーティング | 43名 |
| 第8回 ～来て！見て！聞いて！千代田区の介護施設のこと～区内介護施設の様々なかかわり取り組み発表会 | 12月1日 | 区内介護施設6事業所の取り組みを発表する区民向け講座 | 37名 |
| 第9回 認知症の人への診断後心理的支援について～専門職と当事者との協働～ | 2月7日 | 当事者のピアサポート活動による心理的支援を行ってきた講師の実践から、その意義について考える講座 【オンライン】 | 42名 |
| 第10回 認知症の母と向き合った経験から～脳科学者がみた母の日常～ | 3月29日 | 認知症の母と関わってきた、脳科学者である講師の経験から、認知症の方との関わりについて考える講座 | 47名 |



③コーディネーター連携推進プログラム（共催）・コーディネーター連絡会（協力）

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|--------------------------------------|-----------------|--|------|
| 第1回コーディネーター連携プログラム検討会 | 6月23日 | 高齢者、障がい、子ども等、各分野のコーディネーターの連携に必要な研修等を検討する会に出席（区福祉総務課主催） | 17名 |
| 地域づくり実践研修（多職種連携編）「千代田区 の地域特性」 | 1月17日 ～2月29日 | 「千代田区 の地域特性」について動画で学ぶ【オンデマンド】 | 50名 |
| 地域づくり実践研修（多職種連携編）「千代田区 の地域福祉施策」 | 1月17日 ～2月29日 | 「千代田区 の地域福祉施策」について動画で学ぶ【オンデマンド】 | 50名 |
| 地域づくり実践研修（多職種連携編）「重層的支援体制整備事業と地域づくり」 | 1月17日 ～2月29日 | 「重層的支援体制整備事業と地域づくり」について動画で学ぶ【オンデマンド】 | 50名 |
| 地域づくり実践研修（多職種連携編）～地域づくり演習～ | 1月30日 | 地域福祉を推進するコーディネーター業務に携わる人材に共通して求められる知識・技能を学習する機会と包括的支援体制に向けた連携強化を図る研修 | 34名 |

④資格取得への支援

| 事業内容 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|---------------------|--------|---|------|
| 介護福祉士国家試験勉強法のコツ講座 | 8月17日 | 介護福祉士資格取得支援 | 2名 |
| 社会福祉士国家試験勉強のコツ講座 | 9月7日 | 社会福祉士資格取得支援 | 7名 |
| 社会福祉士国家試験対策自主勉強会 | 9月20日 | 「人体の構造と機能および疾病」 「心理学理論と心理支援」 | 3名 |
| | 10月11日 | 「社会理論と社会システム」「現代社会と福祉」 | 3名 |
| | 10月25日 | 「地域福祉の理論と方法」「福祉行財政と福祉計画」 | 3名 |
| | 11月8日 | 「社会保障」「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」 | 3名 |
| | 11月22日 | 「低所得者に対する支援と生活保護制度」「保健医療サービス」 | 3名 |
| | 12月6日 | 「権利擁護と成年後見制度」 「社会調査の基礎」 | 2名 |
| | 12月20日 | 「相談援助の理論と方法」 「福祉サービスの組織と経営」 | 3名 |
| | 1月10日 | 「福祉サービスの組織と経営」「高齢者に対する支援と介護保険制度」 | 3名 |
| | 1月24日 | 「児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度」「就労支援サービス」 「更生保護制度」 | 1名 |
| 介護福祉士国家試験筆記直前対策講座 | 12月10日 | 国家試験に向けた対策講座 | 2名 |
| 社会福祉士・精神保健福祉士直前対策講座 | 12月17日 | 国家試験に向けた対策講座 | 9名 |

(4) 区民向け福祉・医療学習

予算決算 令和5年度 決算額 521,008円
令和6年度 予算額 475千円

目的 福祉に対する理解促進と活動参加のきっかけづくりを目的として、他者への思いやり、介護職への理解、障がいへの理解等、福祉への理解を広めるイベントを開催します。



①区民向け医療学習

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|---------------|--------|------------------------|------|
| 九段坂病院共催区民公開講座 | 10月29日 | 「メンタルヘルス及び戦争・被爆者のストレス」 | 60名 |

②区民向け福祉学習（福祉への理解を深める上映会）

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|--------------------------------|-------|--|------|
| 「ぼけますから、よろしくお願ひします～おかえり、お母さん～」 | 6月17日 | 認知症の母と高齢の父の老々介護の様子を映したドキュメンタリー映画。認知症地域支援推進員より、区の認知症支援の状況やサービスの紹介あり | 55名 |
| 「オレンジ・ランプ」 | 2月3日 | 若年性認知症と診断された丹野智史氏と家族の映画と、丹野さんからのメッセージを流し、認知症についての理解を深める。 | 28名 |

③区民向け福祉講座（障がいへの理解促進講座）

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|-------------------------------------|--------|---|------|
| 第21回ふれあい福祉まつり参加団体説明会（福祉体験・障害理解コーナー） | 9月16日 | ふれあい福祉まつりで福祉体験・障害理解促進に関わる参加団体向けの説明会 | 14名 |
| ふくしまつり「フクシチャレンジ」 | 10月14日 | 福祉体験プログラム(手話/視覚障害体験/車いす体験/ノルディックウォーク)を通して、障がいへの理解促進を図る講座 | 165名 |
| ひきこもりへの理解を深める学習会 | 1月25日 | 地域住民と関係機関を対象に、ひきこもりに関する学習会、情報交換を行うグループワークを実施 | 16名 |
| 福祉体験カフェひだまり | 3月9日 | 参加者が楽しみながら、障がい体験できる空間を演出し、講座参加後に、福祉に関するボランティアグループの活動や、グループの主催する講座の参加につなげる企画 | 62名 |
| ガーデンサロンはるのひ | 3月25日 | 5階テラスの周知のため、カフェとして開放（雨天により会場変更）。多世代交流事業、研修センター、高齢者活動センターの3拠点の協働事業として実施 | 48名 |

④閲覧室の運営

介護・福祉関係の書籍や月刊誌をそろえ、区内の介護・福祉の職場で働く人や関心をもつ人の学びの場として、また、介護・福祉の仕事への理解促進を図るために、閲覧室を運営します。



| 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|---------|-------|-------|-------|
| 閲覧室利用開放 | 350日 | 335日 | 150日 |

⑤閲覧室 夜間中学生向け自習スペース開放（試行実施：令和6年3月末日まで）

10月度より毎週火・木の17時～19時に閲覧室を中学生向け自習スペースとして開放

| 内容 | 日時 | 回数 | 参加者数 |
|--------------------|--------------|-----|------|
| 閲覧室夜間中学生向け自習スペース開放 | 10月10日～3月28日 | 48回 | 24名 |

（5）介護・福祉人材の育成と就職・復職支援

予算決算 令和5年度 決算額 975,010円

令和6年度 予算額 4,232千円

目的 求職者・潜在資格者等に対する区内福祉事業所等への就労支援・現場復帰支援や、区内の介護・福祉人材の養成校と介護・福祉事業者との連携により、区内への質の高い介護・福祉人材確保を図ります。

沿革 ①介護・福祉のしごと合同面接会 平成28年度より実施

②介護・福祉人材の育成と就職・復職支援 平成29年度より実施



①介護・福祉のしごと相談会

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|-------------------------------------|-------|--|------|
| 定着支援研修 | 12月7日 | 新人職員や中途採用者の人材育成・定着・活躍の課題を明らかにし、人材定着のヒントや離職を防止するための改善点を導き出す研修 | 10名 |
| トークイベント「介護芸人が語る！介護の魅力」（介護の仕事入門セミナー） | 3月2日 | 芸人でありながら介護の仕事にも携わっているマッハスピード豪速球さかまき。氏が介護の魅力について語るトークイベント | 29名 |
| 未来をつかむ就職フェアちよだ | 3月2日 | 出展施設・事業所によるPRタイムならびに就職に関する相談・面接会 | 29名 |

②介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修受講費助成

目的 介護職員初任者研修の受講助成を通じ、区内介護施設等で働く介護職の就労促進を図ります。

対象 18歳以上の区内在住、在勤、在学、その他どなたでも

内容 介護職員初任者研修修了後に区内介護事業所等に就労した者に、研修受講費の助成を行います。

沿革 平成28年度より実施

| 年度 | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-------|-------|-------|-------|
| 受講費助成 | 10件 | 12件 | 7件 |

③介護・福祉人材の育成と就職の一体的支援事業

目的 人材の養成校と介護施設・事業所とのつながりを強化し、養成校への出張型の面接会、施設見学や実習等の受入調整を行い、区内施設への就職を支援します。

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|-----------------------|----|---|------|
| 区内施設・事業所への区内養成校実習受入助成 | 通年 | 「介護人材の育成と就職の一体的支援事業」施設実習受入助成 ※1施設につき5名まで助成 | 0名 |

④社会福祉士・介護福祉士実習指導者講習会受講費助成

目的 社会福祉士及び介護福祉士養成に係る実習生の受け入れ体制の強化を図り、質の高い介護・福祉人材を育成するための支援をします。

| 事業名 | 日時 | 内容 | 参加者数 |
|---------------|----|--------------------------|------|
| 実習指導者講習会受講費助成 | 通年 | 社会福祉士・介護福祉士実習指導者講習会受講費助成 | 4名 |

(6) 介護カウンセリング（かがやきカウンセリングルーム）

予算決算 令和5年度 決算額 447,306円
令和6年度 予算額 518千円

目的 介護ストレス・高齢者虐待・ターミナル期の家族の心のケア、介護の仕事に従事する職員の心のケアなどについて、専門のカウンセラーが相談に応じ、家族介護者や介護サービス従事者の負担軽減を図ります。
令和4年度より利用促進を図るため、名称を「介護カウンセリング」から「かがやきカウンセリングルーム」に変更。
また、認知症と診断を受けた当事者の不安や悩みに対応するため、認知症・若年性認知症の当事者も利用できるよう、対象者を拡大した。
(毎月2回/第2水曜日・第4土曜 ※年末年始・祝日は除く)

| | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|------|-------|-------|-------|
| 実施回数 | 24回 | 23回 | 24回 |
| 相談件数 | 29件 | 37件 | 23件 |

(7) 広報事業（メールマガジン）

目的 研修センター事業の情報を定期的にメールで直接登録者に配信することで、研修センターの広報を強化し、講座参加者増進を図る。

| | 令和5年度 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|------|-------|-------|-------|
| 配信回数 | 12回 | 12回 | 11回 |
| 登録数 | 461件 | 355件 | 287件 |

第4章 【資料編】

令和5年度 会計決算書
(計算書類等)

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

| 貸借対照表科目 | 場所・物量等 | 取得年度 | 使用目的等 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 貸借対照表価額 |
|---------------------|--------------------|------|---------------------|------------|------------|-------------|
| I 資産の部 | | | | | | |
| 1 流動資産 | | | | | | |
| 現金 | 現金手許残高 | — | 運転資金として | — | — | 1,496,159 |
| 預貯金 | 三井住友銀行東京公務部他 | — | 運転資金として | — | — | 624,678,286 |
| 事業未収金 | — | — | 令和6年3月分利用料・受託事業契約金等 | — | — | 26,872,327 |
| 前払金 | — | — | 令和6年度保険料等 | — | — | 2,281,730 |
| 事業区分間貸付金 | — | — | 職員給与及び賞与分等 | — | — | 6,327,206 |
| | 流動資産合計 | | | | | 661,655,708 |
| 2 固定資産 | | | | | | |
| (1) 基本財産 | | | | | | |
| 定期預金 | 三井住友信託銀行本店営業部 | — | 寄付による設立基本金 | — | — | 5,200,000 |
| | 基本財産合計 | | | | | 5,200,000 |
| (2) その他の固定資産 | | | | | | |
| 器具及び備品 | — | — | — | 20,321,330 | 15,498,728 | 4,822,602 |
| 権利 | — | — | 電話加入権 | 576,800 | — | 576,800 |
| 退職給付引当資産 | 三菱UFJ信託銀行本店営業部等 | — | 退職金引当金 | — | — | 56,224,405 |
| その他の固定資産 | 従事者共済会(東京都社会福祉協議会) | — | 退職積立金 | — | — | 23,980,270 |
| | その他の固定資産合計 | | | | | 85,604,077 |
| | 固定資産合計 | | | | | 90,804,077 |
| | 資産合計 | | | | | 752,459,785 |
| II 負債の部 | | | | | | |
| 1 流動負債 | | | | | | |
| 事業未払金 | 令和6年度に支払う令和5年度の費用等 | — | — | — | — | 52,871,816 |
| 預り金 | 令和6年分源泉所得税他 | — | — | — | — | 8,069,516 |
| 前受金 | 令和6年度活動費助金 | — | — | — | — | 72,010 |
| 事業区分間借入金 | — | — | — | — | — | 6,327,206 |
| 賞与引当金 | — | — | — | — | — | 16,511,767 |
| | 流動負債合計 | | | | | 83,855,375 |
| 2 固定負債 | | | | | | |
| 退職給付引当金 | 職員の退職金用引当金 | — | — | — | — | 80,201,675 |
| | 固定負債合計 | | | | | 80,201,675 |
| | 負債合計 | | | | | 164,060,050 |
| | 差引純資産 | | | | | 588,399,735 |

法人単位資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | |
|-------------|---------------------------------|-------------------------|-------------|--------------|-------------|
| 事業活動による収支 | 収 | 会費収入 | 3,020,000 | 2,581,190 | 438,810 |
| | | 指定寄附金収入 | 5,600,000 | 6,014,820 | -414,820 |
| | | 経常経費補助金収入 | 299,875,000 | 299,483,906 | 391,094 |
| | | 受託金収入 | 229,493,000 | 219,776,494 | 9,716,506 |
| | 入 | 事業収入 | 15,728,000 | 12,423,754 | 3,304,246 |
| | | 負担金収入 | 3,084,000 | 3,260,330 | -176,330 |
| | | 受取利息配当金収入 | 5,000 | 1,603 | 3,397 |
| | | その他の収入 | 4,171,000 | 2,172,190 | 1,998,810 |
| | | 事業活動収入計(1) | 560,976,000 | 545,714,287 | 15,261,713 |
| | 支 | 人件費支出 | 383,961,000 | 364,460,144 | 19,500,856 |
| | | 事業費支出 | 171,174,000 | 141,760,647 | 29,413,353 |
| | | 事務費支出 | 49,915,000 | 42,492,532 | 7,422,468 |
| | | 返還金費用 | | 10,207,002 | -10,207,002 |
| | 出 | 分担金支出 | 13,007,000 | 11,417,701 | 1,589,299 |
| | 助成金支出 | 300,000 | 300,000 | | |
| | 流動資産評価損等による資金減少額 | | 8,590 | -8,590 | |
| | 事業活動支出計(2) | 618,357,000 | 570,646,616 | 47,710,384 | |
| | 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | -57,381,000 | -24,932,329 | -32,448,671 | |
| 施設整備等による収支 | 収 | 固定資産売却収入 | 2,300,000 | 2,037,480 | 262,520 |
| | | 施設整備等収入計(4) | 2,300,000 | 2,037,480 | 262,520 |
| | 支 | 固定資産取得支出 | 3,182,000 | 4,112,270 | -930,270 |
| | | 施設整備等支出計(5) | 3,182,000 | 4,112,270 | -930,270 |
| | 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -882,000 | -2,074,790 | 1,192,790 | |
| その他の活動による収支 | 収 | 積立資産取崩収入 | 14,700,000 | 9,637,893 | 5,062,107 |
| | | その他の活動収入計(7) | 14,700,000 | 9,637,893 | 5,062,107 |
| | 支 | 積立資産支出 | 6,455,000 | 6,631,418 | -176,418 |
| | | その他の活動による支出 | 30,000 | 20,500 | 9,500 |
| | | その他の活動支出計(8) | 6,485,000 | 6,651,918 | -166,918 |
| | | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 8,215,000 | 2,985,975 | 5,229,025 |
| | 予備費支出(10) | 7,500,000 | — | 7,500,000 | |
| | 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | -57,548,000 | -24,021,144 | -33,526,856 | |
| | 前期末支払資金残高(12) | | 618,333,244 | -618,333,244 | |
| | 当期末支払資金残高(11)+(12) | -57,548,000 | 594,312,100 | -651,860,100 | |

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) | |
|------------------------|---|---------------|-------------|-------------|------------|
| サービス活動増減の部 | 収 益 | 活動賛助金収益 | 2,581,190 | 2,858,800 | -277,610 |
| | | 寄附金収益 | 6,014,820 | 6,535,348 | -520,528 |
| | | 経常経費補助金収益 | 299,483,906 | 289,737,077 | 9,746,829 |
| | | 受託金収益 | 219,776,494 | 220,441,437 | -664,943 |
| | | 事業収益 | 12,423,754 | 14,977,132 | -2,553,378 |
| | | 負担金収益 | 3,260,330 | 3,085,000 | 175,330 |
| | | その他の収益 | 2,154,190 | 3,003,598 | -849,408 |
| | | サービス活動収益計(1) | 545,694,684 | 540,638,392 | 5,056,292 |
| | 費 用 | 人件費 | 364,532,416 | 357,104,041 | 7,428,375 |
| | | 事業費 | 141,760,647 | 143,063,861 | -1,303,214 |
| | | 事務費 | 42,513,582 | 40,539,263 | 1,974,319 |
| | | 返還金費用 | 10,207,002 | 9,565,395 | 641,607 |
| | | 分担金費用 | 11,417,701 | 10,847,066 | 570,635 |
| | | 助成金費用 | 300,000 | 600,000 | -300,000 |
| 減価償却費 | | 827,321 | 976,966 | -149,645 | |
| 徴収不能額 | | 8,590 | | 8,590 | |
| その他の費用 | | 23,580 | -23,580 | | |
| サービス活動費用計(2) | 571,567,259 | 562,720,172 | 8,847,087 | | |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | -25,872,575 | -22,081,780 | -3,790,795 | | |
| サービス活動外増減の部 | 収 益 | 受取利息配当金収益 | 2,108 | 2,137 | -29 |
| | | その他のサービス活動外収益 | 18,000 | | 18,000 |
| | サービス活動外収益計(4) | 20,108 | 2,137 | 17,971 | |
| | 費 用 | | | | |
| サービス活動外費用計(5) | | | | | |
| サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 20,108 | 2,137 | 17,971 | | |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | -25,852,467 | -22,079,643 | -3,772,824 | | |
| 特別増減の部 | 収 益 | 特別収益計(8) | | | |
| | | 費用 | | | |
| | 固定資産売却損・処分損 | | 2 | -2 | |
| | 特別費用計(9) | | 2 | -2 | |
| 特別増減差額(10)=(8)-(9) | | -2 | 2 | | |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | -25,852,467 | -22,079,645 | -3,772,822 | | |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | 609,052,202 | 631,131,847 | -22,079,645 | |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 583,199,735 | 609,052,202 | -25,852,467 | |
| | 基本金取崩額(14) | | | | |
| | 基金取崩額(15) | | | | |
| | その他の積立金取崩額(16) | | | | |
| | その他の積立金積立額(17) | | | | |
| | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 583,199,735 | 609,052,202 | -25,852,467 | |

法人単位貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

| | 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|----------|-------------|-------------|--------------|-------------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 当年度末 | 前年度末 |
| 流動資産 | 661,655,708 | 689,060,181 | 流動負債 | 83,855,375 |
| 現金 | 1,496,159 | 2,179,353 | 事業未払金 | 52,874,846 |
| 預貯金 | 624,678,286 | 651,614,384 | 預り金 | 8,069,546 |
| 事業未収金 | 26,872,327 | 28,506,082 | 前受金 | 72,010 |
| 立替金 | | 4,831,270 | 事業区分間借入金 | 6,327,206 |
| 前払金 | 2,281,730 | 1,929,092 | 賞与引当金 | 16,511,767 |
| 事業区分間貸付金 | 6,327,206 | | 固定負債 | 80,204,675 |
| 固定資産 | 90,804,077 | 92,563,128 | 退職給付引当金 | 80,204,675 |
| 基本財産 | 5,200,000 | 5,200,000 | 負債の部合計 | 164,060,050 |
| 定期預金 | 5,200,000 | 5,200,000 | | |
| その他の固定資産 | 85,604,077 | 87,363,128 | 純 資 産 の 部 | |
| 器具及び備品 | 4,822,602 | 3,827,993 | 基本金 | 5,200,000 |
| 権利 | 576,800 | 576,800 | 基本金 | 5,200,000 |
| 退職給付引当資産 | 56,224,405 | 59,230,925 | 次期繰越活動増減差額 | 583,199,735 |
| その他の固定資産 | 23,980,270 | 23,727,410 | 次期繰越活動増減差額 | 583,199,735 |
| | | | (うち当期活動増減差額) | -25,852,467 |
| | | | 純資産の部合計 | 588,399,735 |
| 資産の部合計 | 752,459,785 | 781,623,309 | 負債及び純資産の部合計 | 752,459,785 |
| | | | | -29,163,524 |

脚注

1. 徴収不能額：8,590円 (地域福祉権利擁護事業利用料)

資金収支内訳表

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 社会福祉事業 | 収益事業 | 合計 | 内部取引消去 | 法人合計 |
|----------------------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 事業活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | 会費収入 | 2,581,190 | | 2,581,190 | | 2,581,190 |
| | 指定寄附金収入 | 6,014,820 | | 6,014,820 | | 6,014,820 |
| | 経常経費補助金収入 | 299,483,906 | | 299,483,906 | | 299,483,906 |
| | 受託金収入 | 219,776,491 | | 219,776,491 | | 219,776,491 |
| | 事業収入 | 9,073,040 | 3,350,714 | 12,423,754 | | 12,423,754 |
| | 負担金収入 | 3,260,330 | | 3,260,330 | | 3,260,330 |
| | 受取利息配当金収入 | 1,603 | | 1,603 | | 1,603 |
| | その他の収入 | 1,702,444 | 469,746 | 2,172,190 | | 2,172,190 |
| | 事業活動収入計(1) | 541,893,827 | 3,820,460 | 545,714,287 | | 545,714,287 |
| | 支出 | | | | | |
| | 人件費支出 | 364,460,144 | | 364,460,144 | | 364,460,144 |
| | 事業費支出 | 140,882,281 | 878,366 | 141,760,647 | | 141,760,647 |
| | 事務費支出 | 42,425,132 | 67,400 | 42,492,532 | | 42,492,532 |
| 返還金費用 | 10,207,002 | | 10,207,002 | | 10,207,002 | |
| 分担金支出 | 11,417,701 | | 11,417,701 | | 11,417,701 | |
| 助成金支出 | 300,000 | | 300,000 | | 300,000 | |
| 流動資産評価損等による資金減少額 | 8,590 | | 8,590 | | 8,590 | |
| 事業活動支出計(2) | 569,700,850 | 945,766 | 570,646,616 | | 570,646,616 | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | -27,807,023 | 2,874,694 | -24,932,329 | | -24,932,329 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | | |
| | 固定資産売却収入 | 2,037,480 | | 2,037,480 | | 2,037,480 |
| | 施設整備等収入計(4) | 2,037,480 | | 2,037,480 | | 2,037,480 |
| | 支出 | | | | | |
| 固定資産取得支出 | 4,112,270 | | 4,112,270 | | 4,112,270 | |
| 施設整備等支出計(5) | 4,112,270 | | 4,112,270 | | 4,112,270 | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -2,074,790 | | -2,074,790 | | -2,074,790 | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | 積立資産取崩収入 | 9,637,893 | | 9,637,893 | | 9,637,893 |
| | 事業区分間繰入金収入 | 2,874,694 | | 2,874,694 | -2,874,694 | 2,037,480 |
| | その他の活動収入計(7) | 12,512,587 | | 12,512,587 | -2,874,694 | 9,637,893 |
| | 支出 | | | | | |
| | 積立資産支出 | 6,631,418 | | 6,631,418 | | 6,631,418 |
| | 事業区分間繰入金支出 | | 2,874,694 | 2,874,694 | -2,874,694 | |
| その他の活動による支出 | 20,500 | | 20,500 | | 20,500 | |
| その他の活動支出計(8) | 6,651,918 | 2,874,694 | 9,526,612 | -2,874,694 | 6,651,918 | |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 5,860,669 | -2,874,694 | 2,985,975 | | 2,985,975 | |
| 当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9) | -24,021,144 | | -24,021,144 | | -24,021,144 | |
| 前期末支払資金残高(11) | 618,333,244 | | 618,333,244 | | 618,333,244 | |
| 当期末支払資金残高(10)+(11) | 594,312,100 | | 594,312,100 | | 594,312,100 | |

事業活動内訳表

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 社会福祉事業 | 収益事業 | 合計 | 内部取引消去 | 法人合計 |
|------------------------|---|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| サービス活動増減の部 | 収入 | | | | | |
| | 活動賛助金収益 | 2,581,190 | | 2,581,190 | | 2,581,190 |
| | 寄附金収益 | 6,014,820 | | 6,014,820 | | 6,014,820 |
| | 経常経費補助金収益 | 299,483,906 | | 299,483,906 | | 299,483,906 |
| | 受託金収益 | 219,776,491 | | 219,776,491 | | 219,776,491 |
| | 事業収益 | 9,073,040 | 3,350,714 | 12,423,754 | | 12,423,754 |
| | 負担金収益 | 3,260,330 | | 3,260,330 | | 3,260,330 |
| | その他の収益 | 1,684,444 | 469,746 | 2,154,190 | | 2,154,190 |
| | サービス活動収益計(1) | 511,874,224 | 3,820,460 | 515,694,684 | | 515,694,684 |
| | 費用 | | | | | |
| | 人件費 | 364,532,416 | | 364,532,416 | | 364,532,416 |
| | 事業費 | 140,882,281 | 878,366 | 141,760,647 | | 141,760,647 |
| | 事務費 | 12,446,182 | 67,400 | 12,513,582 | | 12,513,582 |
| | 返還金費用 | 10,207,002 | | 10,207,002 | | 10,207,002 |
| 分担金費用 | 11,417,701 | | 11,417,701 | | 11,417,701 | |
| 助成金費用 | 300,000 | | 300,000 | | 300,000 | |
| 減価償却費 | 827,321 | | 827,321 | | 827,321 | |
| 徴収不能額 | 8,590 | | 8,590 | | 8,590 | |
| サービス活動費用計(2) | 570,621,493 | 945,766 | 571,567,259 | | 571,567,259 | |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | -28,747,269 | 2,874,694 | -25,872,575 | | -25,872,575 | |
| サービス活動外増減の部 | 収入 | | | | | |
| | 受取利息配当金収益 | 2,108 | | 2,108 | | 2,108 |
| | その他のサービス活動外収益 | 18,000 | | 18,000 | | 18,000 |
| | サービス活動外収益計(4) | 20,108 | | 20,108 | | 20,108 |
| 費用 | | | | | | |
| | サービス活動外費用計(5) | | | | | |
| サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 20,108 | | 20,108 | | 20,108 | |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | -28,727,161 | 2,874,694 | -25,852,467 | | -25,852,467 | |
| 特別増減の部 | 収入 | | | | | |
| | 事業区分間繰入金収益 | 2,874,694 | | 2,874,694 | -2,874,694 | |
| | 特別収益計(8) | 2,874,694 | | 2,874,694 | -2,874,694 | |
| | 費用 | | | | | |
| 事業区分間繰入金費用 | | 2,874,694 | 2,874,694 | -2,874,694 | | |
| 特別費用計(9) | | 2,874,694 | 2,874,694 | -2,874,694 | | |
| 特別増減差額(10)=(8)-(9) | 2,874,694 | -2,874,694 | | | | |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | -25,852,467 | | -25,852,467 | | -25,852,467 | |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | 609,052,202 | | 609,052,202 | | 609,052,202 |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 583,199,735 | | 583,199,735 | | 583,199,735 |
| | 基本金取崩額(14) | | | | | |
| | 基金取崩額(15) | | | | | |
| | その他の積立金取崩額(16) | | | | | |
| | その他の積立金積立額(17) | | | | | |
| | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 583,199,735 | | 583,199,735 | | 583,199,735 |

貸借対照表内訳表

令和 6年 3月31日現在

(単位:円)

| 勘定科目 | 社会福祉事業 | 収益事業 | 合計 | 内部取引消去 | 法人合計 |
|--------------|-------------|-----------|-------------|--------|-------------|
| 流動資産 | 658,451,361 | 3,204,347 | 661,655,708 | | 661,655,708 |
| 現金 | 1,490,159 | 6,000 | 1,496,159 | | 1,496,159 |
| 預貯金 | 621,722,779 | 2,955,507 | 624,678,286 | | 624,678,286 |
| 事業未収金 | 26,629,487 | 242,840 | 26,872,327 | | 26,872,327 |
| 前払金 | 2,281,730 | | 2,281,730 | | 2,281,730 |
| 事業区分間貸付金 | 6,327,206 | | 6,327,206 | | 6,327,206 |
| 固定資産 | 90,804,077 | | 90,804,077 | | 90,804,077 |
| 基本財産 | 5,200,000 | | 5,200,000 | | 5,200,000 |
| 定期預金 | 5,200,000 | | 5,200,000 | | 5,200,000 |
| その他の固定資産 | 85,604,077 | | 85,604,077 | | 85,604,077 |
| 器具及び備品 | 4,822,602 | | 4,822,602 | | 4,822,602 |
| 権利 | 576,800 | | 576,800 | | 576,800 |
| 退職給付引当資産 | 56,224,405 | | 56,224,405 | | 56,224,405 |
| その他の固定資産 | 23,980,270 | | 23,980,270 | | 23,980,270 |
| 資産の部合計 | 749,255,438 | 3,204,347 | 752,459,785 | | 752,459,785 |
| 流動負債 | 80,651,028 | 3,204,347 | 83,855,375 | | 83,855,375 |
| 事業未払金 | 49,670,499 | 3,204,347 | 52,874,846 | | 52,874,846 |
| 預り金 | 8,069,546 | | 8,069,546 | | 8,069,546 |
| 前受金 | 72,010 | | 72,010 | | 72,010 |
| 事業区分間借入金 | 6,327,206 | | 6,327,206 | | 6,327,206 |
| 費互引当金 | 16,511,767 | | 16,511,767 | | 16,511,767 |
| 固定負債 | 80,204,675 | | 80,204,675 | | 80,204,675 |
| 退職給付引当金 | 80,204,675 | | 80,204,675 | | 80,204,675 |
| 負債の部合計 | 160,855,703 | 3,204,347 | 164,060,050 | | 164,060,050 |
| 基本金 | 5,200,000 | | 5,200,000 | | 5,200,000 |
| 基本金 | 5,200,000 | | 5,200,000 | | 5,200,000 |
| 次期繰越活動増減差額 | 583,199,735 | | 583,199,735 | | 583,199,735 |
| 次期繰越活動増減差額 | 583,199,735 | | 583,199,735 | | 583,199,735 |
| (うち当期活動増減差額) | -25,852,467 | | -25,852,467 | | -25,852,467 |
| 純資産の部合計 | 588,399,735 | | 588,399,735 | | 588,399,735 |
| 負債及び純資産の部合計 | 749,255,438 | 3,204,347 | 752,459,785 | | 752,459,785 |

社会福祉事業区分 資金収支内訳表

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 社会福祉事業(拠) | 指定管理事業(拠) | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|----------------------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 事業活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | 会費収入 | 2,581,190 | | 2,581,190 | | 2,581,190 |
| | 指定寄附金収入 | 6,014,820 | | 6,014,820 | | 6,014,820 |
| | 経常経費補助金収入 | 299,483,906 | | 299,483,906 | | 299,483,906 |
| | 受託金収入 | 58,623,444 | 161,153,050 | 219,776,494 | | 219,776,494 |
| | 事業収入 | 7,830,900 | 1,242,050 | 9,073,040 | | 9,073,040 |
| | 負担金収入 | 3,260,330 | | 3,260,330 | | 3,260,330 |
| | 受取利息配当金収入 | 1,603 | | 1,603 | | 1,603 |
| | その他の収入 | 1,634,228 | 68,216 | 1,702,444 | | 1,702,444 |
| | 事業活動収入計(1) | 379,430,511 | 162,463,316 | 541,893,827 | | 541,893,827 |
| | 支出 | | | | | |
| | 人件費支出 | 270,910,837 | 93,549,307 | 364,460,144 | | 364,460,144 |
| | 事業費支出 | 92,963,053 | 47,919,228 | 140,882,281 | | 140,882,281 |
| | 事務費支出 | 32,982,350 | 9,442,782 | 42,425,132 | | 42,425,132 |
| 返還金費用 | 10,207,002 | | 10,207,002 | | 10,207,002 | |
| 分担金支出 | 11,417,701 | | 11,417,701 | | 11,417,701 | |
| 助成金支出 | 300,000 | | 300,000 | | 300,000 | |
| 流動資産評価損等による資金減少額 | 8,590 | | 8,590 | | 8,590 | |
| 事業活動支出計(2) | 418,789,533 | 150,911,317 | 569,700,850 | | 569,700,850 | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | -39,359,022 | 11,551,999 | -27,807,023 | | -27,807,023 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | | |
| | 固定資産売却収入 | 2,037,480 | | 2,037,480 | | 2,037,480 |
| | 施設整備等収入計(4) | 2,037,480 | | 2,037,480 | | 2,037,480 |
| | 支出 | | | | | |
| 固定資産取得支出 | 2,976,140 | 1,136,130 | 4,112,270 | | 4,112,270 | |
| 施設整備等支出計(5) | 2,976,140 | 1,136,130 | 4,112,270 | | 4,112,270 | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -938,660 | -1,136,130 | -2,074,790 | | -2,074,790 | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | 積立資産取崩収入 | 9,637,893 | | 9,637,893 | | 9,637,893 |
| | 事業区分間繰入金収入 | 2,874,694 | | 2,874,694 | | 2,874,694 |
| | その他の活動収入計(7) | 12,512,587 | | 12,512,587 | | 12,512,587 |
| | 支出 | | | | | |
| | 積立資産支出 | 4,597,164 | 2,034,254 | 6,631,418 | | 6,631,418 |
| その他の活動による支出 | 20,500 | | 20,500 | | 20,500 | |
| その他の活動支出計(8) | 4,617,664 | 2,034,254 | 6,651,918 | | 6,651,918 | |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 7,894,923 | -2,034,254 | 5,860,669 | | 5,860,669 | |
| 当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9) | -32,402,759 | 8,381,615 | -24,021,144 | | -24,021,144 | |
| 前期末支払資金残高(11) | 556,885,544 | 61,447,700 | 618,333,244 | | 618,333,244 | |
| 当期末支払資金残高(10)+(11) | 524,482,785 | 69,829,315 | 594,312,100 | | 594,312,100 | |

社会福祉事業区分 事業活動内訳表

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 社会福祉事業(拠) | 指定管理事業(拠) | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|-----------------------|---|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| サービス活動増減の部 | 活動賛助金収益 | 2,581,190 | | 2,581,190 | | 2,581,190 |
| | 寄附金収益 | 6,014,820 | | 6,014,820 | | 6,014,820 |
| | 経常経費補助金収益 | 299,483,906 | | 299,483,906 | | 299,483,906 |
| | 受託金収益 | 58,623,444 | 161,153,050 | 219,776,494 | | 219,776,494 |
| | 事業収益 | 7,830,990 | 1,242,050 | 9,073,040 | | 9,073,040 |
| | 負担金収益 | 3,260,330 | | 3,260,330 | | 3,260,330 |
| | その他の収益 | 1,616,228 | 68,216 | 1,684,444 | | 1,684,444 |
| | サービス活動収益計(1) | 379,410,908 | 162,463,316 | 541,874,224 | | 541,874,224 |
| | 人件費 | 268,326,397 | 96,206,619 | 364,532,416 | | 364,532,416 |
| | 事業費 | 92,963,053 | 47,919,228 | 140,882,281 | | 140,882,281 |
| | 事務費 | 33,003,400 | 9,442,782 | 42,446,182 | | 42,446,182 |
| | 返還金費用 | 10,207,002 | | 10,207,002 | | 10,207,002 |
| | 分担金費用 | 11,417,701 | | 11,417,701 | | 11,417,701 |
| | 助成金費用 | 300,000 | | 300,000 | | 300,000 |
| 減価償却費 | 764,945 | 62,376 | 827,321 | | 827,321 | |
| 徴収不能額 | 8,590 | | 8,590 | | 8,590 | |
| サービス活動費用計(2) | 416,991,088 | 153,630,405 | 570,621,493 | | 570,621,493 | |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | -37,580,180 | 8,832,911 | -28,747,269 | | -28,747,269 | |
| サービス活動外増減の部 | 受取利息配当金収益 | 2,108 | | 2,108 | | 2,108 |
| | その他のサービス活動外収益 | 18,000 | | 18,000 | | 18,000 |
| | サービス活動外収益計(4) | 20,108 | | 20,108 | | 20,108 |
| | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 20,108 | | 20,108 | | 20,108 |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | -37,560,072 | 8,832,911 | -28,727,161 | | -28,727,161 | |
| 特別増減の部 | 事業区分間繰入金収益 | 2,874,694 | | 2,874,694 | | 2,874,694 |
| | 特別収益計(8) | 2,874,694 | | 2,874,694 | | 2,874,694 |
| | 特別費用計(9) | | | | | |
| 特別増減差額(10)=(8)-(9) | 2,874,694 | | 2,874,694 | | 2,874,694 | |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | -34,685,378 | 8,832,911 | -25,852,467 | | -25,852,467 | |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | 543,517,968 | 65,504,234 | 609,052,202 | | 609,052,202 |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 508,862,590 | 74,337,145 | 583,199,735 | | 583,199,735 |
| | 基本金取崩額(14) | | | | | |
| | 基金取崩額(15) | | | | | |
| | その他の積立金取崩額(16) | | | | | |
| | その他の積立金積立額(17) | | | | | |
| | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 508,862,590 | 74,337,145 | 583,199,735 | | 583,199,735 |

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

令和 6年 3月31日現在

(単位: 円)

| 勘定科目 | 社会福祉事業(拠) | 指定管理事業(拠) | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|--------------|---------------|---------------|-------------|--------|-------------|
| 流動資産 | 578,232,762 | 80,218,599 | 658,451,361 | | 658,451,361 |
| 現金 | 1,140,568 | 349,591 | 1,490,159 | | 1,490,159 |
| 預貯金 | 548,816,195 | 72,906,584 | 621,722,779 | | 621,722,779 |
| 事業未収金 | 26,703,210 | -73,723 | 26,629,487 | | 26,629,487 |
| 前払金 | 1,477,610 | 804,120 | 2,281,730 | | 2,281,730 |
| 事業区分間貸付金 | 95,179 | 6,232,027 | 6,327,206 | | 6,327,206 |
| 固定資産 | 75,211,463 | 15,592,614 | 90,804,077 | | 90,804,077 |
| 基本財産 | 5,200,000 | | 5,200,000 | | 5,200,000 |
| 定期預金 | 5,200,000 | | 5,200,000 | | 5,200,000 |
| その他の固定資産 | 70,011,463 | 15,592,614 | 85,604,077 | | 85,604,077 |
| 器具及び備品 | 4,218,048 | 604,554 | 4,822,602 | | 4,822,602 |
| 権利 | 576,800 | | 576,800 | | 576,800 |
| 退職給付引当資産 | 44,699,225 | 11,525,180 | 56,224,405 | | 56,224,405 |
| その他の固定資産 | 20,517,390 | 3,462,880 | 23,980,270 | | 23,980,270 |
| 資産の部合計 | 653,444,225 | 95,811,213 | 749,255,438 | | 749,255,438 |
| 流動負債 | 65,958,080 | 14,692,948 | 80,651,028 | | 80,651,028 |
| 事業未払金 | 39,380,478 | 10,290,021 | 49,670,499 | | 49,670,499 |
| 預り金 | 8,065,462 | 4,084 | 8,069,546 | | 8,069,546 |
| 前受金 | 72,010 | | 72,010 | | 72,010 |
| 事業区分間借入金 | 6,232,027 | 95,179 | 6,327,206 | | 6,327,206 |
| 賞与引当金 | 12,208,103 | 4,303,664 | 16,511,767 | | 16,511,767 |
| 固定負債 | 73,423,555 | 6,781,120 | 80,204,675 | | 80,204,675 |
| 退職給付引当金 | 73,423,555 | 6,781,120 | 80,204,675 | | 80,204,675 |
| 負債の部合計 | 139,381,635 | 21,474,068 | 160,855,703 | | 160,855,703 |
| 基本金 | 5,200,000 | | 5,200,000 | | 5,200,000 |
| 基本金 | 5,200,000 | | 5,200,000 | | 5,200,000 |
| 次期繰越活動増減差額 | 508,862,590 | 74,337,145 | 583,199,735 | | 583,199,735 |
| 次期繰越活動増減差額 | 508,862,590 | 74,337,145 | 583,199,735 | | 583,199,735 |
| (うち当期活動増減差額) | -34,685,378 | 8,832,911 | -25,852,467 | | -25,852,467 |
| 純資産の部合計 | 514,062,590 | 74,337,145 | 588,399,735 | | 588,399,735 |
| 負債及び純資産の部合計 | 653,444,225 | 95,811,213 | 749,255,438 | | 749,255,438 |

計算書類に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券等：償却原価法

(2) 固定資産の減価償却方法

・器具及び備品、ソフトウェア：新定額法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金：当該会計年度までに負担すべき額を見積り、退職給付引当金に計上している

・賞与引当金：決算時において、翌年度の夏季賞与のうちの12月から3月分相当額をを計上している

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

職員の退職金の支給に備えるために、東京都社会福祉協議会の退職共済制度及び中小企業退職共済制度に加入しているほか、法人独自に引当を行っている。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類(第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)

(2) 事業区分別内訳表(第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式)

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)

(4) 収益事業における拠点区分別内訳表(第一号の第三様式、第二号の第三様式)は拠点区分が1つであるため、作成を省略する

(5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 社会福祉事業拠点区分 (社会福祉事業)

・社会福祉事業

・共同募金事業

イ 指定管理事業拠点区分 (社会福祉事業)

・研修センター事業

・高齢者活動センター事業

・維持管理・総合業務

ウ 自動販売機設置等事業 (収益事業)

・自動販売機設置等事業

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 基本財産の種類 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------|-----------|-------|-------|-----------|
| 定期預金 | 5,200,000 | 0 | 0 | 5,200,000 |
| 合 計 | 5,200,000 | 0 | 0 | 5,200,000 |

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産
該当なし

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

| | 取得価額 | 減価償却 累計額 | 当期末残高 |
|-----------|------------|-------------|-----------|
| 器具及び備品 | 20,321,330 | 15,498,728 | 4,822,602 |
| 権利（電話加入権） | 576,800 | 0 | 576,800 |
| 合 計 | 20,898,130 | 15,498,728 | 5,399,402 |

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。
該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。
該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。
該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

第一号第四様式(第十七条第四項関係)

社会福祉事業拠点区分 資金収支計算書

(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | |
|---------------|---------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 収 | 会費収入 | 3,020,000 | 2,581,190 | 438,810 | |
| | 社協会員賛助金収入 | 2,600,000 | 2,142,590 | 457,410 | |
| | ふたばサービス賛助会費収入 | 420,000 | 438,600 | -18,600 | |
| | 指定寄附金収入 | 5,600,000 | 6,014,820 | -414,820 | |
| | 指定寄附金収入 | 600,000 | 734,000 | -134,000 | |
| | 経常経費寄附金収入 | 5,000,000 | 5,280,820 | -280,820 | |
| | 経常経費補助金収入 | 299,875,000 | 299,483,906 | 391,094 | |
| | 市区町村補助金収入 | 293,712,000 | 293,712,000 | | |
| | その他の補助金収入 | | 832,000 | -832,000 | |
| | 共同募金配分金収入 | 6,163,000 | 4,939,906 | 1,223,094 | |
| | 受託金収入 | 66,320,000 | 58,623,444 | 7,696,556 | |
| | 市区町村受託金収入 | 43,192,000 | 36,525,941 | 6,666,059 | |
| | 東社協受託金収入 | 21,808,000 | 20,777,503 | 1,030,497 | |
| | その他の受託金収入 | 1,320,000 | 1,320,000 | | |
| | 入 | 事業収入 | 10,164,000 | 7,830,990 | 2,333,010 |
| 参加費収入 | | 1,051,000 | 257,850 | 793,150 | |
| 利用料収入 | | 9,113,000 | 7,573,140 | 1,539,860 | |
| 負担金収入 | | 3,084,000 | 3,260,330 | -176,330 | |
| 負担金収入 | | 3,084,000 | 3,260,330 | -176,330 | |
| 受取利息配当金収入 | | 5,000 | 1,603 | 3,397 | |
| 受取利息配当金収入 | | 5,000 | 1,603 | 3,397 | |
| その他の収入 | | 3,216,000 | 1,634,228 | 1,581,772 | |
| 退職手当積立基金預け金差益 | | 300,000 | 523,140 | -223,140 | |
| 権収入 | | 2,916,000 | 1,111,088 | 1,804,912 | |
| 事業活動収入計(1) | | 391,284,000 | 379,430,511 | 11,853,489 | |
| 業 | | 人件費支出 | 284,146,000 | 270,910,837 | 13,235,163 |
| | | 職員給料支出 | 168,216,000 | 160,710,017 | 7,505,983 |
| | | 職員賞与支出 | 47,598,000 | 49,079,207 | -1,481,207 |
| | | 非常勤職員給与支出 | 3,517,000 | 5,219,621 | -1,672,621 |
| | 派遣職員費支出 | 8,191,000 | 2,228,432 | 5,965,568 | |
| | 退職給付支出 | 17,000,000 | 12,198,513 | 4,801,487 | |
| | 法定福利費支出 | 39,591,000 | 38,071,427 | 1,519,573 | |
| | 区補助金返還金支出 | | 3,403,620 | -3,403,620 | |
| | 事業費支出 | 113,751,000 | 92,963,053 | 20,787,947 | |
| | 教養娯楽費(業) | 275,000 | 356,321 | -81,321 | |
| | 本人支給金支出 | 2,000,000 | 1,450,000 | 550,000 | |
| | 水道光熱費(業) | 576,000 | 793,995 | -217,995 | |
| | 消耗器具備品費(業) | 4,548,000 | 4,943,797 | -395,797 | |
| | 保険料(業) | 2,077,000 | 2,062,287 | 14,713 | |
| | 賃借料(業) | 10,686,000 | 7,100,115 | 3,585,885 | |
| 諸謝金支出 | 30,892,000 | 26,606,466 | 4,285,534 | | |
| 旅費交通費支出 | 1,210,000 | 1,220,620 | 19,380 | | |
| 研修費支出(業) | 528,000 | 585,752 | -57,752 | | |
| 資料購入支出(業) | 139,000 | 40,177 | 98,823 | | |
| 印刷製本費支出(業) | 9,227,000 | 7,791,457 | 1,435,543 | | |
| 修繕費支出(業) | 380,000 | 423,060 | -43,060 | | |
| 通信運搬費支出(業) | 6,301,000 | 4,560,940 | 1,740,060 | | |
| 会議費支出(業) | 223,000 | 116,216 | 106,784 | | |
| 業務委託費支出 | 19,770,000 | 15,643,695 | 4,126,305 | | |
| 手数料支出(業) | 941,000 | 703,231 | 237,769 | | |

社会福祉事業拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) |
|------------------------|--------------|-------------|-------------|-------------|
| る 収 支 | 租税公課支出(業) | 217,000 | 88,650 | 128,350 |
| | 渉外費支出(業) | 600,000 | 302,600 | 297,400 |
| | 諸会費支出(業) | 96,000 | 80,000 | 16,000 |
| | 助成金支出(業) | 18,899,000 | 14,144,994 | 4,754,006 |
| | 権支出(業) | 74,000 | 94,960 | -20,960 |
| | 接護費(業) | 4,062,000 | 3,853,720 | 208,280 |
| | 事務費支出 | 42,135,000 | 32,982,350 | 9,152,650 |
| | 諸謝金 | 134,000 | 267,055 | -133,055 |
| | 福利厚生費支出 | 1,162,000 | 803,349 | 358,651 |
| | 旅費交通費支出 | 548,000 | 474,540 | 73,460 |
| | 研修研究費支出 | 810,000 | 702,020 | 107,980 |
| | 資料購入費支出 | 75,000 | 56,105 | 18,895 |
| | 事務消耗品費支出 | 1,817,000 | 595,832 | 1,221,168 |
| | 印刷製本費支出 | 2,789,000 | 1,561,136 | 1,227,864 |
| | 修繕費支出 | 100,000 | | 100,000 |
| | 通信運搬費支出 | 1,054,000 | 854,132 | 199,868 |
| | 会議費支出 | 367,000 | 378,397 | -11,397 |
| | 広報費支出 | 400,000 | 106,000 | 294,000 |
| | 委託費支出 | 7,884,000 | 5,664,856 | 2,219,144 |
| | 手数料支出 | 1,416,000 | 848,612 | 567,388 |
| | 保険料支出 | 966,000 | 759,130 | 206,870 |
| | 賃借料支出 | 7,489,000 | 5,626,628 | 1,862,372 |
| | 租税公課支出 | 11,829,000 | 11,328,600 | 500,400 |
| | 保守料支出 | 2,557,000 | 2,259,808 | 297,192 |
| | 渉外費支出 | 200,000 | 211,530 | -11,530 |
| | 諸会費支出 | 443,000 | 454,360 | -11,360 |
| | 権支出 | 95,000 | 30,260 | 64,740 |
| | 返還金費用 | | 10,207,002 | -10,207,002 |
| | 市区町村補助金返還金支出 | | 10,207,002 | -10,207,002 |
| | 分担金支出 | 13,007,000 | 11,417,701 | 1,589,299 |
| | 分担金支出 | 13,007,000 | 11,417,701 | 1,589,299 |
| | 助成金支出 | 300,000 | 300,000 | |
| 助成金支出 | 300,000 | 300,000 | | |
| 流動資産評価損等による資金減少額 | | 8,590 | -8,590 | |
| 徴収不能額 | | 8,590 | -8,590 | |
| 事業活動支出計(2) | 453,339,000 | 418,789,533 | 34,549,467 | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | -62,055,000 | -39,359,022 | -22,695,978 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | |
| | 固定資産売却収入 | 2,300,000 | 2,037,480 | 262,520 |
| | その他の売却収入 | 2,300,000 | 2,037,480 | 262,520 |
| | 施設整備等収入計(4) | 2,300,000 | 2,037,480 | 262,520 |
| | 支出 | | | |
| | 固定資産取得支出 | 2,519,000 | 2,976,140 | -457,140 |
| 器具及び備品取得支出 | 200,000 | 1,155,000 | -955,000 | |
| その他の取得支出 | 2,319,000 | 1,821,140 | 497,860 | |
| 施設整備等支出計(5) | 2,519,000 | 2,976,140 | -457,140 | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -219,000 | -938,660 | 719,660 | |
| その他 | 収入 | | | |
| | 積立資産取崩収入 | 14,700,000 | 9,637,893 | 5,062,107 |
| | 退職給付引当資産取崩収入 | 14,700,000 | 9,637,893 | 5,062,107 |
| 事業区分間繰入金収入 | 2,450,000 | 2,874,694 | -424,694 | |

社会福祉事業拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | | |
|--------------------|---------------------------------|--------------|-------------------------|--------------|-----------|-----------|
| の活動による収入 | 入 | | | | | |
| | | 収益事業区分繰入金収入 | 2,450,000 | 2,874,694 | -424,694 | |
| | | その他の活動収入計(7) | 17,150,000 | 12,512,587 | 4,637,413 | |
| | 支 | | 積立資産支出 | 4,869,000 | 4,597,164 | 271,836 |
| | | | 退職給付引当資産支出 | 4,869,000 | 4,597,164 | 271,836 |
| | | | その他の活動による支出 | 30,000 | 20,500 | 9,500 |
| | | | その他の支出 | 30,000 | 20,500 | 9,500 |
| | | | その他の活動支出計(8) | 4,899,000 | 4,617,664 | 281,336 |
| | | | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 12,251,000 | 7,894,923 | 4,356,077 |
| | | 予備費支出(10) | 7,500,000 | — | | |
| | 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | -57,523,000 | -32,402,759 | -25,120,241 | | |
| 前期末支払資金残高(12) | | | 556,885,544 | -556,885,544 | | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | | -57,523,000 | 524,482,785 | -582,005,785 | | |

第二号第四様式(第二十三条第四項関係)

社会福祉事業拠点区分 事業活動計算書

(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) | |
|---------------|-----------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 収 | 活動賛助金収益 | 2,581,190 | 2,858,800 | -277,610 | |
| | 活動賛助金収益 | 2,142,590 | 2,436,800 | -294,210 | |
| | ふたばサービス賛助会費収益 | 438,600 | 422,000 | 16,600 | |
| | 寄附金収益 | 6,014,820 | 6,535,348 | -520,528 | |
| | 指定寄附金収益 | 734,000 | 597,000 | 137,000 | |
| | 経常経費寄附金収益 | 5,280,820 | 5,938,348 | -657,528 | |
| | 経常経費補助金収益 | 299,483,906 | 289,737,077 | 9,746,829 | |
| | 市区町村補助金収益 | 293,712,000 | 283,774,000 | 9,938,000 | |
| | 人件費補助金収益 | 232,856,000 | 229,634,000 | 3,222,000 | |
| | 事務事業費補助金収益 | 52,403,000 | 45,752,000 | 6,651,000 | |
| | 地域福祉活動支援補助金収益 | 8,453,000 | 8,388,000 | 65,000 | |
| | その他の補助金収益 | 832,000 | | 832,000 | |
| | その他の補助金収益 | 832,000 | | 832,000 | |
| | 共同募金配分金収益 | 4,939,906 | 5,963,077 | -1,023,171 | |
| サ | 歳末たすけあい配分金収益 | 4,183,351 | 5,160,077 | -976,726 | |
| | 共同募金交付金収入 | 756,555 | 803,000 | -46,445 | |
| | 受託金収益 | 58,623,444 | 61,314,777 | -2,691,333 | |
| | 市区町村受託金収益 | 36,525,941 | 38,177,562 | -1,651,621 | |
| | 事務事業費受託金収益 | 23,605,298 | 21,606,324 | 1,998,974 | |
| | テフサービス受託金収益 | 3,801,578 | 3,490,718 | 310,860 | |
| | その他の受託金収益 | 9,119,065 | 13,080,520 | -3,961,455 | |
| | 東社協受託金収益 | 20,777,503 | 21,817,215 | -1,039,712 | |
| | 生活福祉資金貸付事業受託金収入 | 12,078,000 | 5,960,000 | 6,118,000 | |
| | 地域福祉権利擁護事業受託金収入 | 8,539,000 | 8,677,000 | -138,000 | |
| | その他の受託金収益 | 160,503 | 7,180,215 | -7,019,712 | |
| | その他の受託金収益 | 1,320,000 | 1,320,000 | | |
| | その他の受託金収益 | 1,320,000 | 1,320,000 | | |
| | 益 | 事業収益 | 7,830,990 | 10,269,000 | -2,438,010 |
| 参加費収益 | | 257,850 | 1,906,000 | -1,648,150 | |
| 利用料収益 | | 7,573,140 | 8,363,000 | -789,860 | |
| 負担金収益 | | 3,260,330 | 3,085,000 | 175,330 | |
| 負担金収益 | | 3,260,330 | 3,085,000 | 175,330 | |
| 成年後見負担金収益 | | 3,260,330 | 3,085,000 | 175,330 | |
| その他の収益 | | 1,616,228 | 2,540,340 | -924,112 | |
| 雑収益 | | 1,093,088 | 1,943,600 | -850,512 | |
| 雑収益 | | 1,093,088 | 1,943,600 | -850,512 | |
| 退職手当積立基金預け金差益 | | 523,140 | 596,740 | -73,600 | |
| サービス活動収益計(1) | | 379,410,908 | 376,340,342 | 3,070,566 | |
| ス | | 人件費 | 268,326,397 | 260,627,873 | 7,698,524 |
| | | 職員給料 | 160,710,017 | 151,425,926 | 9,284,091 |
| | | 職員賞与 | 39,074,578 | 33,859,797 | 5,214,781 |
| | 賞与引当金繰入 | 12,208,103 | 10,004,629 | 2,203,474 | |
| | 非常勤職員給与 | 5,219,621 | 3,428,377 | 1,791,244 | |
| | 派遣職員費 | 2,228,432 | 7,710,686 | -5,482,254 | |
| | 退職給付費用 | 7,410,599 | 9,594,363 | -2,183,764 | |
| | 法定福利費 | 38,071,427 | 35,550,694 | 2,520,733 | |
| | 区補助金返還金支出 | 3,403,620 | 9,053,401 | -5,649,781 | |
| | 事業費 | 92,963,053 | 96,625,937 | -3,662,884 | |
| | 教養娯楽費(業) | 356,321 | 375,230 | -18,909 | |
| | 本人支給金(業) | 1,450,000 | 1,660,000 | -210,000 | |
| | 活 | | | | |

社会福祉事業拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|------------------|------------|------------|------------|------------|
| 動 費 | 水道光熱費(業) | 793,995 | 71,087 | 719,908 |
| | 消耗器具備品費(業) | 4,943,797 | 3,865,790 | 1,078,007 |
| | 保険料(業) | 2,062,287 | 1,758,970 | 303,317 |
| | 貸借料(業) | 7,100,115 | 7,923,007 | -822,892 |
| | 諸謝金(業) | 26,606,466 | 26,853,758 | -247,292 |
| | 旅費交通費(業) | 1,220,620 | 1,184,600 | 36,020 |
| | 研修費(業) | 585,752 | 285,327 | 300,425 |
| | 資料購入費(業) | 40,177 | 46,820 | -6,643 |
| | 印刷製本費(業) | 7,791,457 | 8,505,423 | -713,966 |
| | 修繕費(業) | 423,060 | 210,610 | 212,450 |
| | 通信運搬費(業) | 4,560,940 | 4,296,390 | 264,550 |
| | 会議費(業) | 116,216 | 61,014 | 55,202 |
| | 業務委託費(業) | 15,643,695 | 21,218,659 | -5,574,964 |
| | 手数料(業) | 703,231 | 708,457 | -5,226 |
| | 租税公課(業) | 88,650 | 110,100 | -21,450 |
| | 渉外費(業) | 302,600 | 128,550 | 174,050 |
| | 諸会費(業) | 80,000 | 83,000 | -3,000 |
| | 助成金支出(業) | 14,144,994 | 13,330,602 | 814,392 |
| | 雑費(業) | 94,960 | 98,500 | -3,540 |
| | 援護費(業) | 3,853,720 | 3,847,043 | 6,677 |
| 減 の 部 用 | 事務費 | 33,003,400 | 32,044,066 | 959,334 |
| | 諸謝金 | 267,055 | 77,957 | 189,098 |
| | 福利厚生費 | 803,349 | 388,830 | 414,519 |
| | 旅費交通費 | 474,540 | 357,400 | 117,140 |
| | 研修研究費 | 702,020 | 583,428 | 118,592 |
| | 本人支給金(務) | 20,500 | 22,780 | -2,280 |
| | 資料購入費 | 56,105 | 33,816 | 22,289 |
| | 事務消耗品費 | 595,832 | 743,269 | -147,437 |
| | 印刷製本費 | 1,561,136 | 2,196,144 | -635,008 |
| | 通信運搬費 | 854,132 | 1,030,277 | -176,145 |
| | 会議費 | 378,397 | | 378,397 |
| | 広報費 | 106,000 | 82,000 | 24,000 |
| | 委託費 | 5,664,856 | 4,588,381 | 1,076,475 |
| | 手数料 | 849,162 | 1,074,428 | -225,266 |
| | 保険料 | 759,130 | 847,570 | -88,440 |
| | 貸借料 | 5,626,628 | 4,236,422 | 1,390,206 |
| | 租税公課 | 11,328,600 | 12,435,000 | -1,106,400 |
| | 保守料 | 2,259,808 | 2,670,194 | -410,386 |
| | 渉外費 | 211,530 | 206,000 | 5,530 |
| | 諸会費 | 454,360 | 441,985 | 12,375 |
| 雑費 | 30,260 | 28,185 | 2,075 | |
| 返還金費用 | 10,207,002 | 9,565,395 | 641,607 | |
| 区補助金返還金費用 | 10,207,002 | 9,565,395 | 641,607 | |
| 分担金費用 | 11,417,701 | 10,847,066 | 570,635 | |
| 分担金費用 | 11,417,701 | 10,847,066 | 570,635 | |
| 助成金費用 | 300,000 | 600,000 | -300,000 | |
| 助成金費用 | 300,000 | 600,000 | -300,000 | |
| その他の助成金費用 | 300,000 | 600,000 | -300,000 | |
| 減価償却費 | 764,945 | 976,966 | -212,021 | |
| 減価償却費 | 764,945 | 976,966 | -212,021 | |

社会福祉事業拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|---|---------------------------|-------------|-------------|-------------|
| | 徴収不能額 | 8,590 | | 8,590 |
| | 徴収不能額 | 8,590 | | 8,590 |
| | その他の費用 | | 23,580 | -23,580 |
| | その他の費用 | | 23,580 | -23,580 |
| | 退職手当積立基金預け金差損 | | 23,580 | -23,580 |
| | サービス活動費用計(2) | 416,991,088 | 411,310,883 | 5,680,205 |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | | -37,580,180 | -31,970,511 | -2,609,639 |
| サービス活動外増減の部 | 受取利息配当金収益 | 2,108 | 2,137 | -29 |
| | 受取利息配当金収益 | 2,108 | 2,137 | -29 |
| | 受取利息配当金収益 | 2,108 | 2,137 | -29 |
| | その他のサービス活動外収益 | 18,000 | | 18,000 |
| | 雑収益 | 18,000 | | 18,000 |
| | サービス活動外収益計(4) | 20,108 | 2,137 | 17,971 |
| 費用 | | | | |
| | サービス活動外費用計(5) | | | |
| サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | | 20,108 | 2,137 | 17,971 |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | | -37,560,072 | -31,968,404 | -2,591,668 |
| 特別増減の部 | 事業区分間繰入金収益 | 2,874,694 | 1,593,090 | 1,281,604 |
| | 収益事業区分繰入金収益 | 2,874,694 | 1,593,090 | 1,281,604 |
| | 特別収益計(8) | 2,874,694 | 1,593,090 | 1,281,604 |
| | 固定資産売却損・処分損 | | 2 | -2 |
| | その他の固定資産売却損・処分損 | | 2 | -2 |
| | 特別費用計(9) | | 2 | -2 |
| 特別増減差額(10)=(8)-(9) | | 2,874,694 | 1,593,088 | 1,281,606 |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | | -34,685,378 | -33,375,316 | -1,310,062 |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | 543,547,968 | 576,923,284 | -33,375,316 |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 508,862,590 | 543,547,968 | -34,685,378 |
| | 基本金取崩額(14) | | | |
| | 基金取崩額(15) | | | |
| | その他の積立金取崩額(16) | | | |
| | その他の積立金積立額(17) | | | |
| 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | | 508,862,590 | 543,547,968 | -34,685,378 |

社会福祉事業拠点区分 貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位:円)

| | 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | | 増 減 |
|----------|-------------|-------------|--------------|-------------|-------------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 当年度末 | 前年度末 | |
| 流動資産 | 578,232,762 | 617,443,609 | 流動負債 | 65,958,080 | -4,604,614 |
| 現金 | 1,140,568 | 1,816,377 | 事業未払金 | 39,380,478 | -11,685,515 |
| 預貯金 | 548,816,195 | 581,341,692 | 預り金 | 8,065,462 | -1,201,610 |
| 事業未収金 | 26,703,210 | 28,298,593 | 前受金 | 72,010 | -152,990 |
| 立替金 | | 4,792,945 | 事業区分間借入金 | 6,232,027 | 6,232,027 |
| 前払金 | 1,477,610 | 1,194,002 | 賞与引当金 | 12,208,103 | 2,203,474 |
| 事業区分間貸付金 | 95,179 | | 固定負債 | 73,423,555 | -4,787,914 |
| 固定資産 | 75,211,463 | 80,078,522 | 退職給付引当金 | 73,423,555 | -4,787,914 |
| 基本財産 | 5,200,000 | 5,200,000 | 負債の部合計 | 139,381,635 | -9,392,528 |
| 定期預金 | 5,200,000 | 5,200,000 | 純 資 産 の 部 | | |
| その他の固定資産 | 70,011,463 | 74,878,522 | 基本金 | 5,200,000 | 5,200,000 |
| 器具及び備品 | 4,218,048 | 3,827,993 | 基本金 | 5,200,000 | 5,200,000 |
| 権利 | 576,800 | 576,800 | 次期繰越活動増減差額 | 508,862,590 | -34,685,378 |
| 退職給付引当資産 | 44,699,225 | 49,739,999 | 次期繰越活動増減差額 | 508,862,590 | -34,685,378 |
| その他の固定資産 | 20,517,390 | 20,733,730 | (うち当期活動増減差額) | -34,685,378 | -1,310,062 |
| | | | 純資産の部合計 | 514,062,590 | -34,685,378 |
| 資産の部合計 | 653,444,225 | 697,522,131 | 負債及び純資産の部合計 | 653,444,225 | -44,077,906 |

計算書類に対する注記(社会福祉事業(拠)用)

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等/償却原価法(定額法)

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア/定額法

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金：当該会計年度までに負担すべき額を見積り、退職給付引手金に計上している
- ・賞与引当金：決算時において、翌年度の夏季賞与のうちの12月から3月分相当額を計上している

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

職員の退職金の支給に備えるために東京都社会福祉協議会の退職共済制度及び中小企業退職制度に加入しているほか、法人独自に引当を行っている。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている

- (1) 社会福祉事業拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書
- (3) 拠点区分資金収支明細書
- (4) 社会福祉事業事業拠点におけるサービス区分の内容
 - ・社会福祉事業
 - ・共同募金事業

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 基本財産の種類 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------|-----------|-------|-------|-----------|
| 定期預金 | 5,200,000 | 0 | 0 | 5,200,000 |
| 合 計 | 5,200,000 | 0 | 0 | 5,200,000 |

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

| | 取得価額 | 減価償却 累計額 | 当期末残高 |
|--------|------------|-------------|-----------|
| 器具及び備品 | 19,654,400 | 15,436,352 | 4,218,048 |
| 権利 | 576,800 | 0 | 576,800 |
| 合 計 | 20,231,200 | 15,436,352 | 4,794,848 |

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

| 種類及び銘柄 | 帳簿価額 | 時 価 | 評価損益 |
|--------|------|-----|------|
| 該当なし | | | |
| 合 計 | | | |

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

指定管理事業拠点区分 資金収支計算書

(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) |
|---|------------|-------------|-------------|------------|
| 収 入 | 受託金収入 | 163,173,000 | 161,153,050 | 2,019,950 |
| | 市区町村受託金収入 | 163,173,000 | 161,153,050 | 2,019,950 |
| | 事業収入 | 2,364,000 | 1,242,050 | 1,121,950 |
| | 参加費収入 | 2,314,000 | 1,145,050 | 1,168,950 |
| | 利用料収入 | 50,000 | 97,000 | -47,000 |
| | その他の収入 | 55,000 | 68,216 | -13,216 |
| | 権収入 | 55,000 | 68,216 | -13,216 |
| | 事業活動収入計(1) | 165,592,000 | 162,463,316 | 3,128,684 |
| 事 業 活 動 に よ る 収 支 | 人件費支出 | 99,815,000 | 93,519,307 | 6,265,693 |
| | 職員給料支出 | 68,130,000 | 53,201,627 | 14,928,373 |
| | 職員賞与支出 | 17,589,000 | 15,760,016 | 1,828,984 |
| | 非常勤職員給与支出 | | 7,313,533 | -7,313,533 |
| | 派遣職員費支出 | | 5,001,220 | -5,001,220 |
| | 法定福利費支出 | 14,096,000 | 12,272,911 | 1,823,089 |
| | 事業費支出 | 55,873,000 | 47,919,228 | 7,953,772 |
| | 給食費支出 | 2,292,000 | 1,180,874 | 1,111,126 |
| | 医薬品費支出(業) | 20,000 | | 20,000 |
| | 教養娯楽費(業) | 115,000 | 289,700 | -174,700 |
| | 水道光熱費(業) | 20,000 | 9,241 | 10,759 |
| | 消耗器具備品費(業) | 3,480,000 | 3,728,497 | -248,497 |
| | 保険料(業) | 284,000 | 272,973 | 11,027 |
| | 賃借料(業) | 2,712,000 | 2,681,205 | 30,795 |
| | 諸謝金支出 | 5,856,000 | 4,058,686 | 1,797,314 |
| | 旅費交通費支出 | 421,000 | 287,760 | 133,240 |
| | 研修費支出(業) | 40,000 | 5,000 | 35,000 |
| | 資料購入支出(業) | 220,000 | 126,750 | 93,250 |
| | 印刷製本費支出(業) | 981,000 | 1,351,776 | -370,776 |
| | 修繕費支出(業) | 618,000 | 580,261 | 37,739 |
| | 通信運搬費支出(業) | 520,000 | 339,977 | 180,023 |
| | 会議費支出(業) | 12,000 | | 12,000 |
| | 業務委託費支出 | 35,615,000 | 32,027,061 | 3,587,939 |
| | 手数料支出(業) | 96,000 | 424,017 | -328,017 |
| | 租税公課支出(業) | 1,000 | 10,000 | -9,000 |
| | 渉外費支出(業) | 20,000 | | 20,000 |
| | 助成金支出(業) | 2,500,000 | 522,650 | 1,977,350 |
| | 権支出(業) | 50,000 | 22,800 | 27,200 |
| | 事務費支出 | 7,680,000 | 9,442,782 | -1,762,782 |
| | 旅費交通費支出 | 80,000 | 73,590 | 6,410 |
| | 研修研究費支出 | 52,000 | 111,500 | -59,500 |
| | 資料購入費支出 | 20,000 | 1,430 | 18,570 |
| 事務消耗品費支出 | 730,000 | 506,931 | 223,069 | |
| 印刷製本費支出 | 1,429,000 | 2,333,003 | -904,003 | |
| 修繕費支出 | 80,000 | 175,230 | -95,230 | |
| 通信運搬費支出 | 221,000 | 261,654 | -40,654 | |
| 委託費支出 | 3,563,000 | 3,950,380 | -387,380 | |
| 手数料支出 | 31,000 | 83,804 | -49,804 | |
| 保険料支出 | 100,000 | | 100,000 | |
| 賃借料支出 | 1,022,000 | 1,762,860 | -740,860 | |
| 租税公課支出 | 6,000 | | 6,000 | |
| 保守料支出 | 303,000 | 169,400 | 133,600 | |

指定管理事業拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | |
|-------------|---------------------------------|--------------|-------------|-------------|----------|
| | 渉外費支出 | 30,000 | 3,000 | 27,000 | |
| | 雑支出 | 10,000 | 10,000 | | |
| | 事業活動支出計(2) | 163,368,000 | 150,911,317 | 12,456,683 | |
| | 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | 2,224,000 | 11,551,999 | -9,327,999 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | |
| | | 施設整備等収入計(4) | | | |
| | 支出 | 固定資産取得支出 | 663,000 | 1,136,130 | -473,130 |
| | | 器具及び備品取得支出 | | 666,930 | -666,930 |
| | | その他の取得支出 | 663,000 | 469,200 | 193,800 |
| | | 施設整備等支出計(5) | 663,000 | 1,136,130 | -473,130 |
| | 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -663,000 | -1,136,130 | 473,130 | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | |
| | | その他の活動収入計(7) | | | |
| | 支出 | 積立資産支出 | 1,586,000 | 2,034,254 | -448,254 |
| | | 退職給付引当資産支出 | 1,586,000 | 2,034,254 | -448,254 |
| | | その他の活動支出計(8) | 1,586,000 | 2,034,254 | -448,254 |
| | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | -1,586,000 | -2,034,254 | 448,254 | |
| | 予備費支出(10) | | — | | |
| | 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | -25,000 | 8,381,615 | -8,406,615 | |
| | 前期末支払資金残高(12) | | 61,447,700 | -61,447,700 | |
| | 当期末支払資金残高(11)+(12) | -25,000 | 69,829,315 | -69,854,315 | |

第二号第四様式(第二十三条第四項関係)

指定管理事業拠点区分 事業活動計算書

(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|--------------------------------------|--------------|-------------|-------------|------------|
| 収 益 | 受託金収益 | 161,153,050 | 159,126,660 | 2,026,390 |
| | 市区町村受託金収益 | 161,153,050 | 159,126,660 | 2,026,390 |
| | 事業収益 | 1,242,050 | 1,107,600 | 134,450 |
| | 参加費収益 | 1,145,050 | 1,075,600 | 69,450 |
| | 利用料収益 | 97,000 | 32,000 | 65,000 |
| | その他の収益 | 68,216 | 52,000 | 16,216 |
| | 雑収益 | 68,216 | 52,000 | 16,216 |
| | サービス活動収益計(1) | 162,463,316 | 160,286,260 | 2,177,056 |
| サ ー ビ ス 活 動 費 用 | 人件費 | 96,206,019 | 96,476,168 | -270,149 |
| | 職員給料 | 53,201,627 | 55,184,000 | -1,982,373 |
| | 職員賞与 | 12,078,810 | 11,828,936 | 249,874 |
| | 賞与引当金繰入 | 4,303,664 | 3,681,206 | 622,458 |
| | 非常勤職員給与 | 7,313,533 | 5,349,087 | 1,964,446 |
| | 派遣職員費 | 5,001,220 | 6,234,266 | -1,233,046 |
| | 退職給付費用 | 2,034,254 | 2,426,895 | -392,641 |
| | 法定福利費 | 12,272,911 | 11,771,778 | 501,133 |
| | 事業費 | 47,919,228 | 44,425,724 | 3,493,504 |
| | 給食費(業) | 1,180,874 | 1,051,735 | 129,139 |
| | 教養娯楽費(業) | 289,700 | 143,080 | 146,620 |
| | 水道光熱費(業) | 9,241 | 8,662 | 579 |
| | 消耗器具備品費(業) | 3,728,497 | 3,516,162 | 212,335 |
| | 保険料(業) | 272,973 | 137,343 | 135,630 |
| | 賃借料(業) | 2,681,205 | 1,761,037 | 920,168 |
| | 諸謝金(業) | 4,058,686 | 4,749,939 | -691,253 |
| | 旅費交通費(業) | 287,760 | 183,110 | 104,650 |
| | 研修費(業) | 5,000 | 9,000 | -4,000 |
| | 資料購入費(業) | 126,750 | 198,662 | -71,912 |
| | 印刷製本費(業) | 1,351,776 | 1,218,000 | 133,776 |
| | 修繕費(業) | 580,261 | 140,030 | 440,231 |
| | 通信運搬費(業) | 339,977 | 347,709 | -7,732 |
| | 会議費(業) | | 138 | -138 |
| | 業務委託費(業) | 32,027,061 | 30,004,386 | 2,022,675 |
| | 手数料(業) | 424,017 | 69,850 | 354,167 |
| | 租税公課(業) | 10,000 | 20,000 | -10,000 |
| | 助成金支出(業) | 522,650 | 827,480 | -304,830 |
| 雑費(業) | 22,800 | 39,401 | -16,601 | |
| 事務費 | 9,442,782 | 8,088,697 | 1,354,085 | |
| 旅費交通費 | 73,590 | 48,310 | 25,280 | |
| 研修研究費 | 111,500 | 115,500 | -4,000 | |
| 資料購入費 | 1,430 | 42,760 | -41,330 | |
| 事務消耗品費 | 506,931 | 686,572 | -179,641 | |
| 印刷製本費 | 2,333,003 | 1,477,098 | 855,905 | |
| 修繕費 | 175,230 | 53,150 | 122,080 | |
| 通信運搬費 | 261,654 | 144,426 | 117,228 | |
| 委託費 | 3,950,380 | 3,784,800 | 165,580 | |
| 手数料 | 83,804 | 38,039 | 45,765 | |
| 保険料 | | 74,800 | -74,800 | |
| 賃借料 | 1,762,860 | 1,453,242 | 309,618 | |
| 租税公課 | | 600 | -600 | |
| 保守料 | 169,400 | 169,400 | | |

指定管理事業拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|-------------|---------------------------|---|-------------|------------|
| | 渉外費 | 3,000 | | 3,000 |
| | 雑費 | 10,000 | | 10,000 |
| | 減価償却費 | 62,376 | | 62,376 |
| | 減価償却費 | 62,376 | | 62,376 |
| | サービス活動費用計(2) | 153,630,405 | 148,990,589 | 4,639,816 |
| | サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | 8,832,911 | 11,295,671 | -2,462,760 |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | | | |
| | サービス活動外収益計(4) | | | |
| | 費用 | | | |
| | サービス活動外費用計(5) | | | |
| | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | | | |
| | 経常増減差額(7)=(3)+(6) | 8,832,911 | 11,295,671 | -2,462,760 |
| 特別増減の部 | 収益 | | | |
| | 特別収益計(8) | | | |
| | 費用 | | | |
| | 特別費用計(9) | | | |
| | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | | | |
| | 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | 8,832,911 | 11,295,671 | -2,462,760 |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | 65,504,234 | 54,208,563 | 11,295,671 |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 74,337,145 | 65,504,234 | 8,832,911 |
| | 基本金取崩額(14) | | | |
| | 基金取崩額(15) | | | |
| | その他の積立金取崩額(16) | | | |
| | その他の積立金積立額(17) | | | |
| | | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 74,337,145 | 65,504,234 |

指定管理事業拠点区分 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

| | 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | | 増 減 |
|----------|------------|------------|-------------|------------|------------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 当年度末 | 前年度末 | |
| 流動資産 | 80,218,599 | 69,447,333 | 14,692,948 | 11,680,839 | 3,012,109 |
| 現金 | 349,591 | 356,976 | 10,290,021 | 8,203,612 | 2,086,409 |
| 預貯金 | 72,906,584 | 68,390,665 | 4,084 | -203,979 | 208,063 |
| 事業未収金 | -73,723 | -73,723 | 95,179 | | 95,179 |
| 立替金 | | 38,325 | 4,303,664 | 3,681,206 | 622,458 |
| 前払金 | 804,120 | 735,090 | 6,781,120 | 4,746,866 | 2,034,254 |
| 事業区分間貸付金 | 6,232,027 | | 6,781,120 | 4,746,866 | 2,034,254 |
| 固定資産 | 15,592,614 | 12,484,606 | 21,474,068 | 16,427,705 | 5,046,363 |
| その他の固定資産 | 15,592,614 | 12,484,606 | 純 資 産 の 部 | | |
| 器具及び備品 | 604,554 | | 74,337,145 | 65,504,234 | 8,832,911 |
| 退職給付引当資産 | 11,525,180 | 9,490,926 | 74,337,145 | 65,504,234 | 8,832,911 |
| その他の固定資産 | 3,462,880 | 2,993,680 | 8,832,911 | 11,295,671 | -2,462,760 |
| | | | 純資産の部合計 | | |
| | | | 74,337,145 | 65,504,234 | 8,832,911 |
| 資産の部合計 | 95,811,213 | 81,931,939 | 95,811,213 | 81,931,939 | 13,879,274 |
| | | | 負債及び純資産の部合計 | | |
| | | | 95,811,213 | 81,931,939 | 13,879,274 |

計算書類に対する注記(指定管理事業(拠)用)

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金：当該会計年度までに負担すべき額を見積り、退職給付引手金に計上している
- ・賞与引当金：決算時において、翌年度の夏季賞与のうちの12月から3月分相当額を計上している

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

職員の退職金の支給に備えるために東京都社会福祉協議会の退職共済制度及び中小企業退職制度に加入しているほか、法人独自に引当を行っている。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 指定管理事業拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書
- (3) 拠点区分資金収支明細書
- (4) 指定管理事業拠点におけるサービス区分
 - ・研修センター事業
 - ・高齢者活動センター事業
 - ・維持管理・総合業務

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 基本財産の種類 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------|-------|-------|-------|-------|
| 該当なし | | | | |
| 合 計 | | | | |

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

| | 取得価額 | 減価償却 累計額 | 当期末残高 |
|--------|---------|-------------|---------|
| 器具及び備品 | 666,930 | 62,376 | 604,554 |
| 合 計 | 666,930 | 62,376 | 604,554 |

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 債権額 | 徴収不能引当金 の当期末残高 | 債権の 当期末残高 |
|------|-----|-------------------|--------------|
| 該当なし | | | |
| 合 計 | | | |

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

| 種類及び銘柄 | 帳簿価額 | 時 価 | 評価損益 |
|--------|------|-----|------|
| 該当なし | | | |
| 合 計 | | | |

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

自動販売機設置等事業拠点区分 資金収支計算書

(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | |
|---------------------------------|-----------|---------------|------------|-----------|----------|
| 事業活動による収支 | 収入 | 事業収入 | 3,200,000 | 3,350,714 | -150,714 |
| | | 手数料収入 | 2,500,000 | 3,350,714 | -850,714 |
| | | その他の収入 | 700,000 | | 700,000 |
| | | その他の収入 | 900,000 | 469,746 | 430,254 |
| | | 権収入 | 900,000 | 469,746 | 430,254 |
| | | 事業活動収入計(1) | 4,100,000 | 3,820,460 | 279,540 |
| | 支出 | 事業費支出 | 1,550,000 | 878,366 | 671,634 |
| | | 水道光熱費(業) | 1,100,000 | 685,524 | 414,476 |
| | | 助成金支出(業) | 450,000 | 192,842 | 257,158 |
| | | 事務費支出 | 100,000 | 67,400 | 32,600 |
| 租税公課支出 | | 100,000 | 67,400 | 32,600 | |
| 事業活動支出計(2) | 1,650,000 | 945,766 | 704,234 | | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | | 2,450,000 | 2,874,694 | -424,694 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | |
| | | 施設整備等収入計(4) | | | |
| | 支出 | | | | |
| 施設整備等支出計(5) | | | | | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | | | | | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | |
| | | その他の活動収入計(7) | | | |
| | 支出 | 事業区分間繰入金支出 | 2,450,000 | 2,874,694 | -424,694 |
| | | 社会福祉事業区分繰入金支出 | 2,450,000 | 2,874,694 | -424,694 |
| | | その他の活動支出計(8) | 2,450,000 | 2,874,694 | -424,694 |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | | -2,450,000 | -2,874,694 | 424,694 | |
| 予備費支出(10) | | | — | | |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | | | | | |
| 前期末支払資金残高(12) | | | | | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | | | | | |

自動販売機設置等事業拠点区分 事業活動計算書

(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位:円)

| | | 勘定科目 | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|------------------------|---|---------------|------------|------------|------------|
| サービス活動増減の部 | 収益 | 事業収益 | 3,350,714 | 3,600,532 | -249,818 |
| | | 手数料収益 | 3,350,714 | 3,600,532 | -249,818 |
| | | その他の収益 | 469,746 | 411,258 | 58,488 |
| | | 権収益 | 469,746 | 411,258 | 58,488 |
| | | サービス活動収益計(1) | 3,820,460 | 4,011,790 | -191,330 |
| | 費用 | 事業費 | 878,366 | 2,012,200 | -1,133,834 |
| | | 水道光熱費(業) | 685,524 | 997,059 | -311,535 |
| | | 消耗器具備品費(業) | | 8,321 | -8,321 |
| | | 印刷製本費(業) | | 337,460 | -337,460 |
| | | 通信運搬費(業) | | 17,620 | -17,620 |
| | | 業務委託費(業) | | 201,300 | -201,300 |
| | | 手数料(業) | | 440 | -440 |
| | | 助成金支出(業) | 192,842 | 450,000 | -257,158 |
| | | 事務費 | 67,400 | 406,500 | -339,100 |
| 租税公課 | 67,400 | 406,500 | -339,100 | | |
| サービス活動費用計(2) | 945,766 | 2,418,700 | -1,472,934 | | |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | | 2,874,694 | 1,593,090 | 1,281,604 | |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | | | | |
| | | サービス活動外収益計(4) | | | |
| | 費用 | | | | |
| | | サービス活動外費用計(5) | | | |
| サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | | | | | |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | | 2,874,694 | 1,593,090 | 1,281,604 | |
| 特別増減の部 | 収益 | 特別収益計(8) | | | |
| | | 事業区分間繰入金費用 | 2,874,694 | 1,593,090 | 1,281,604 |
| | 費用 | 社会福祉事業区分繰入金費用 | 2,874,694 | 1,593,090 | 1,281,604 |
| | | 特別費用計(9) | 2,874,694 | 1,593,090 | 1,281,604 |
| 特別増減差額(10)=(8)-(9) | | -2,874,694 | -1,593,090 | -1,281,604 | |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | | | | | |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | | | | |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | | | | |
| | 基本金取崩額(14) | | | | |
| | 基金取崩額(15) | | | | |
| | その他の積立金取崩額(16) | | | | |
| | その他の積立金積立額(17) | | | | |
| | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | | | | |

第三号第四様式 (第二十七条第四項関係)

自動販売機設置等事業拠点区分 貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位:円)

| | 資 産 の 部 | | | 負 債 の 部 | | |
|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 3, 204, 347 | 2, 169, 239 | 1, 035, 108 | 3, 204, 347 | 2, 169, 239 | 1, 035, 108 |
| 現金 | 6, 000 | 6, 000 | | 3, 204, 347 | 2, 169, 239 | 1, 035, 108 |
| 預貯金 | 2, 955, 507 | 1, 882, 027 | 1, 073, 480 | 3, 204, 347 | 2, 169, 239 | 1, 035, 108 |
| 事業未収金 | 242, 840 | 281, 212 | -38, 372 | | | |
| 資産の部合計 | 3, 204, 347 | 2, 169, 239 | 1, 035, 108 | 3, 204, 347 | 2, 169, 239 | 1, 035, 108 |
| | | | | 純 資 産 の 部 | | |
| | | | | | | |
| | | | | 純資産の部合計 | | |
| | | | | 3, 204, 347 | 2, 169, 239 | 1, 035, 108 |
| | | | | 負債及び純資産の部合計 | | |
| | | | | 3, 204, 347 | 2, 169, 239 | 1, 035, 108 |

計算書類に対する注記(自動販売機設置等事業(拠)用)

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている

(1) 自動販売機設置等事業拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書

(3) 拠点区分資金収支明細書

(4) 自動販売機設置等事業拠点におけるサービス区分

・自動販売機設置等事業

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 基本財産の種類 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------|-------|-------|-------|-------|
| 該当なし | | | | |
| 合 計 | | | | |

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。
(単位：円)

| | 取得価額 | 減価償却 累計額 | 当期末残高 |
|------|------|-------------|-------|
| 該当なし | | | |
| 合 計 | | | |

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。
(単位：円)

| | 債権額 | 徴収不能引当金 の当期末残高 | 債権の 当期末残高 |
|------|-----|-------------------|--------------|
| 該当なし | | | |
| 合 計 | | | |

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。
(単位：円)

| 種類及び銘柄 | 帳簿価額 | 時 価 | 評価損益 |
|--------|------|-----|------|
| 該当なし | | | |
| 合 計 | | | |

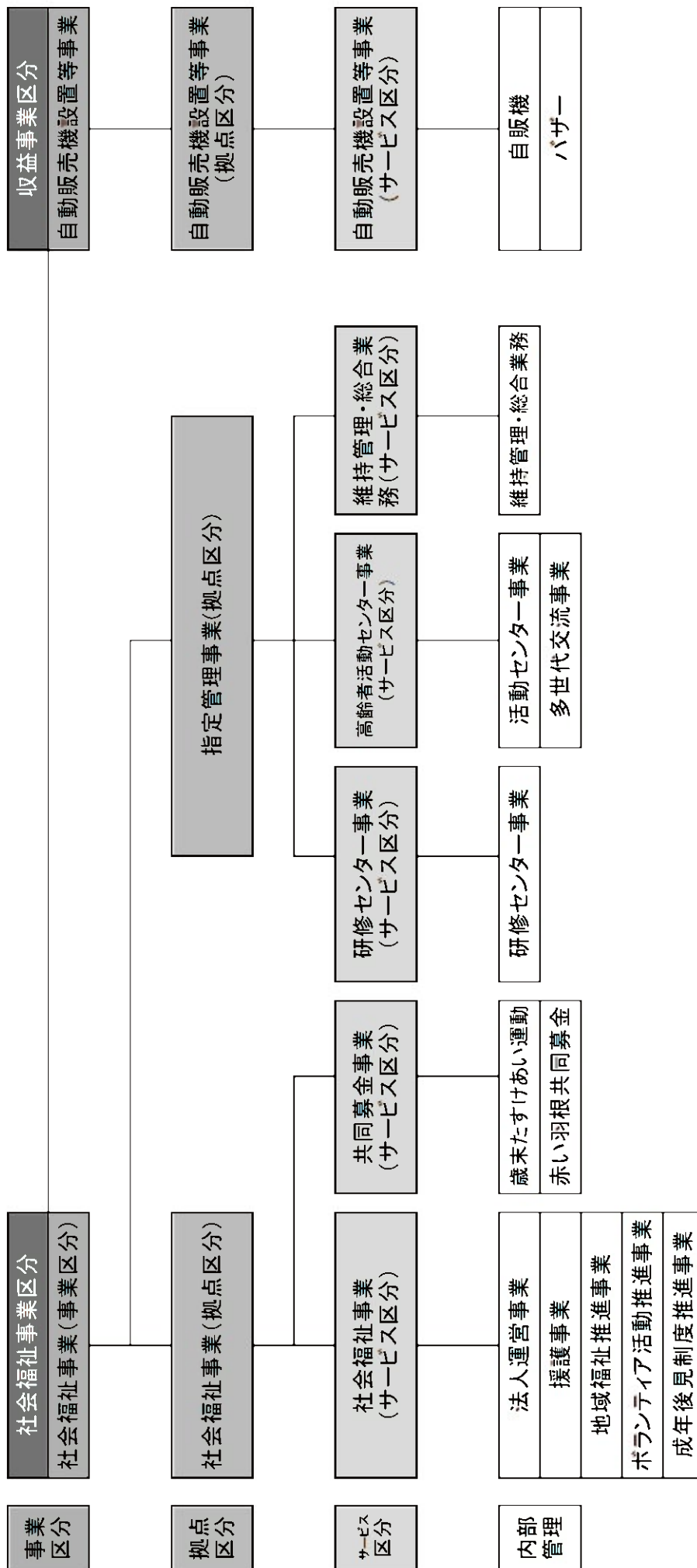
11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

会計区分表



令和5年度歳末地域たすけあい募金 募金配分金

| 項 目 | 令和5年度募金 配分実績 | 令和4年度募金 配分実績 |
|------------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 募 金 総 額 | 5,178,731 | 4,639,674 |
| (1) 見舞金品贈呈事業費 (令和5年度に事業を実施します) | 3,853,720 | 3,847,043 |
| ①支援を必要とする方々への見舞金 | 437,436 (実績17世帯) | 690,099 (実績17世帯) |
| ②障がい者への見舞金 | 2,776,857 (実績986人) | 2,557,721 (実績986人) |
| ③ひとり親家庭への見舞金 | 539,427 (実績231世帯) | 599,223 (実績231世帯) |
| (2) 地域たすけあい活動費 (令和6年度に事業を実施します) | 808,011 | 329,631 |
| ①ご近所福祉活動事業 | 0 | 0 |
| ②長寿会等地域団体支援事業 | 808,011 | 329,631 |
| (3) 事務費 (資料作成費、郵送代、町会への協力金等) | 517,000 | 463,000 |
| ①募金活動協力事務費 | 0 | 200,000 |
| ②周知ポスター、資料作成費、郵送費等 | 517,000 | 263,000 |

固定資産管理台帳

自令和5年4月1日至令和6年3月31日

(単位:円)

| 品目 | 取得年月日 | 取得数量 | 取得方法 | 耐用年数 | 取得率 | 取得価額 | 当期取得価額 | | 前期取得価額 | | 前期償却額 | | 減価償却累計額 | うち国庫補助金等の額 | 備註 |
|-------------------|-----------|------|------|------|-------|------|------------|---------|------------|-----------|------------|---------|---------|------------|-------------|
| | | | | | | | うち国庫補助金等の額 | 減価償却累計額 | うち国庫補助金等の額 | 減価償却累計額 | うち国庫補助金等の額 | 減価償却累計額 | | | |
| 【その他固定資産(有形固定資産)】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 器具備品 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 0001 | H 9/17/4 | 1 | 旧定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 560,000 | 0 | 0 | 559,999 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0002 | H10/12/4 | 1 | 旧定額法 | 5 | 0.125 | 12 | 140,000 | 0 | 0 | 139,999 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0003 | H17/5/25 | 1 | 旧定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 132,000 | 0 | 0 | 131,999 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0004 | H17/11/25 | 1 | 旧定額法 | 15 | 0.066 | 12 | 132,000 | 0 | 0 | 131,999 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0005 | H18/1/25 | 1 | 旧定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 997,500 | 0 | 0 | 997,499 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0006 | H18/12/13 | 1 | 旧定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 322,758 | 0 | 0 | 322,757 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0007 | H19/7/1 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 304,540 | 0 | 0 | 304,539 | 0 | 0 | 0 | 0 | ※3年未満リースリース |
| 0008 | H20/8/29 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 94,325 | 0 | 0 | 94,324 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0009 | H22/5/7 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.167 | 12 | 994,350 | 0 | 0 | 994,349 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0010 | H23/11/2 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.125 | 12 | 144,180 | 0 | 0 | 144,179 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0011 | H28/2/28 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.125 | 12 | 144,180 | 0 | 0 | 144,179 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0012 | H28/2/28 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.125 | 12 | 144,180 | 0 | 0 | 144,179 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0013 | H28/2/28 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.125 | 12 | 144,180 | 0 | 0 | 144,179 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0014 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 189,486 | 0 | 0 | 189,485 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0015 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 189,486 | 0 | 0 | 189,485 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0016 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 189,486 | 0 | 0 | 189,485 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0017 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.125 | 12 | 329,184 | 0 | 0 | 329,183 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0018 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.125 | 12 | 329,184 | 0 | 0 | 329,183 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0019 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.125 | 12 | 329,184 | 0 | 0 | 329,183 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0020 | H28/2/24 | 10 | 新定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 1,551,080 | 0 | 0 | 1,551,079 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0021 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.067 | 12 | 129,168 | 0 | 0 | 129,167 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0022 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.067 | 12 | 129,168 | 0 | 0 | 129,167 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0023 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.067 | 12 | 129,168 | 0 | 0 | 129,167 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0024 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.067 | 12 | 129,168 | 0 | 0 | 129,167 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0025 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.067 | 12 | 104,760 | 0 | 0 | 104,759 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0026 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.067 | 12 | 104,760 | 0 | 0 | 104,759 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0027 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.067 | 12 | 104,760 | 0 | 0 | 104,759 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0028 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 20 | 0.050 | 12 | 319,572 | 0 | 0 | 319,571 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0029 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 20 | 0.050 | 12 | 319,572 | 0 | 0 | 319,571 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0030 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.067 | 12 | 267,732 | 0 | 0 | 267,731 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0031 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.067 | 12 | 174,852 | 0 | 0 | 174,851 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0032 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.067 | 12 | 313,632 | 0 | 0 | 313,631 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0033 | H27/11/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.067 | 12 | 174,852 | 0 | 0 | 174,851 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0034 | H28/10/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 149,040 | 0 | 0 | 149,039 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0035 | H28/10/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 149,040 | 0 | 0 | 149,039 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0036 | H28/10/24 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 149,040 | 0 | 0 | 149,039 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0037 | H30/2/14 | 1 | 新定額法 | 20 | 0.050 | 12 | 377,976 | 0 | 0 | 377,975 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0038 | H30/2/14 | 1 | 新定額法 | 10 | 0.100 | 12 | 810,500 | 0 | 0 | 810,499 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0039 | H30/2/14 | 1 | 新定額法 | 10 | 0.100 | 12 | 129,600 | 0 | 0 | 129,599 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0040 | H30/2/14 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.067 | 12 | 149,400 | 0 | 0 | 149,399 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0041 | H30/2/14 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.067 | 12 | 149,400 | 0 | 0 | 149,399 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0042 | R 2/1/27 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 498,000 | 0 | 0 | 497,999 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0043 | R 2/1/27 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.167 | 12 | 298,000 | 0 | 0 | 297,999 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0044 | R 2/1/27 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.125 | 12 | 160,000 | 0 | 0 | 159,999 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0045 | R 2/1/1 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.250 | 12 | 149,500 | 0 | 0 | 149,499 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0046 | R 2/1/1 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.200 | 12 | 181,500 | 0 | 0 | 181,499 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0047 | R 2/1/5 | 1 | 新定額法 | 20 | 0.050 | 12 | 178,800 | 0 | 0 | 178,799 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0048 | R 4/10/21 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.125 | 12 | 311,000 | 0 | 0 | 310,999 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0049 | R 4/10/21 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.125 | 6 | 335,800 | 0 | 0 | 335,799 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0050 | R 6/2/21 | 1 | 新定額法 | 5 | 0.200 | 1 | 704,000 | 0 | 0 | 703,999 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

固定資産管理台帳

(単位:円)

| 資産の種類及び名称 | 取得年月日 | 数量 | 折旧方法 | 耐用年数 | 折旧率 | 取得価額 | 取得時簿価 | | 当期償却額 | | 累計償却額 | | 累計簿価 | | 摘要 |
|----------------------|------------|----|------|------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|----|
| | | | | | | | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | |
| [15] -00] surfacePro | R 6/ 2011 | 1 | 折産直法 | 4 | 0.250 | 451,000 | 0 | 451,000 | 0 | 9,395 | 9,395 | 441,605 | 0 | 441,605 | |
| 有形固定資産計 | | | | | | 20,821,130 | 0 | 20,821,130 | 0 | 827,321 | 827,321 | 20,000,000 | 0 | 20,000,000 | |
| この固定資産(有形固定資産)： | | | | | | 20,821,130 | 0 | 20,821,130 | 0 | 827,321 | 827,321 | 20,000,000 | 0 | 20,000,000 | |
| 計 | | | | | | | | | | | | | | | |
| [008] 権利(電話加入権) | R 11/ 2015 | 1 | 非償却 | *** | **** | 576,800 | 0 | 576,800 | 0 | 0 | 0 | 576,800 | 0 | 576,800 | |
| 計 | | | | | | 576,800 | 0 | 576,800 | 0 | 0 | 0 | 576,800 | 0 | 576,800 | |
| 無形固定資産計 | | | | | | 576,800 | 0 | 576,800 | 0 | 0 | 0 | 576,800 | 0 | 576,800 | |
| その他の固定資産合計 | | | | | | 20,828,130 | 0 | 20,828,130 | 0 | 827,321 | 827,321 | 20,000,000 | 0 | 20,000,000 | |
| 固定資産合計 | | | | | | 20,888,130 | 0 | 20,888,130 | 0 | 827,321 | 827,321 | 20,000,000 | 0 | 20,000,000 | |

高額寄付者一覧表

※敬称略

| | | | | |
|----------|----------------|---|------------|---|
| S 41. 04 | 三井信託銀行丸の内支店 | 金 | 5,000,000 | 円 |
| S 41. 04 | 志 津 義 雄 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| S 44. 10 | 新 村 長次郎 | 金 | 10,000,000 | 円 |
| S 46. 02 | 鈴 木 ミ ヨ | 金 | 1,000,000 | 円 |
| S 46. 02 | 東京駅名店会 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| S 57. 05 | 区内有力企業 | 金 | 46,000,000 | 円 |
| | 大 島 義 愛 | 金 | 3,000,000 | 円 |
| | 三菱信託銀行株式会社 | 金 | 3,000,000 | 円 |
| | 西 郷 之 厚 | 金 | 2,000,000 | 円 |
| | 株式会社富士銀行 | 金 | 2,000,000 | 円 |
| | 株式会社ホテルニューオータニ | 金 | 2,000,000 | 円 |
| | 関東興業株式会社 | 金 | 2,000,000 | 円 |
| | 三菱地所株式会社 | 金 | 2,000,000 | 円 |
| | 日本テレビ放送網株式会社 | 金 | 2,000,000 | 円 |
| | 株式会社債券信用銀行 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 株式会社ダイヤモンドホテル | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 株式会社東條会館 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 株式会社三菱銀行 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 山京商事株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 新村印刷株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 飛島建設株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 株式会社赤坂プリンスホテル | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 株式会社埼玉銀行 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 谷 口 正 治 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 株式会社大信実業 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 株式会社太陽神戸銀行 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 東亜建設株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 株式会社秀和 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 前田建設工業株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 鉄建建設株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 富国生命保険相互会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 野 沢 太 一 郎 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 株式会社第一勧業銀行 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 株式会社協和銀行 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 株式会社主婦の友社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | ライト工業株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 広瀬ビルディング株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 水戸工業株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 株式会社ホテルグランドパレス | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 株式会社伊勢半 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | 株式会社三和銀行 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| | トヨタ自動車販売株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| S 58. 05 | 平 野 宣 朗 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| S 58. 07 | 大 島 義 愛 | 金 | 10,000,000 | 円 |
| S 60. 02 | 細 川 政 英 | 金 | 50,000,000 | 円 |

| | | | | |
|----------|------------------------------|---|------------|---|
| S 60.12 | 五味 ミキ | 金 | 1,100,000 | 円 |
| S 60.12 | 原島 芳子 | 金 | 4,000,000 | 円 |
| S 61.04 | 関 柳子 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| S 61.04~ | 奥田 嘉門 | 金 | 4,800,000 | 円 |
| S 61.07 | 木村 迪夫 | 金 | 10,000,000 | 円 |
| S 62.10 | 大和殖産株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| S 62.11~ | 山の上ホテル | 金 | 6,500,000 | 円 |
| S 62.11 | 西郷 之厚 | 金 | 20,000,000 | 円 |
| S 63.06~ | 福田 彰 | 金 | 4,000,000 | 円 |
| S 63.10 | 篠田 清乃 | 金 | 10,000,000 | 円 |
| S 63.11 | 松澤 猛 | 金 | 2,000,000 | 円 |
| H 01.01 | 名古屋路 ゆき江 | 金 | 2,000,000 | 円 |
| H 01.04 | 早川 護正 | 金 | 2,000,000 | 円 |
| H 01.06 | 田村 美江子 | 金 | 7,000,000 | 円 |
| H 01.07 | 持田 豊 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 01.11 | 泉 邦夫 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 01.12 | 濱田 隆 | 金 | 5,000,000 | 円 |
| H 01.12 | 中村 浩 | 金 | 5,000,000 | 円 |
| H 02.01 | 大橋 一夫 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 02.03 | 加藤 竹代 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 02.03 | 高橋 伯雄 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 02.03 | 垣見 尚二郎 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 02.12 | 平野 宣朗 | 金 | 5,000,000 | 円 |
| H 03.01 | 柴藤 つる | 金 | 2,000,000 | 円 |
| H 03.10 | 石川 芳和 | 金 | 2,000,000 | 円 |
| H 04.11 | 会澤 輝男 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 04.12 | 応用地質株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 04.12 | 神浦 哲男 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 07.06 | 匿名 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 08.01 | 加藤 和男 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 08.03 | 井出 武甫 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 08.06 | 丸野 万亀恵 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 08.11 | 宇治野 イツ子 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 08.12 | 社団法人東京都宅地建物取引業協会 千代田・中央支部 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 09.10 | 佐々木 忠男 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 12.09 | 近藤 まつ | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 14.11 | 珈琲 エリカ | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 14.12 | 南山 金太郎 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 17.12 | 日産化学工業株式会社 | 金 | 1,139,670 | 円 |
| H 18.03 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 2,000,000 | 円 |
| H 19.03 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 3,000,000 | 円 |
| H 19.06 | 東京神田ライオンズクラブ | 金 | 1,573,370 | 円 |
| H 20.02 | 大塚 実 | 金 | 5,000,000 | 円 |
| H 20.03 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 4,000,000 | 円 |
| H 20.04 | 田村 要 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H 20.11 | 永田町一丁目町会 | 金 | 3,062,340 | 円 |
| H 20.11 | 大塚 実 | 金 | 11,000,000 | 円 |
| H 21.03 | 正岡 道一 | 金 | 3,000,000 | 円 |

| | | | | |
|--------|--------------------|---|-------------|---|
| H21.07 | 正岡道一 | 金 | 2,000,000 | 円 |
| H21.09 | 清水朝香 | 金 | 5,000,000 | 円 |
| H22.07 | 富士見二丁目北部地区市街地再開発組合 | 金 | 2,000,000 | 円 |
| H22.08 | 千代田区民生・児童委員協議会 | 金 | 4,150,000 | 円 |
| H24.12 | 宗教法人 真如苑 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H25.03 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H25.12 | 河村 恣 | 金 | 111,844,604 | 円 |
| H25.12 | 宗教法人 真如苑 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H26.03 | 宮崎永子 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H26.03 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H26.12 | 宗教法人 真如苑 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H27.03 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H27.06 | 山田 故都 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H27.12 | 根本 幹弘 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H27.12 | 宗教法人 真如苑 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H28.03 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H28.04 | 具頭 英子 | 金 | 1,500,000 | 円 |
| H28.07 | 藤澤 トラ | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H28.10 | 宮崎永子 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H28.12 | 根本 幹弘 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H28.12 | 宗教法人 真如苑 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H29.03 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H29.12 | 根本 幹弘 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H29.12 | 故宮崎永子 | 金 | 10,780,787 | 円 |
| H29.12 | 宗教法人 真如苑 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H30.03 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H30.05 | 故 嶽川愛子様 | 金 | 14,179,178 | 円 |
| H30.12 | 宗教法人 真如苑 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H30.12 | 根本 幹弘 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H31.02 | 堀田 和子 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| H31.04 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R01.08 | 東京都立東部療育センター | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R01.10 | 平野 邦夫 | 金 | 2,000,000 | 円 |
| R01.11 | 宗教法人 真如苑 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R02.04 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R02.12 | 宗教法人 真如苑 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R03.03 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R03.12 | 宗教法人 真如苑 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R04.02 | 故 窪田 正紀 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R04.03 | 山崎金属産業株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R04.03 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R04.12 | 宗教法人 真如苑 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R05.03 | 山崎金属産業株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R05.03 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R05.11 | 宗教法人 真如苑 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R06.03 | 山崎金属産業株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |
| R06.03 | サンフロンティア不動産株式会社 | 金 | 1,000,000 | 円 |

監査報告書

社会福祉法人
千代田区社会福祉協議会
会長 中井 修 様

監事 鎌倉 勲
監事 榎本 滋
監事 若月 曠 義

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法、内容及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類(計算書類及びその付属明細書)及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

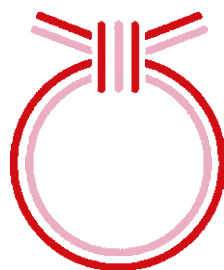
(2) 計算関係書類等及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和6年5月20日

以上

みんなが参加し、ささえ合うまちづくり



千代田区社会福祉協議会
Sasebo Citizens' Welfare Association

令和6年6月